



# 2020年薄毛調査 報告書

2020年9月10日

(株)リクルートライフスタイル  
ホットペッパービューティーアカデミー

調査概要	P.3	～	P.6
サマリー編	P.7	～	P.22
データ編	P.23	～	P.93
<b>薄毛・白髪調査スクリーニング</b>	P.23	～	P.34
回答者属性①			P.24
回答者属性②			P.25
体や髪/頭皮の現状			P.26
髪/頭皮に関する悩み【薄毛】			P.27
将来の髪/頭皮に関する不安【薄毛】			P.28
薄毛の対策意向			P.29
薄毛に対するアクション【過去実施したことがあるもの】			P.30
薄毛に対するアクション【今行っているもの】			P.31
薄毛に対するアクション【今後試してみたいもの】			P.32
薄毛への意識			P.33
理美容室利用頻度			P.34
<b>薄毛調査</b>	P.35	～	P.93
回答者属性①			P.36
回答者属性②			P.37
現在の薄毛が気になる度合			P.38
薄毛に関する今後の不安			P.39
薄毛に対するアクション【過去実施したことがあるもの】			P.40
薄毛に対するアクション【今行っているもの】			P.41
薄毛に対するアクション【今後試してみたいもの】			P.42
理美容室利用頻度			P.43
現在の髪型【男性】			P.44
現在の髪型【女性】			P.45
薄毛が気になる部位【薄毛が気になる部位】			P.46
薄毛が気になる部位【最も薄毛が気になっている部位】			P.47
薄毛で嫌なこと			P.48
薄毛が気になりだした年齢			P.49
薄毛が気になりだしたきっかけ			P.50
気になる目線			P.51
薄毛の話をしたか/意見の交換をしたか			P.52
薄毛の話を実際にしているか/意見の交換をしているか			P.53
薄毛について話してよかったこと			P.54

薄毛対策の非実施理由	P.55
薄毛対策の情報源【参考にする情報源】	P.56
薄毛対策の情報源【ふだんやっている対処法のきっかけ】	P.57
薄毛対策の購入チャネル【病院・専門機関で処方してもらった薬・漢方や育毛エッセンスなど】	P.58
薄毛対策の購入チャネル【市販の薬や漢方】	P.59
薄毛対策の購入チャネル【育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤（市販品）】	P.60
薄毛対策の購入チャネル【薄毛対策用シャンプーやトリートメント】	P.61
薄毛対策の購入チャネル【自宅のヘッドスパ・ヘッドマッサージで使う器具】	P.62
薄毛対策の購入チャネル【ウィッグ・カツラ（全体用）】	P.63
薄毛対策の購入チャネル【ウィッグ・カツラ（頭頂部、前髪などの部分用）】	P.64
薄毛対策の購入チャネル【薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメント】	P.65
薄毛対策の購入チャネル【髪量を多く見せるための、ふりかける粉】	P.66
現在、薄毛対策にかけている金額（1カ月あたり）	P.67
薄毛対策にかけてもよいと思う金額の上限（1カ月あたり）	P.68
薄毛対策を続ける年齢（上限有無）	P.69
薄毛対策を続ける年齢（上限年齢）	P.70
施術のハードル【実施するとして特に抵抗感はない薄毛対策】	P.71
施術のハードル【実施するとして抵抗感がある薄毛対策】	P.72
洗髪頻度	P.73
理美容室のメニュー利用頻度【全体サマリー】	P.74
理美容室の利用頻度【カット】	P.75
理美容室の利用頻度【カラー】	P.76
理美容室の利用頻度【パーマ】	P.77
理美容室の利用頻度【トリートメント】	P.78
理美容室の利用頻度【縮毛矯正】	P.79
理美容室の利用頻度【ヘッドスパ・ヘッドマッサージ】	P.80
理美容室への相談経験有無	P.81
理美容室からのアドバイス・対策内容	P.82
理美容室への相談意向	P.83
理美容室へ相談したいのにできていない理由	P.84
理美容室へ相談したくない理由	P.85
理美容室に相談したくなる状況	P.86
理美容室への期待	P.87
薄毛の原因	P.88
ストレスの有無【仕事上のストレス】	P.89
ストレスの有無【プライベートでのストレス】	P.90
食生活への意識	P.91
生活習慣への意識	P.92
1カ月あたりの可処分所得（平均金額）	P.93



# 調査概要

# A 調査概要①

2020年 7月調査	調査目的	➢ 薄毛に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出										
	調査手法	➢ インターネット調査										
	対象者条件	➢ 全国20～69歳男女、現在薄毛である&薄毛を気にしている										
	回収数	➢ スクリーニング：50,000人 ※人口動態に基づき性年代を割付										
		➢ 本調査：2,063人 ※スクリーニングでの出現率をもとにウェイトバックを実施										
		男性					女性					計
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
回収数	115	253	372	331	368	103	103	125	123	170	2,063	
WB後集計対象数	121	265	391	348	387	38	75	131	129	178	2,063 (人)	
実査期間	➢ スクリーニング：2020年7月9日～2020年7月11日 ➢ 本調査：2020年7月17日～2020年7月21日											

2019年 6月調査	調査目的	➢ 薄毛に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出										
	調査手法	➢ インターネット調査										
	対象者条件	➢ 全国20～69歳男女、現在薄毛である&薄毛を気にしている										
	回収数	➢ スクリーニング：50,000人 ※人口動態に基づき性年代を割付										
		➢ 本調査：2,063人 ※スクリーニングでの出現率をもとにウェイトバックを実施										
		男性					女性					計
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
回収数	134	252	364	327	369	103	103	116	124	171	2,063	
WB後集計対象数	134	252	364	327	369	53	90	134	143	197	2,063 (人)	
実査期間	➢ スクリーニング：2019年6月7日～2019年6月10日 ➢ 本調査：2019年6月11日～2019年6月12日											

# A 調査概要②

2018年 7月調査	調査目的	➢ 薄毛に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出																																																						
	調査手法	➢ インターネット調査																																																						
	対象者条件	➢ 全国20～69歳男女、現在薄毛である&薄毛を気にしている																																																						
	回収数	➢ スクリーニング：50,000人 ※人口動態に基づき性年代を割付																																																						
		➢ 本調査：2,063人 ※スクリーニングでの出現率をもとにウェイトバックを実施																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">男性</th> <th colspan="5">女性</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収数</td> <td>134</td> <td>255</td> <td>353</td> <td>330</td> <td>359</td> <td>103</td> <td>103</td> <td>122</td> <td>134</td> <td>170</td> <td>2,063</td> </tr> <tr> <td>WB後集計対象数</td> <td>180</td> <td>273</td> <td>322</td> <td>363</td> <td>345</td> <td>77</td> <td>89</td> <td>112</td> <td>148</td> <td>156</td> <td>2,063 (人)</td> </tr> </tbody> </table>												男性					女性					計	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	回収数	134	255	353	330	359	103	103	122	134	170	2,063	WB後集計対象数	180	273	322	363	345	77	89	112	148	156	2,063 (人)
	男性					女性						計																																												
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代																																														
回収数	134	255	353	330	359	103	103	122	134	170	2,063																																													
WB後集計対象数	180	273	322	363	345	77	89	112	148	156	2,063 (人)																																													
実査期間	➢ スクリーニング：2018年7月19日～2018年7月20日 ➢ 本調査：2018年7月20日～2018年7月21日																																																							

2017年 7月調査	調査目的	➢ 薄毛に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出																																																						
	調査手法	➢ インターネット調査																																																						
	対象者条件	➢ 全国20～69歳男女、現在薄毛である&薄毛を気にしている																																																						
	回収数	➢ スクリーニング：50,000人 ※人口動態に基づき性年代を割付																																																						
		➢ 本調査：2,063人 ※スクリーニングでの出現率をもとにウェイトバックを実施																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">男性</th> <th colspan="5">女性</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収数</td> <td>134</td> <td>268</td> <td>369</td> <td>339</td> <td>361</td> <td>103</td> <td>103</td> <td>111</td> <td>120</td> <td>155</td> <td>2,063</td> </tr> <tr> <td>WB後集計対象数</td> <td>183</td> <td>292</td> <td>343</td> <td>379</td> <td>353</td> <td>55</td> <td>79</td> <td>104</td> <td>133</td> <td>143</td> <td>2,063 (人)</td> </tr> </tbody> </table>												男性					女性					計	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	回収数	134	268	369	339	361	103	103	111	120	155	2,063	WB後集計対象数	183	292	343	379	353	55	79	104	133	143	2,063 (人)
	男性					女性						計																																												
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代																																														
回収数	134	268	369	339	361	103	103	111	120	155	2,063																																													
WB後集計対象数	183	292	343	379	353	55	79	104	133	143	2,063 (人)																																													
実査期間	➢ スクリーニング：2017年7月7日～2017年7月10日 ➢ 本調査：2017年7月18日～2017年7月21日																																																							

# A 調査概要③

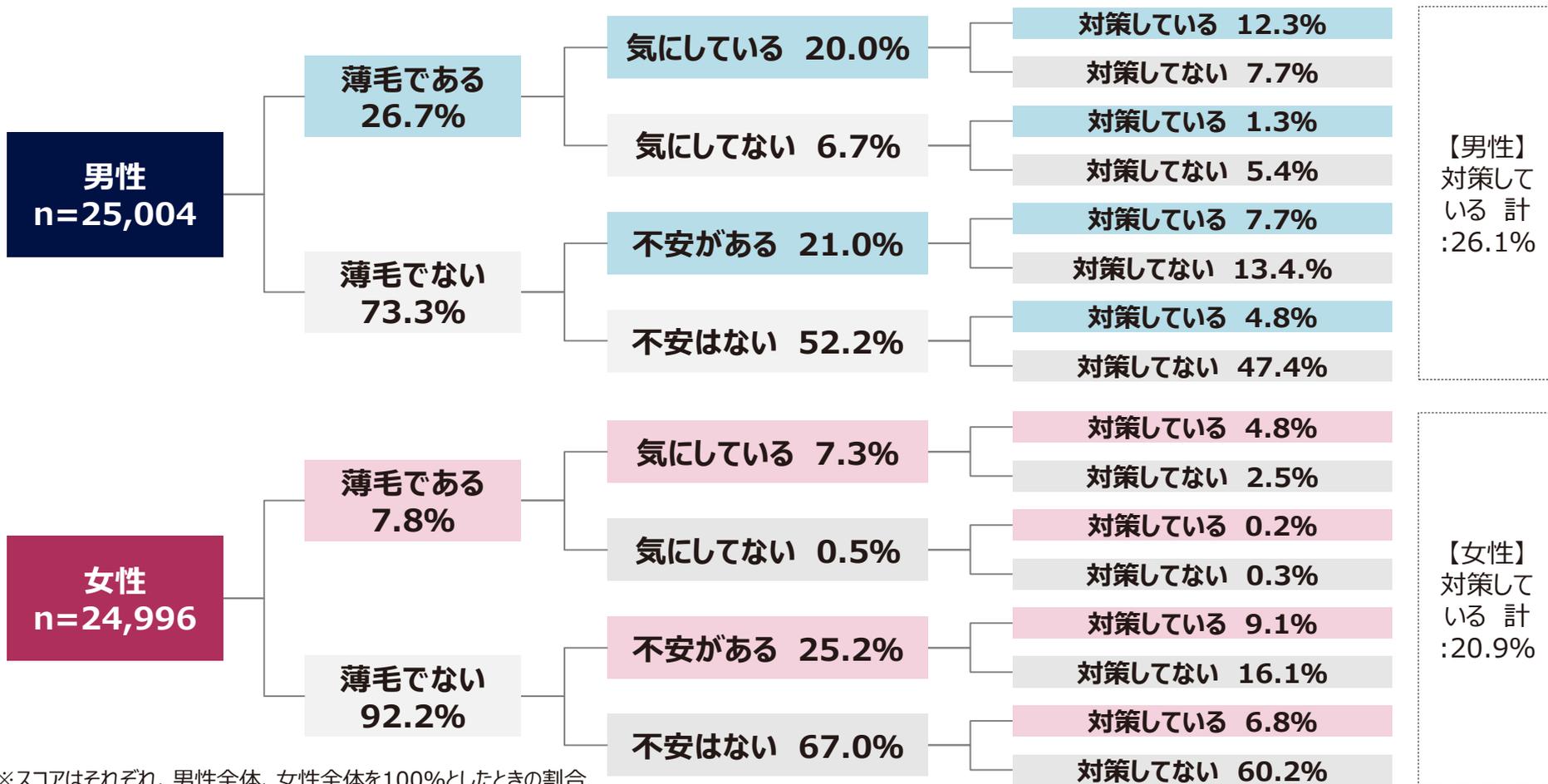
2016年 7月調査	調査目的	➢ 薄毛に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出										
	調査手法	➢ インターネット調査										
	対象者条件	➢ 全国20～69歳男女、現在薄毛である&薄毛を気にしている										
	回収数	➢ スクリーニング：50,000人 ※人口動態に基づき性年代を割付 ➢ 本調査：2,154人 ※SCRでの出現率をもとにウェイトバックを実施										
			男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
回収数	147	315	359	374	345	103	103	103	130	175	2,154	
WB後集計対象数	153	328	374	391	360	48	83	98	135	182	2,154 (人)	
実査期間	➢ スクリーニング：2016年7月11日～2016年7月13日 ➢ 本調査：2016年7月20日～2016年7月25日											



# サマリー編 ～薄毛調査～

# A 薄毛人口のボリュームは？(SCR)

➤ 薄毛の有無、薄毛の気になり度合い・不安度合いに関わらず、何かしらの薄毛対策をしている人の割合は男性26.1%、女性20.9%

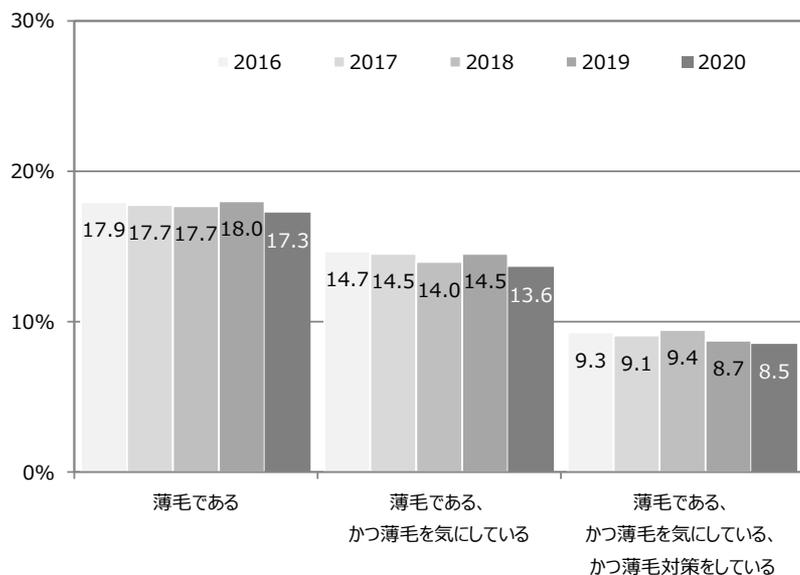


※スコアはそれぞれ、男性全体、女性全体を100%としたときの割合

# A 薄毛人口のボリュームは？(SCR)

- 現在薄毛の人は全体の2割弱。気にして対策をしている人は全体の1割弱。
- 女性よりも男性の方が現在薄毛である人の割合が高い。女性は薄毛である人の割合は7.8%と少ないものの、そのうち大半が薄毛を気にしている。

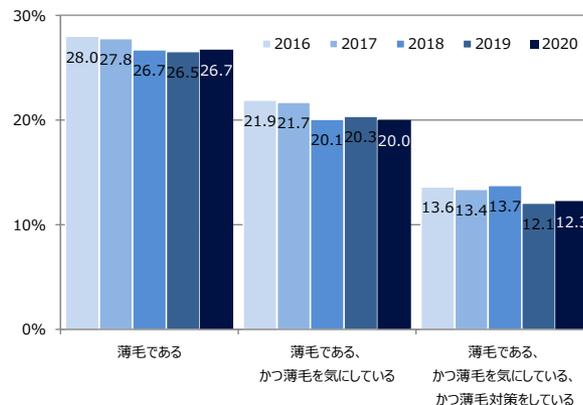
## 全体



2016年 n=50,000  
 2017年 n=50,000  
 2018年 n=50,004  
 2019年 n=50,000  
 2020年 n=50,000

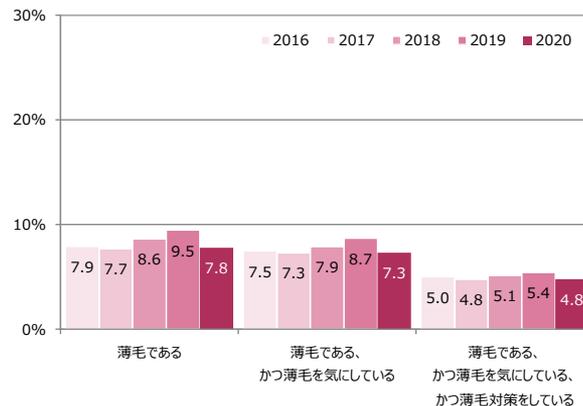
## 男性

2016年 n=24,981  
 2017年 n=25,004  
 2018年 n=25,005  
 2019年 n=25,004  
 2020年 n=25,004



## 女性

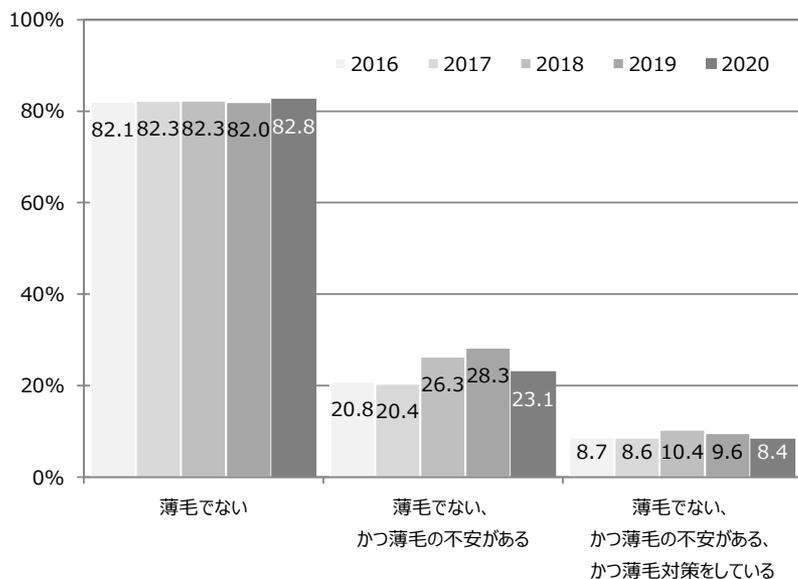
2016年 n=25,019  
 2017年 n=24,996  
 2018年 n=24,999  
 2019年 n=24,996  
 2020年 n=24,996



# A 薄毛でない人口のボリュームは？(SCR)

- 現在薄毛ではないものの、将来薄毛になることへの不安を抱えている人は全体の23.1%。そのうえで対策までしている人は全体の8.4%。
- 性別で見ると、現在薄毛ではないものの、将来薄毛になることへの不安を抱えている人の割合は男性21.0%、女性25.2%。

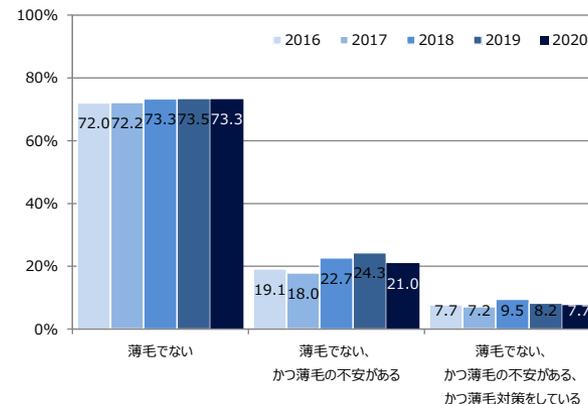
## 全体



2016年 n=50,000  
 2017年 n=50,000  
 2018年 n=50,004  
 2019年 n=50,000  
 2020年 n=50,000

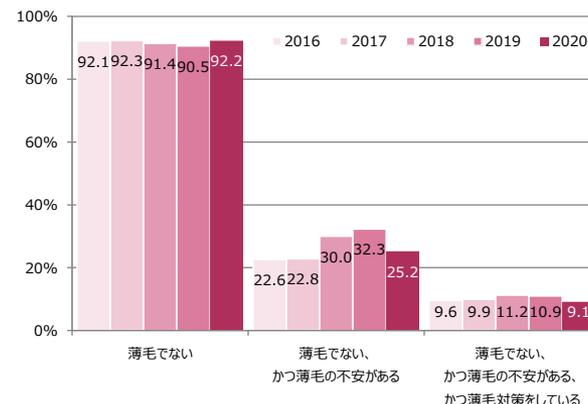
## 男性

2016年 n=24,981  
 2017年 n=25,004  
 2018年 n=25,005  
 2019年 n=25,004  
 2020年 n=25,004



## 女性

2016年 n=25,019  
 2017年 n=24,996  
 2018年 n=24,999  
 2019年 n=24,996  
 2020年 n=24,996

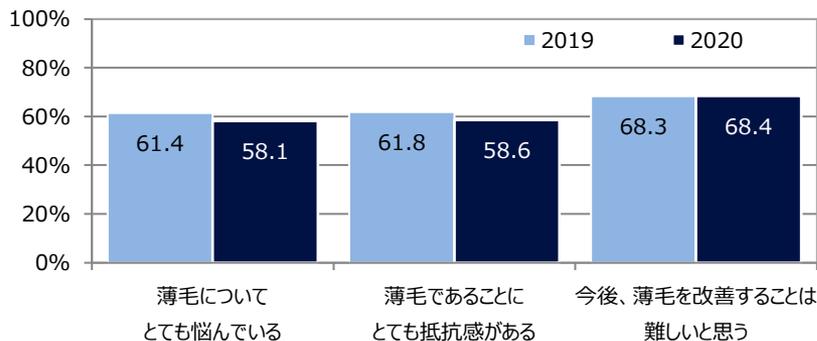
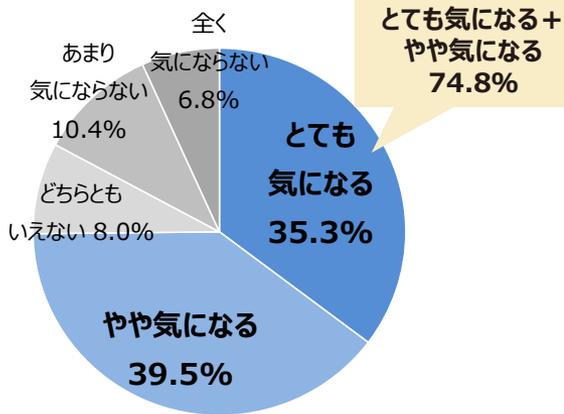


# A 薄毛の人は、薄毛をどう思っている？ (SCR、薄毛の人ベース)

- ▶ 薄毛の人のうち、男性は約75%、女性は約94%が薄毛を気にしている。薄毛であることを悩んでいる・抵抗感がある割合も女性の方が高く、深刻である。
- ▶ 男女ともに、約7割の人は薄毛の改善を諦めてしまっている。

## 男性 2020年n=6,683

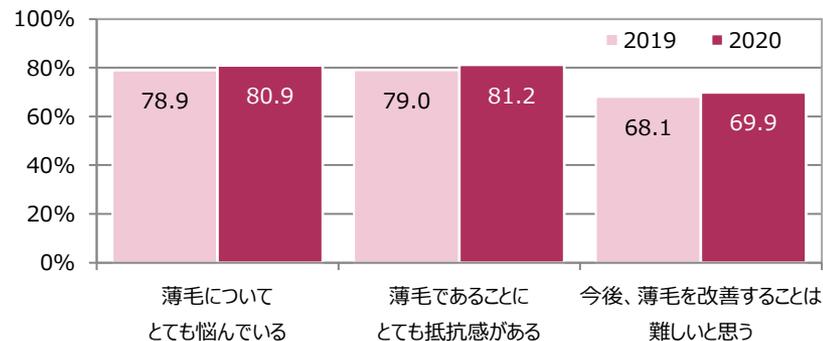
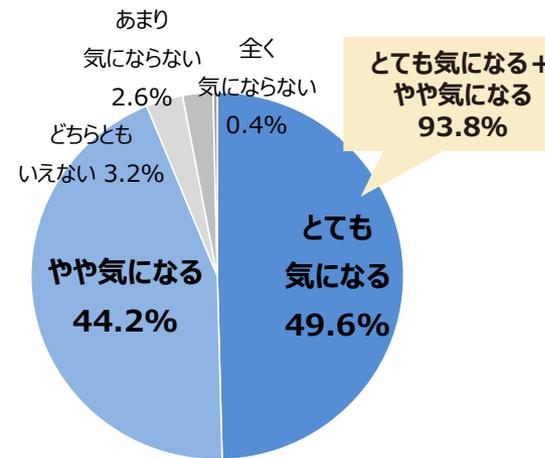
※薄毛の人ベース



2019年n=6,637/2020年n=6,683

## 女性 2020年n=1,942

※薄毛の人ベース



2019年n=2,365/2020年n=1,942

薄毛の気になり度合い

薄毛に関する気持ち (TOP2スコア)

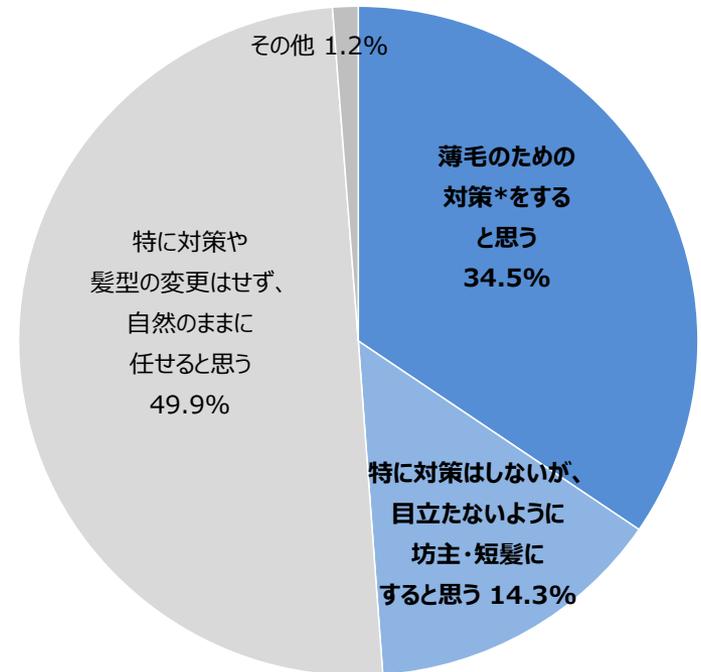
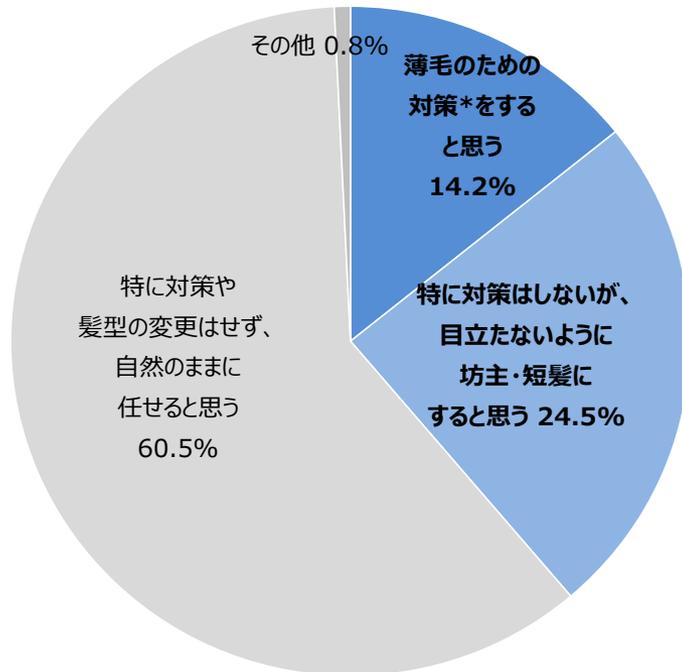
# A 薄毛でない人は、薄毛になったらどうする？ (SCR、薄毛でない人ベース)

➤ 現在薄毛でない人が薄毛になった場合、具体的な対策をする人は男性14.2%、女性34.5%と女性の方が高い。男性は坊主・短髪にするハードルが低いためか、具体的な対策よりも髪型の変更で対応する人が多め

男性 n=18,321

女性 n=23,054

薄毛になったらどうするか



※薄毛でない人ベース

\* 薄毛治療、髪・頭皮ケア、ウィッグ・カツラなど

※薄毛でない人ベース

\* 薄毛治療、髪・頭皮ケア、ウィッグ・カツラなど

# A 薄毛が気になりだした年齢ときっかけは？

- 2018年と比べて、男女ともにここ1～2年は気になりだす年齢がやや遅くなった
- 4年前と比べて、家族や友人・知人から指摘されて気付く割合が増えている。

男性

女性

気になりだした年齢

2020 平均 **38.1** 歳

(2018平均36.3歳、2019平均38.2歳)

2018年n=1,483/2019年n=1,446/2020年n=1,512

2020 平均 **41.9** 歳

(2018平均37.7歳、2019平均41.4歳)

2018年n=580/2019年n=617/2020年n=551

気になりだしたきっかけ

		2020	2019	2018	2017	2016
n=		1512	1446	1483	1549	1606
1	鏡を見ていたとき	<b>33.1%</b>	34.7%	29.7%	43.8%	47.5%
2	家族（配偶者、親、兄弟姉妹など）から	<b>17.4%</b>	17.1%	18.8%	12.8%	12.9%
3	友人・知人から	<b>11.8%</b>	14.1%	14.4%	8.8%	6.5%
4	自分の写っている写真を見ていたとき	<b>10.5%</b>	8.6%	9.9%	8.3%	8.9%
5	抜け毛の量を見たとき	<b>9.2%</b>	9.3%	9.0%	9.4%	7.9%

		2020	2019	2018	2017	2016
n=		551	617	580	514	548
1	鏡を見ていたとき	<b>28.7%</b>	25.1%	23.9%	38.2%	39.8%
2	家族（配偶者、親、兄弟姉妹など）から	<b>19.2%</b>	21.3%	23.1%	11.7%	12.1%
3	抜け毛の量を見たとき	<b>14.7%</b>	16.0%	15.4%	15.9%	16.2%
4	自分の写っている写真を見ていたとき	<b>8.8%</b>	8.5%	7.8%	6.9%	7.8%
5	友人・知人から	<b>8.0%</b>	9.0%	8.5%	7.1%	4.7%

# A 気になる目線は？

- 男女ともに「他人の目すべて」が4～6割でトップ。
- 他人の目線で気になるのは、男性は「異性」の目線、女性は「同性」の目線。男性の割合は全ての項目が5年間で上がっている。

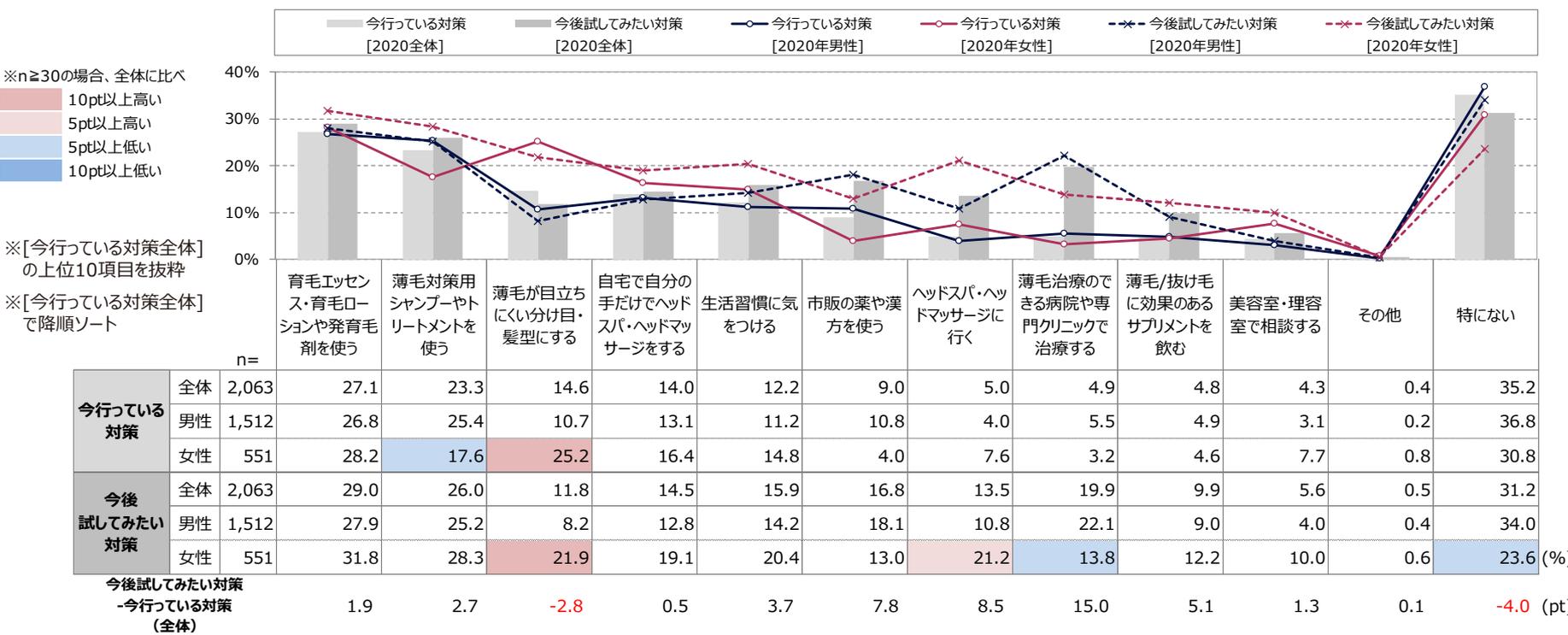
気になる目線

		男性				
		2020	2019	2018	2017	2016
n=		1512	1446	1483	1549	1606
1	他人の目すべて	<b>41.1%</b>	42.0%	42.5%	38.5%	40.8%
2	職場の異性	<b>31.7%</b>	31.0%	29.3%	29.1%	21.8%
3	異性の友人	<b>25.9%</b>	23.9%	24.1%	24.0%	18.8%
4	職場の同性	<b>23.2%</b>	25.1%	22.8%	22.1%	19.2%
5	同性の友人	<b>19.0%</b>	18.0%	18.5%	17.7%	13.2%
7	配偶者	<b>15.4%</b>	15.4%	14.6%	13.8%	14.3%
8	配偶者以外の家族・親族	<b>9.7%</b>	9.9%	-	-	-
9	恋人	<b>8.6%</b>	8.8%	10.5%	10.0%	9.3%
10	その他	<b>0.6%</b>	0.5%	0.6%	0.6%	0.3%
	他人の目は気にならない	<b>16.6%</b>	14.9%	14.8%	19.1%	19.8%

		女性				
		2020	2019	2018	2017	2016
n=		551	617	580	514	548
1	他人の目すべて	<b>61.4%</b>	58.8%	54.0%	58.2%	60.8%
2	同性の友人	<b>30.8%</b>	30.8%	30.7%	27.9%	26.1%
3	職場の同性	<b>18.3%</b>	19.9%	17.7%	18.2%	15.4%
4	職場の異性	<b>14.2%</b>	13.5%	13.1%	12.7%	10.9%
5	配偶者	<b>13.6%</b>	13.8%	15.4%	15.4%	16.6%
6	配偶者以外の家族・親族	<b>13.4%</b>	13.5%	-	-	-
7	異性の友人	<b>12.8%</b>	16.4%	15.8%	13.4%	13.5%
9	恋人	<b>4.9%</b>	6.5%	6.2%	6.1%	5.0%
10	その他	<b>0.6%</b>	0.5%	0.8%	0.1%	0.8%
	他人の目は気にならない	<b>6.8%</b>	11.8%	12.3%	11.4%	11.0%

# A 今行っている/今後試してみたい薄毛対策は？

- 今行っている対策として、男女とも「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う」が最も多い。
- 今行っていないが今後試してみたい人が多い対策は「薄毛治療のできる病院や専門クリニック」「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」などがあがる。特に女性でヘッドスパの利用意向が高いため、サロンでの提案が利用につながりそう



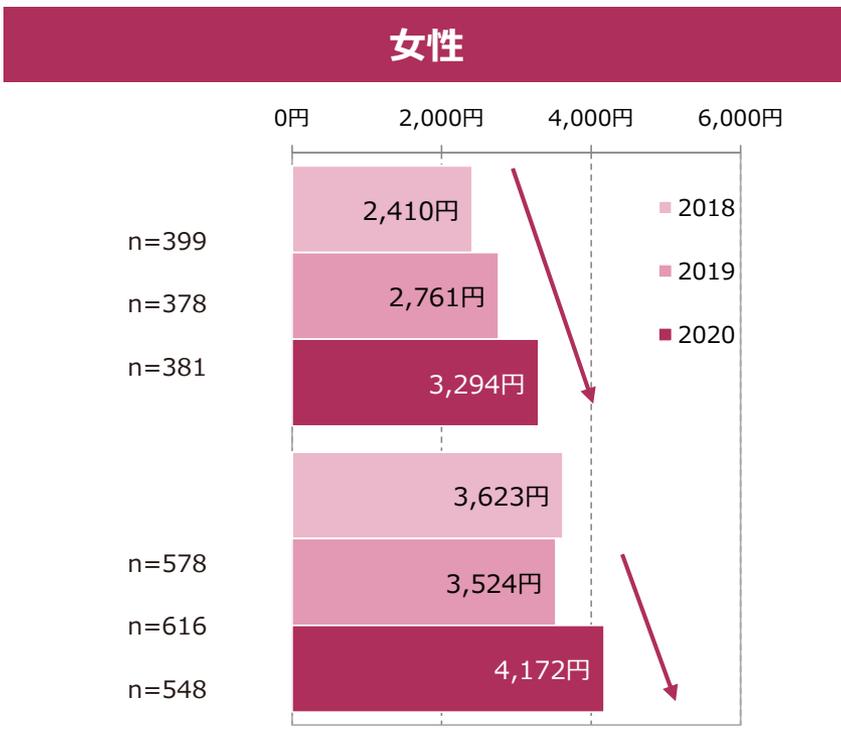
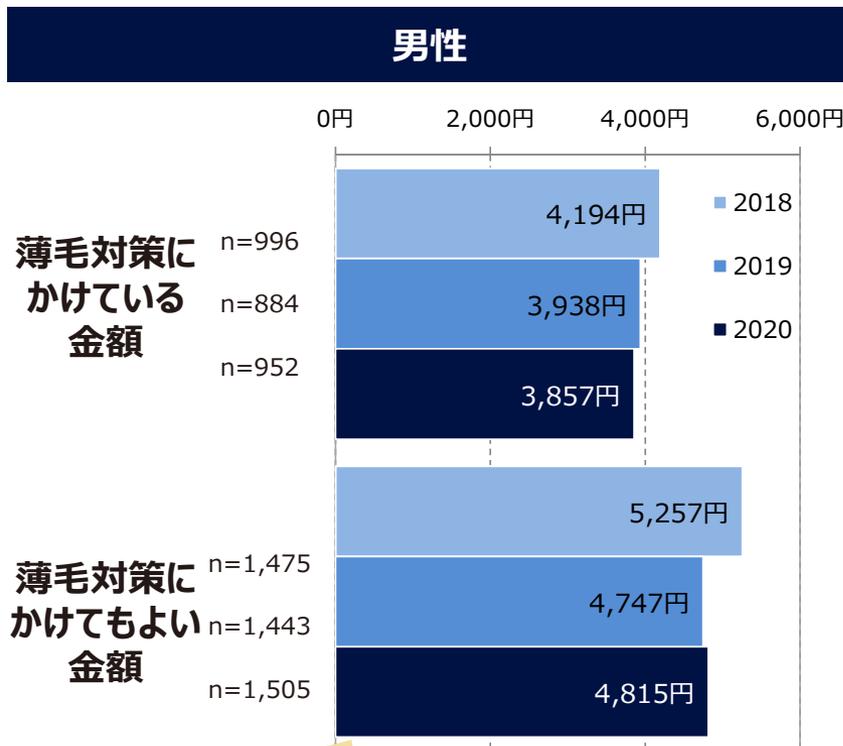
【年代別傾向】男性若年層は「薄毛治療のできる病院や専門クリニック」「薄毛専門サロン」の利用意向が特に高い

# A 薄毛対策にかけている金額/かけてもよい金額は？

➤ 男性はかけている金額・かけてもよい金額ともに微減～横ばいであるのに対し、女性は両方とも金額が上昇した。

※今回調査では女性の可処分所得が全般的に上昇傾向にある。次回以降も継続して観察し、今回だけの動きなのかを判断したい

平均金額  
(毎月)



## 【年代別傾向】

• かけている額・かけてもよい額ともに30代が最も高い

※n数はデータクリーニング後の有効ケース数を記載

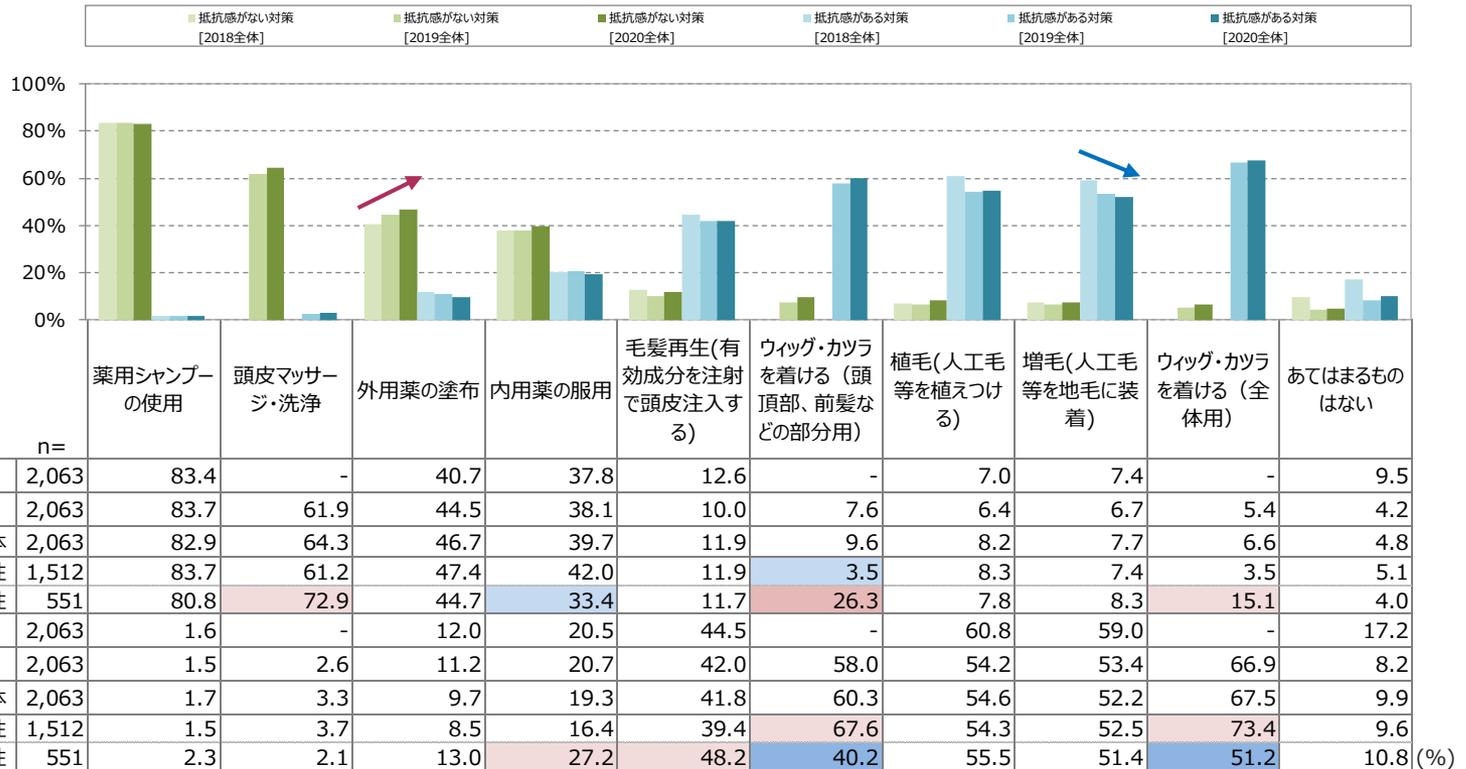
# A 施術に対する抵抗感は？

- 「薬用シャンプーの使用」「頭皮マッサージ・洗浄」「外用薬の塗布」など、気軽にできそうな頭皮ケア系は抵抗感が弱め。
- 反対に「ウィッグ・カツラを着ける」「増毛」「植毛」「毛髪再生」は抵抗感が強い。ただし、「増毛」への抵抗感は低下傾向にある。

2020年データのみ  
※n≥30の場合、全体に比べ

- 10pt以上高い
- 5pt以上高い
- 5pt以上低い
- 10pt以上低い

※抵抗がない対策  
[2020年全体]の  
降順ソート



【年代別傾向】男性20代は施術に対する抵抗感が全般的に低め

# A 薄毛対策の情報源は？

- 男女ともに「ネット検索」「TV・ラジオ」からの情報収集が多い。
- 「理美容師への相談」は男性は10%前後、女性は25%前後で、情報源としての接触状況に大きな変化はない。

薄毛対策の情報源

## 男性

		2020	2019	2018
n=		1512	1446	1483
1	インターネット検索	<b>52.7%</b>	55.2%	60.5%
2	TV・ラジオの番組※	<b>30.6%</b>	30.4%	47.0%
3	TV・ラジオのCM※	<b>29.0%</b>	30.6%	47.0%
4	インターネットのバナー広告	<b>14.6%</b>	13.8%	12.9%
5	雑誌	<b>14.3%</b>	15.0%	17.0%
6	知人から直接聞く口コミ	<b>14.3%</b>	14.0%	13.0%
7	新聞	<b>12.0%</b>	13.6%	14.3%
8	美容総合サイトや口コミサイト	<b>10.1%</b>	7.6%	11.4%
9	美容師・理容師に相談する	<b>9.0%</b>	10.2%	9.6%
10	医師・薬剤師に相談する	<b>6.5%</b>	5.7%	13.4%

## 女性

		2020	2019	2018
n=		551	617	580
1	インターネット検索	<b>48.4%</b>	47.3%	53.1%
2	TV・ラジオの番組※	<b>27.6%</b>	33.6%	43.6%
3	TV・ラジオのCM※	<b>26.7%</b>	27.4%	43.6%
4	美容師・理容師に相談する	<b>25.3%</b>	25.9%	24.3%
5	知人から直接聞く口コミ	<b>19.4%</b>	14.5%	20.9%
6	美容総合サイトや口コミサイト	<b>15.6%</b>	16.4%	22.0%
7	雑誌	<b>15.2%</b>	17.9%	17.4%
8	インターネットのバナー広告	<b>11.5%</b>	8.7%	7.4%
9	新聞	<b>9.3%</b>	12.0%	11.6%
10	知人以外のSNS・ブログなどの口コミ	<b>7.3%</b>	6.7%	6.5%

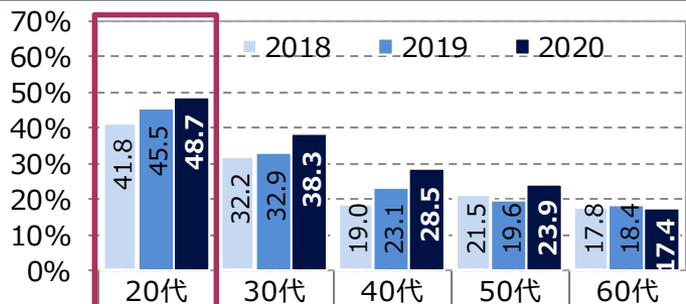
※2018年は「TV・ラジオ」のスコア

# A サロンでの相談経験は？

- 男性の20～40代、女性20代の相談経験率が上昇傾向。男女の20代は相談意向も上昇しており、若年層を中心に相談のハードルが下がっているとみられる。
- 特に男性20代は相談意向が相談経験率より15pt以上も高く、伸びしろ大。

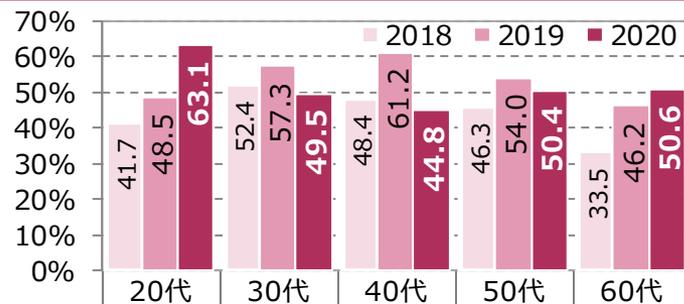
相談経験あり  
のサロン

男性



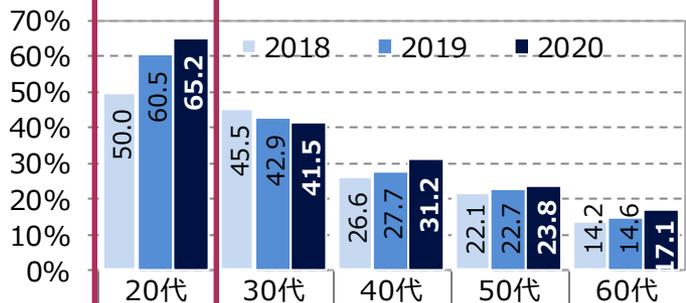
	n=	20代	30代	40代	50代	60代
2020	n=	121	265	391	348	387
2019	n=	134	252	364	327	369
2018	n=	180	273	322	363	345

女性

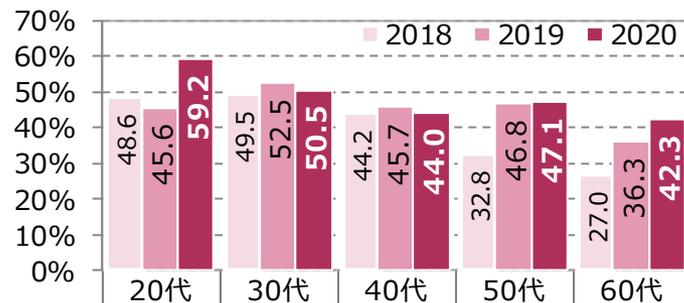


	n=	20代	30代	40代	50代	60代
2020	n=	38	75	131	129	178
2019	n=	53	90	134	143	197
2018	n=	77	89	112	146	156

(TOP2スクエア)  
相談意向あり  
のサロン



	n=	20代	30代	40代	50代	60代
2020	n=	121	265	391	348	387
2019	n=	134	252	364	327	369
2018	n=	180	273	322	363	345



	n=	20代	30代	40代	50代	60代
2020	n=	38	75	131	129	178
2019	n=	53	90	134	143	197
2018	n=	77	89	112	146	156

# A サロンで相談したいのにできていない理由は？ (相談意向ありかつ相談経験なしベース)

- 男女ともに、「言いたすのが恥ずかしい」が6割強で群を抜いて多い。
- 男性は「周囲に聞かれると恥ずかしい」という周囲からの視線が気になりがちなのに対し、女性は「商品売りつけられそう」「追加のメニューを勧められそう」などの不信感がボトルネックとなっている。

相談したいのにできていない理由

## 男性

		2020 n=183
1	言いたすのが恥ずかしいため(勇気が出ない)	63.8%
2	相談してよいアドバイスがもらえるかわからないため	36.8%
3	施術時間が短時間なので、言いたすタイミングが難しいため	21.3%
4	周囲のお客さんに聞かれると恥ずかしいため	21.3%
5	商品(シャンプー・トリートメント・ドライヤーなど)を売りつけられそうな気がするため	15.5%
6	追加のメニュー(施術)を勧められそうな気がするため	9.8%
7	担当してくれているスタッフが異性のため	8.6%
8	その他	2.9%

## 女性

		2020 n=54
1	言いたすのが恥ずかしいため(勇気が出ない)	63.1%
2	相談してよいアドバイスがもらえるかわからないため	36.3%
3	商品(シャンプー・トリートメント・ドライヤーなど)を売りつけられそうな気がするため	26.1%
4	追加のメニュー(施術)を勧められそうな気がするため	23.3%
5	施術時間が短時間なので、言いたすタイミングが難しいため	18.8%
6	周囲のお客さんに聞かれると恥ずかしいため	13.7%
7	担当してくれているスタッフが異性のため	10.4%
8	その他	5.2%

## 男性

## 女性

## 特徴

## &lt;女性と比べて&gt;

- 同性よりも異性の目線が気になる
- 専門クリニックの利用意向が高い
- サロンで薄毛を相談できない理由で「周囲のお客さんに聞かれると恥ずかしい」が高い

## &lt;男性と比べて&gt;

- 薄毛に対する悩みが深刻
- 異性よりも同性の目線が気になる
- 専門クリニックでの治療よりは、髪型の変更、ヘッドスパなどサロンでできる対策を望む
- 内用薬や毛髪再生への抵抗感が強い
- 理美容師への相談経験率・相談意向が高い
- サロンで薄毛を相談できない理由で「商品や追加メニューを勧められそう」が高い

## 経年での変化

## &lt;経年でアップしたこと ↑&gt;

- 人に指摘されて自分の薄毛に気付く
- 職場の人間や友人など、家庭外の人からの目線を気にする
- 20～40代のサロンでの相談経験率、20代のサロンへの相談意向

## &lt;経年でアップしたこと ↑&gt;

- 自分で気付くよりも、人に指摘されて自分の薄毛に気付く
- 薄毛対策にかけている・かけてもよい金額
- 20代のサロンへの相談経験率・相談意向

## &lt;経年でダウンしたこと ↓&gt;

- 「外用薬の塗布」への抵抗感
- 薄毛に関する情報源の「ネット検索」

## &lt;経年でダウンしたこと ↓&gt;

- 「外用薬の塗布」への抵抗感

## 男性の特徴

- 周囲（特に異性）の視線が気にならない状況でヘアリング・メニューの提案をする
  - ✓ 男性は同性よりも異性の視線が気になる傾向にある
  - ✓ サロンで相談できない理由で「周囲のお客さんに聞かれると恥ずかしい」が女性よりも高い
    - ⇒周囲にお客さんがいないタイミングで相談に乗ったり、カウンセリングシートに薄毛悩みの記入欄を作るなど、「薄毛の相談をしている」と周囲の人に気付かれにくい状況でヘアリングやご提案をすることが重要

サロン利用  
アップへのヒント

## 女性の特徴

- 薄毛がカバーできる髪型、ヘッドスパなどを提案する
  - ✓ 薄毛を相談することで追加の商品やサービスを売り込まれることへの不安が大きい
  - ✓ やってみたい対策として「薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする」「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」など、サロンでできる施術の利用意向が男性より高い
    - ⇒まずは追加でお金のかからない「髪型の提案」をすることで薄毛への悩みに親身になってくれるサロンだと思わせることができると、サロン利用アップにつながる可能性がある
    - ⇒信頼関係を築いたうえで「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」などの対策を提案すると、追加メニュー利用のハードルは下がりそう

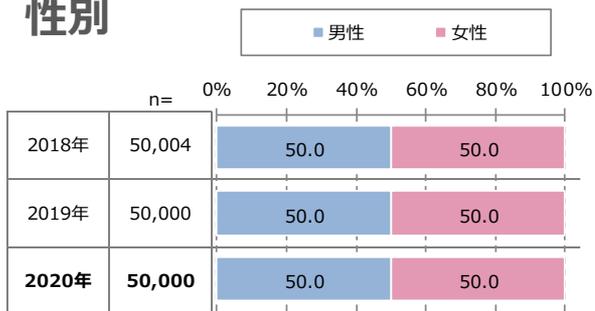


# データ編

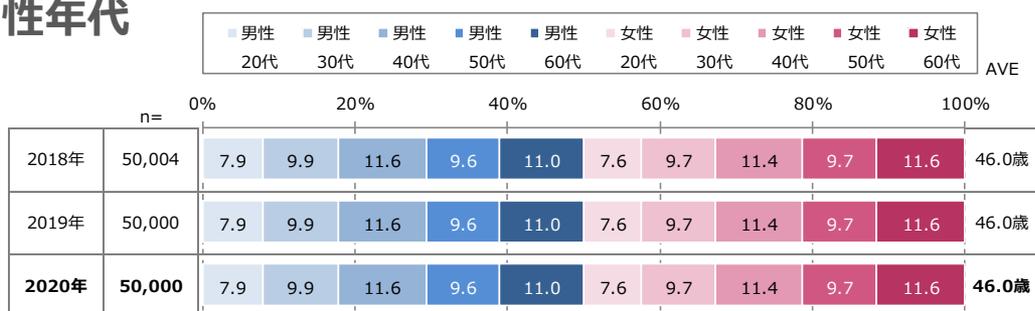
## ～薄毛・白髪調査 スクリーニング～

# A 回答者属性①

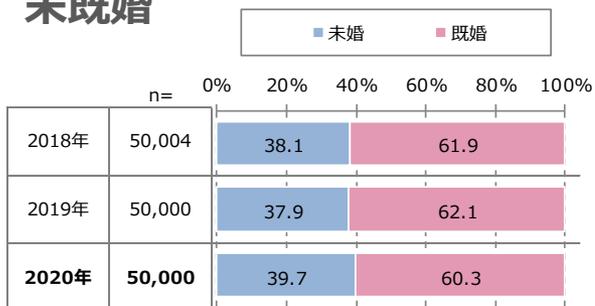
## 性別



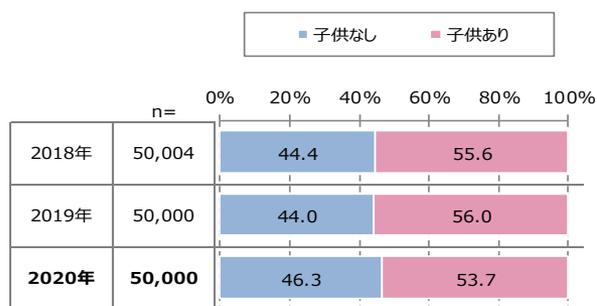
## 性年代



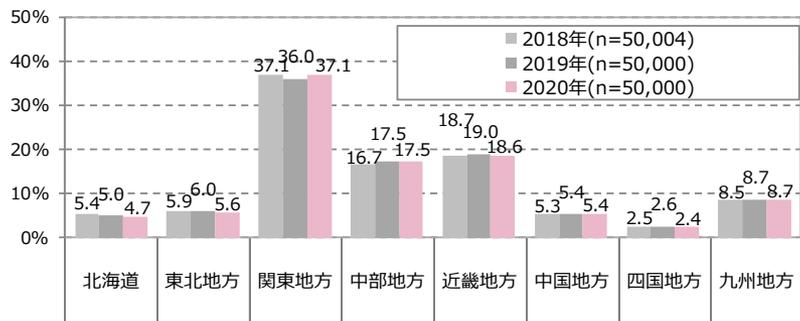
## 未既婚



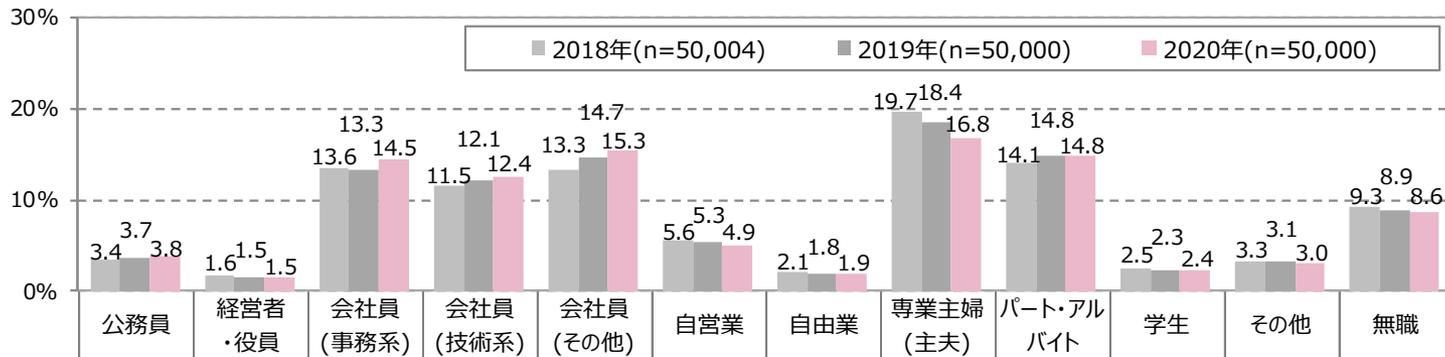
## 子供有無



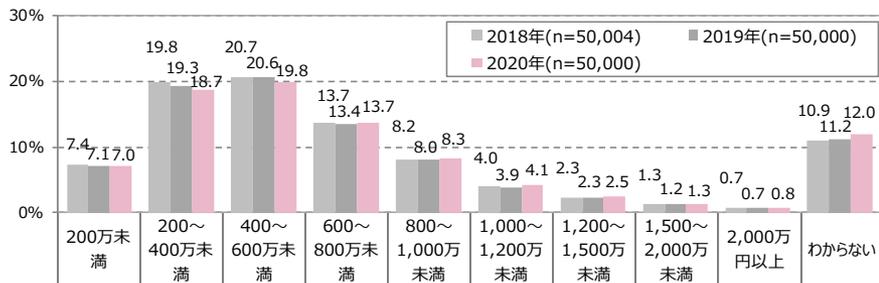
## 居住エリア



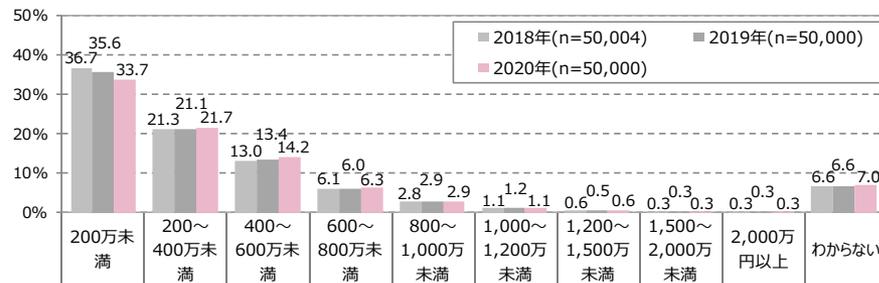
## 職業



## 世帯年収



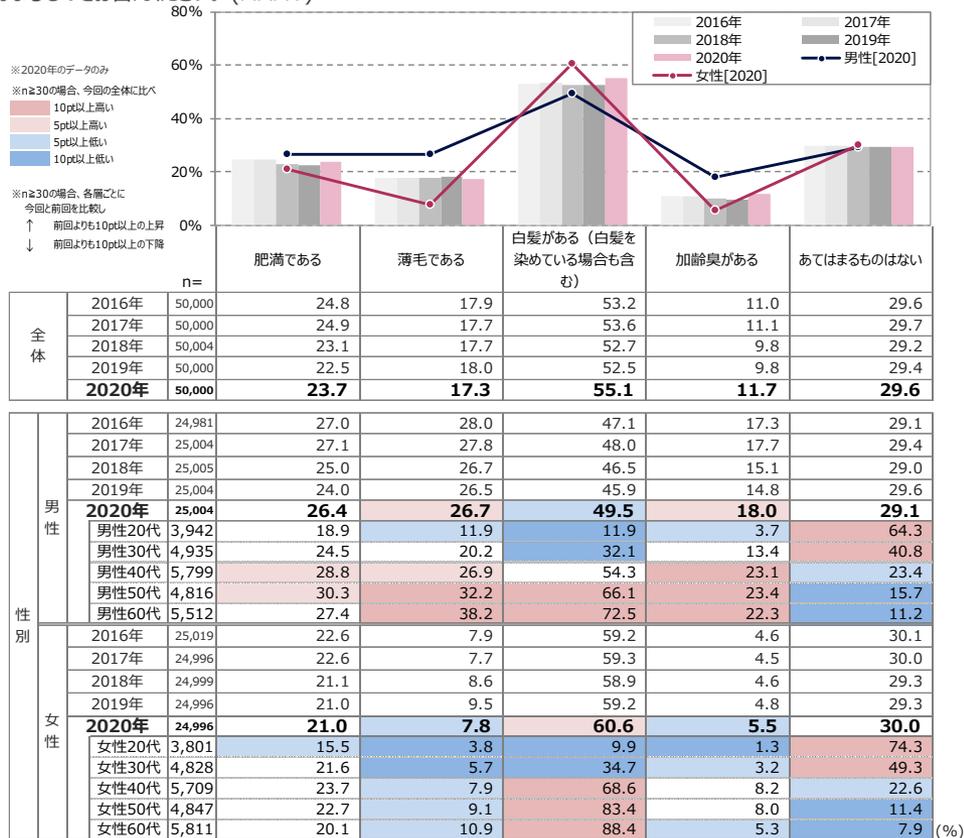
## 個人年収



# A 体や髪/頭皮の現状

- ここ5年、「薄毛」の人の割合は2割弱、「白髪」の人の割合は5割強で推移
- 「薄毛」は男性(26.7%)>女性(7.8%)、「白髪」は女性(60.6%)>男性(49.5%)
- 男女とも高年層ほど「薄毛」や「白髪」の人の比率が高まる

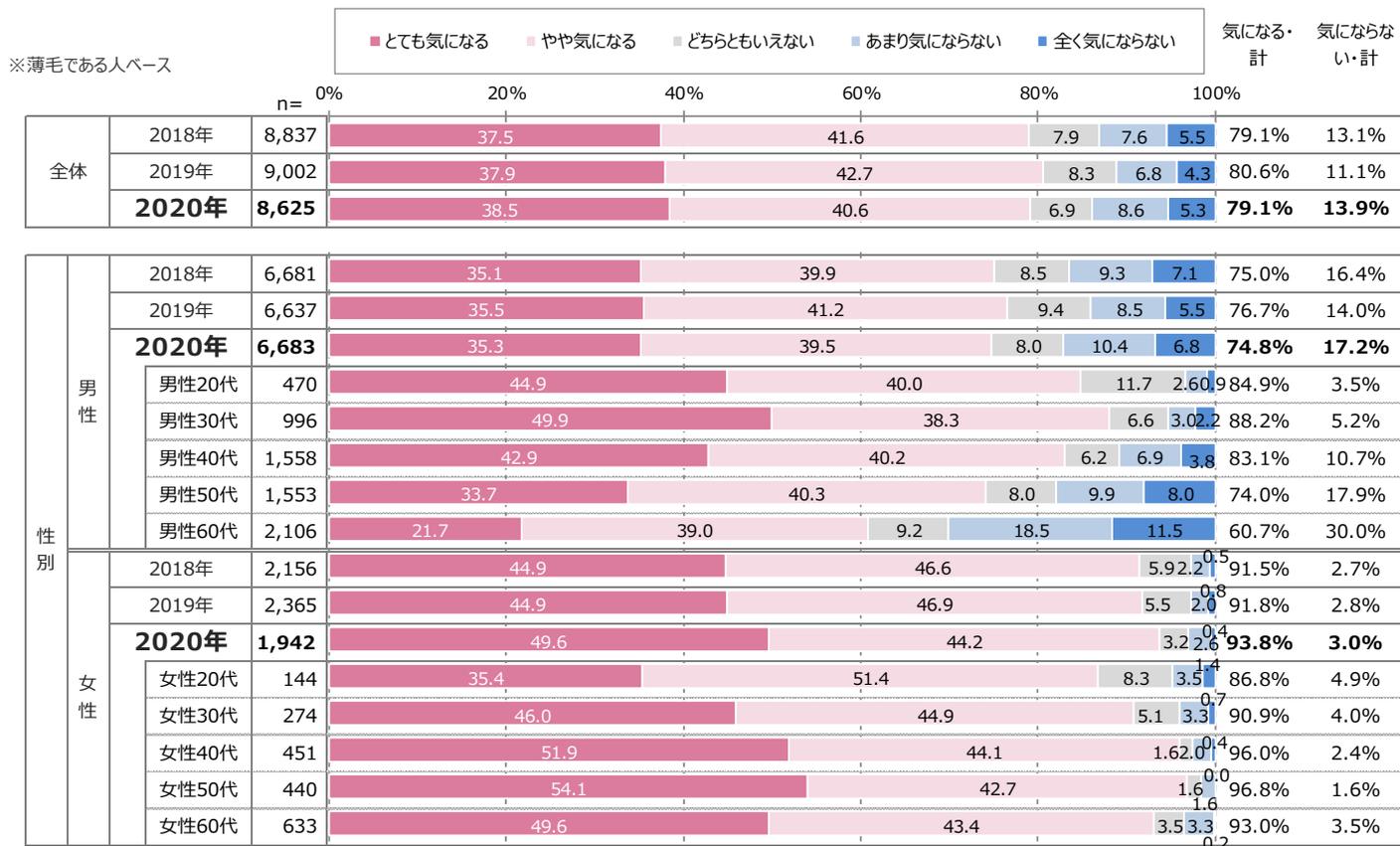
SQ1 ご自身の体の状況について、現在あてはまるものをお答えください。(MAMT)



# A 髪/頭皮に関する悩み【薄毛】

- 「薄毛」の人の中で「薄毛が気になる」人は約8割と、2018年以降、横ばいで推移
- 「とても気になる」に着目すると、女性は約5ptの増加
- また、「とても気になる」は男性は20～40代、女性は30～60代で高め

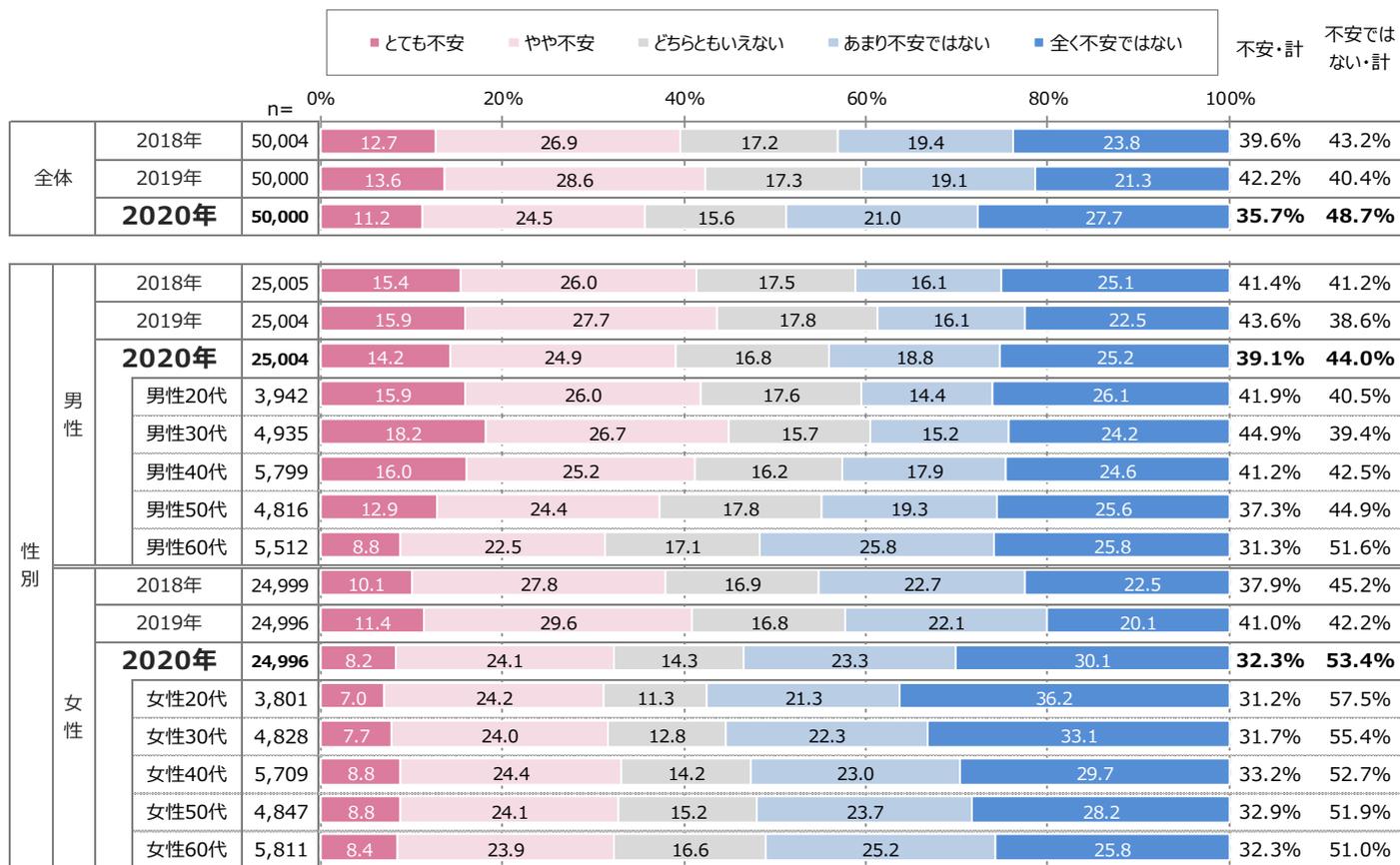
SQ2 あなたは現在、以下のことについて、どの程度気になっていますか。【薄毛について】(SAMT)



# A 将来の髪/頭皮に関する不安【薄毛】

- 将来の「髪/頭皮」の不安は、特に女性で高まりつつあったが、減少に転じた
- 「髪/頭皮」の不安度は、2019年同様男性>女性であったが、さらに差が開いた
- 女性は年代差はほとんどないが、男性は30代の不安度がやや高め

SQ3 今後や将来を考えたとき、以下のことについてどの程度不安に思っていますか。【薄毛について】(SAMT)

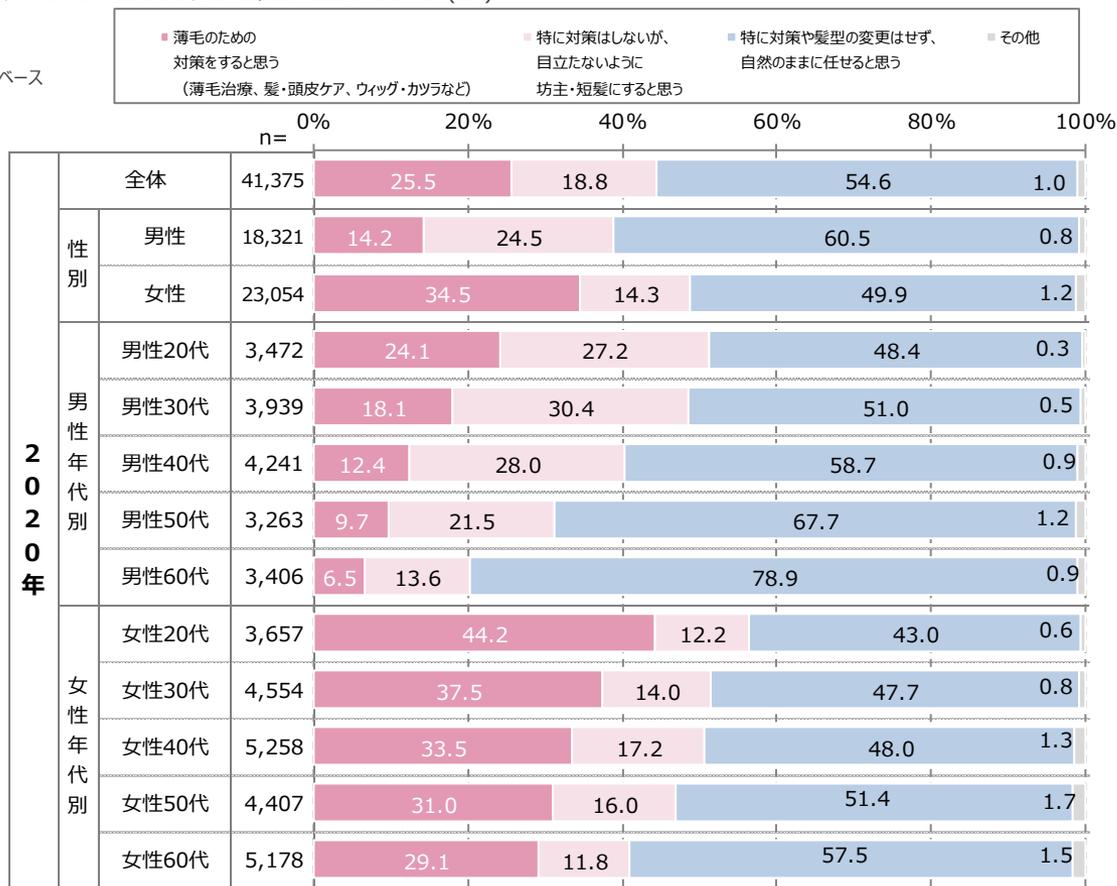


## ➤ 薄毛の対策意向は女性の方が高い

## ➤ 男女ともに年代が上がるとともに、意向が下がる

SQ4 今後もし自身の薄毛を感じ始めたとしたら、あなたは何か対策をしたいと思いますか。(SA)

※薄毛でない人ベース

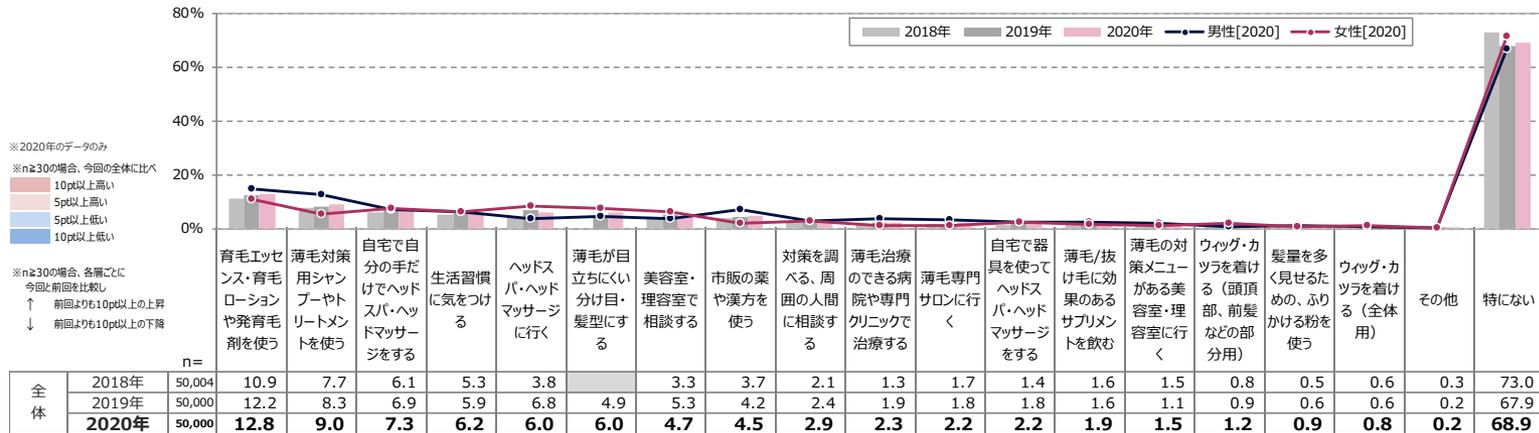


# A 薄毛に対するアクション【過去実施したことがあるもの】

- 経年では「特にない」は昨年と同程度、過去に何らかのアクションをした人が増加
- 男女とも「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う」が1割台で最多
- そのほか男性では「薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う」、女性では「ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く」が続く

SQ5 薄毛のために行う行動について、お答えください。【過去実施したことがあるもの】(MAMT)

※2020年全体の降順ソート



性別	年	n	アクション																	特にない (%)		
			育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う	自宅で自分の手だけでヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	生活習慣に気をつける	ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く	薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする	美容室・理容室で相談する	市販の薬や漢方を使う	対策を調べる、周囲の人間に相談する	薄毛治療のできる病院や専門クリニックで治療する	薄毛専門サロンに行く	自宅で器具を使ってヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメントを飲む	薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く	ウィッグ・カツラを着ける(頭頂部、前髪などの部分用)	髪を多く見せるための、ふりかける粉を使う	ウィッグ・カツラを着ける(全体的)			
全体	2018年	50,004	10.9	7.7	6.1	5.3	3.8		3.3	3.7	2.1	1.3	1.7	1.4	1.6	1.5	0.8	0.5	0.6	0.3	73.0	
	2019年	50,000	12.2	8.3	6.9	5.9	6.8	4.9	5.3	4.2	2.4	1.9	1.8	1.8	1.6	1.1	0.9	0.6	0.6	0.2	67.9	
	2020年	50,000	12.8	9.0	7.3	6.2	6.0	6.0	4.7	4.5	2.9	2.3	2.2	2.2	1.9	1.5	1.2	0.9	0.8	0.2	68.9	
	男性	2018年	25,005	12.8	11.2	5.7	5.5	3.0		2.9	6.0	2.3	2.0	2.7	1.5	2.3	2.3	0.4	0.6	0.5	0.3	69.2
		2019年	25,004	14.2	11.7	6.6	5.5	4.1	3.6	3.5	6.6	2.4	3.1	2.8	1.8	2.3	1.6	0.4	0.7	0.4	0.2	66.8
		2020年	25,004	14.7	12.4	7.2	6.2	3.8	4.6	3.5	7.0	2.8	3.7	3.3	2.2	2.4	2.0	0.5	0.9	0.5	0.2	66.5
		男性20代	3,942	6.8	7.3	7.2	6.4	4.5	3.2	5.0	4.7	4.0	6.3	6.2	2.5	2.7	4.3	1.2	1.2	0.7	0.1	70.5
男性30代		4,935	12.0	13.1	9.3	8.0	6.1	5.3	5.1	7.5	4.4	5.5	4.5	3.0	3.4	3.1	0.6	1.1	0.6	0.1	65.1	
男性40代		5,799	15.6	14.8	8.3	6.9	4.4	5.7	3.6	7.4	3.1	3.9	3.0	2.3	2.9	1.5	0.3	0.7	0.4	0.2	65.0	
女性	2018年	24,999	9.1	4.2	6.5	5.2	4.5		3.8	1.4	2.0	0.6	0.7	1.3	0.9	0.8	1.2	0.4	0.7	0.2	76.8	
	2019年	24,996	10.2	4.8	7.3	6.2	9.5	6.1	7.0	1.8	2.5	0.8	0.8	1.7	1.0	0.5	1.4	0.6	0.7	0.2	69.0	
	2020年	24,996	11.0	5.5	7.5	6.1	8.2	7.3	6.0	2.1	2.9	1.0	1.2	2.2	1.4	1.0	2.0	0.8	1.1	0.2	71.2	
	女性20代	3,801	3.8	3.3	4.8	4.9	6.8	3.7	5.4	1.9	2.7	2.1	2.0	1.6	0.7	1.8	1.0	0.6	0.8	0.1	79.0	
	女性30代	4,828	6.4	4.5	8.1	5.9	10.6	6.4	7.4	2.3	4.1	1.3	1.3	3.1	1.3	1.4	1.2	0.6	0.7	0.1	72.8	
	女性40代	5,709	10.5	5.0	8.5	6.5	9.4	7.7	6.8	2.1	3.3	0.8	0.8	2.7	1.6	0.6	1.1	0.5	0.8	0.2	71.5	
女性50代	4,847	13.9	6.6	8.5	6.4	7.8	8.3	5.4	2.2	2.5	0.6	0.8	2.1	1.8	0.7	1.8	1.0	1.0	0.3	70.0		
女性60代	5,811	17.6	7.3	7.1	6.5	6.1	9.3	4.9	1.9	2.1	0.7	1.1	1.5	1.2	0.6	4.6	1.3	1.8	0.2	65.5		

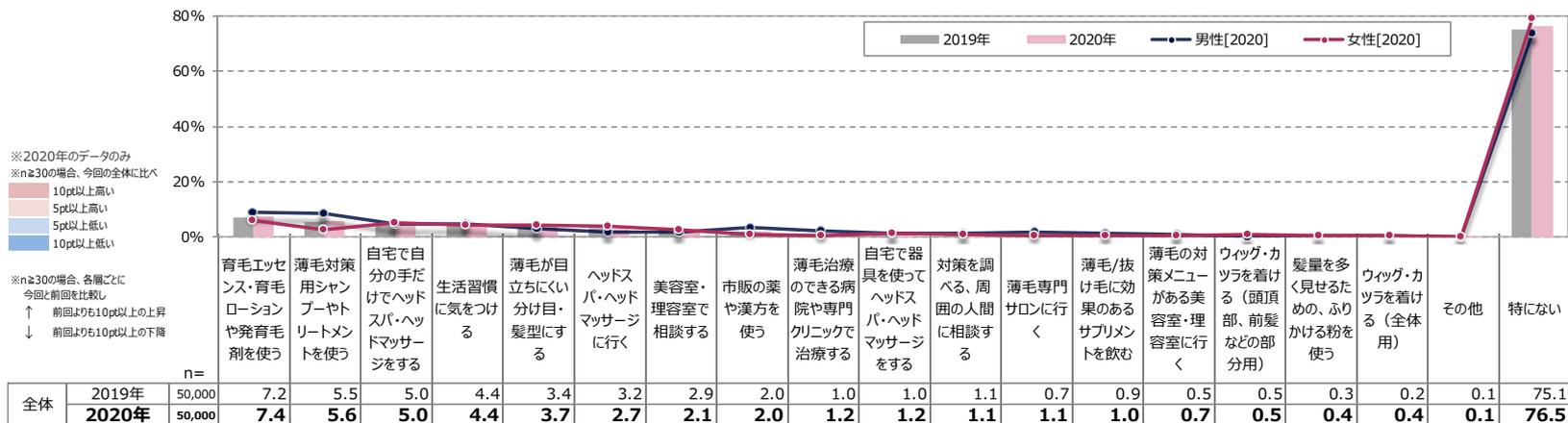
# A 薄毛に対するアクション【今行っているもの】

➤男女とも「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う」が最多だが、1割に満たない

➤「薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う」は男性の方が高い

SQ5 薄毛のために行う行動について、お答えください。【今行っているもの】(MAMT)

※2020年全体の降順ソート



性別	年齢	n	行動																		合計
			育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う	自宅で自分の手だけでヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	生活習慣に気をつける	薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする	ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く	美容室・理容室で相談する	市販の薬や漢方を使う	薄毛治療のできる病院や専門クリニックで治療する	自宅で器具を使ってヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	対策を調べる、周囲の人間に相談する	薄毛専門サロンに行く	薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメントを飲む	薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く	ウィッグ・カツラを着ける(頭頂部、前髪などの部分用)	髪量を増やすための、ふりかけの粉を使う	ウィッグ・カツラを着ける(全体的)	その他	
全体	2019年	50,000	7.2	5.5	5.0	4.4	3.4	3.2	2.9	2.0	1.0	1.0	1.1	0.7	0.9	0.5	0.5	0.3	0.2	0.1	75.1
	2020年	50,000	7.4	5.6	5.0	4.4	3.7	2.7	2.1	2.0	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0	0.7	0.5	0.4	0.4	0.1	76.5
	2019年	25,004	8.6	8.0	4.6	4.1	2.4	2.0	1.8	3.2	1.7	1.0	1.1	1.2	1.3	0.9	0.2	0.3	0.2	0.1	73.9
	2020年	25,004	8.8	8.4	4.8	4.6	3.0	1.7	1.6	3.4	2.1	1.2	1.3	1.6	1.4	1.0	0.2	0.5	0.3	0.1	73.9
	男性20代	3,942	4.2	5.3	5.1	4.6	2.2	2.5	2.4	2.7	4.1	1.5	2.0	4.3	1.7	2.5	0.7	0.7	0.4	0.1	75.8
	男性30代	4,935	6.6	9.3	6.4	6.0	3.3	3.0	2.5	3.7	3.3	1.6	2.1	2.7	2.0	1.7	0.4	0.5	0.4	0.1	72.1
	男性40代	5,799	9.1	10.2	5.6	5.1	3.9	1.9	1.6	3.9	2.2	1.2	1.3	1.0	1.7	0.7	0.1	0.4	0.2	0.2	72.2
男性50代	4,816	10.1	8.6	3.7	3.5	3.0	0.9	1.0	3.4	0.8	0.9	0.9	0.4	0.9	0.4	0.1	0.2	0.1	0.2	75.7	
男性60代	5,512	12.5	7.9	3.4	3.6	2.4	0.6	0.8	3.1	0.4	0.7	0.5	0.4	0.6	0.3	0.1	0.4	0.2	0.2	74.4	
女性	2019年	24,996	5.9	3.0	5.4	4.8	4.3	4.4	4.0	0.8	0.4	1.0	1.1	0.3	0.5	0.2	0.8	0.3	0.3	0.1	76.2
	2020年	24,996	6.0	2.8	5.1	4.2	4.4	3.8	2.6	0.7	0.4	1.2	1.0	0.5	0.6	0.4	0.9	0.4	0.5	0.1	79.1
	女性20代	3,801	1.3	1.1	3.1	2.9	1.8	2.6	1.9	0.5	0.8	0.9	0.6	1.3	0.2	0.8	0.3	0.2	0.2	0.0	87.3
	女性30代	4,828	2.8	1.8	5.2	3.7	3.1	4.8	3.0	0.6	0.6	1.5	1.3	0.7	0.6	0.5	0.3	0.2	0.3	0.0	81.9
	女性40代	5,709	5.4	2.5	5.8	4.7	4.6	4.4	3.2	0.9	0.3	1.6	1.1	0.3	0.7	0.2	0.3	0.2	0.3	0.1	79.3
	女性50代	4,847	7.5	3.5	6.0	4.5	5.4	3.9	2.4	0.7	0.3	1.2	1.0	0.3	0.9	0.3	0.7	0.5	0.6	0.2	77.1
	女性60代	5,811	11.2	4.4	5.0	4.8	6.0	2.8	2.3	0.8	0.3	0.9	0.8	0.4	0.6	0.2	2.3	0.7	1.0	0.1	72.7

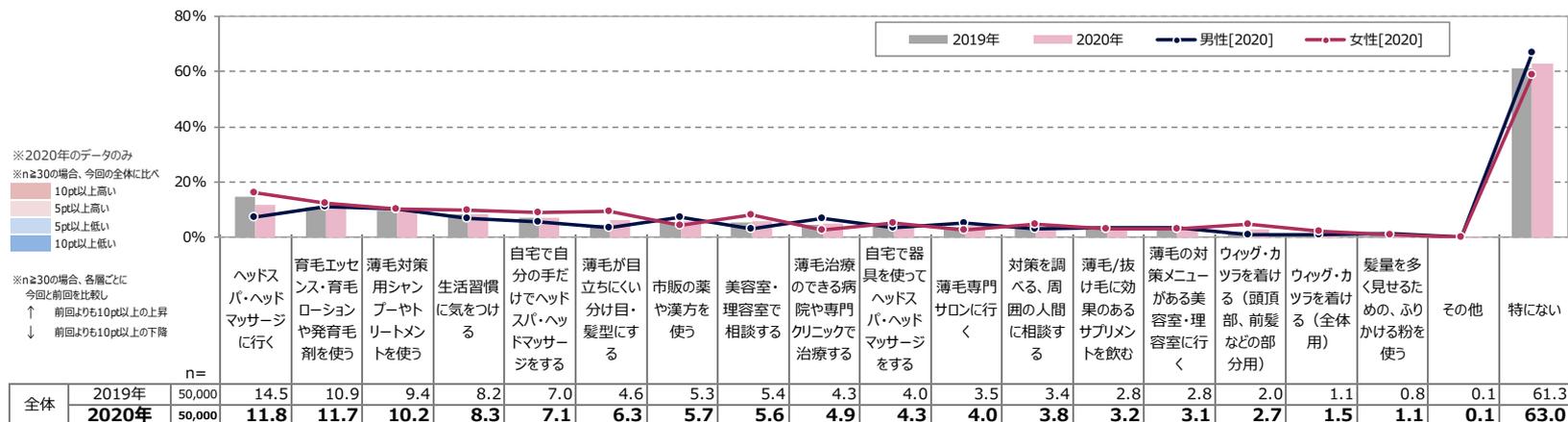
# A 薄毛に対するアクション【今後試してみたいもの】

➤「特にない」は昨年と同程度だが、経年では男性は高年層ほど増加するのに対し、女性は減少している

➤女性は「ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く」の割合が高く、男女間で開きがみられる

※薄毛のために行う行動について、お答えください。【今後試してみたいもの】(MAMT)

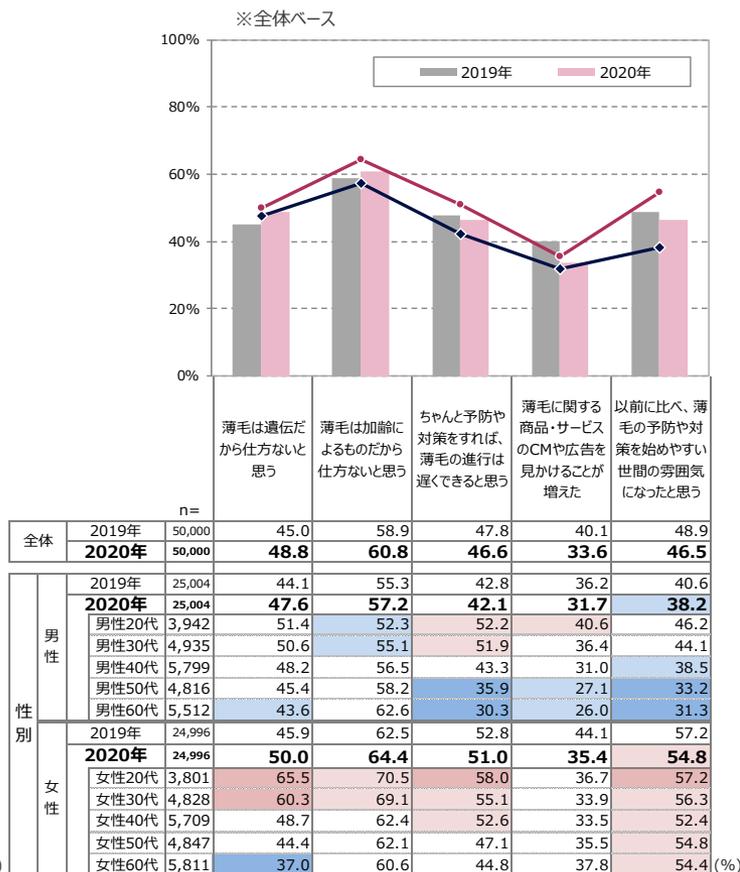
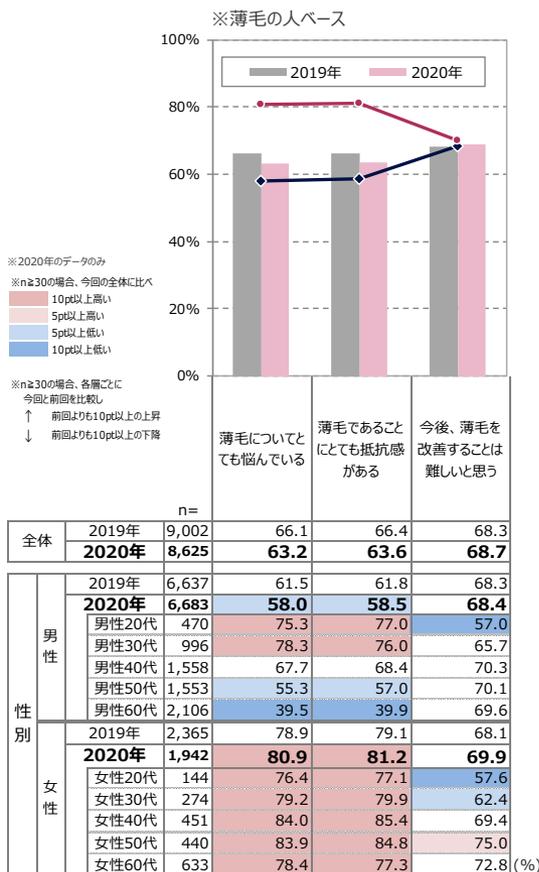
※2020年全体の降順ソート



性別	年齢	n	2019年		2020年		2019年		2020年		2019年		2020年		2019年		2020年		2019年		2020年		2019年		2020年	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	全体	2019年	50,000	14.5	10.9	9.4	8.2	7.0	4.6	5.3	5.4	4.3	4.0	3.5	3.4	2.8	2.8	2.0	1.1	0.8	0.1	61.3				
		2020年	50,000	11.8	11.7	10.2	8.3	7.1	6.3	5.7	5.6	4.9	4.3	4.0	3.8	3.2	3.1	2.7	1.5	1.1	0.1	63.0				
	男性	2019年	25,004	8.5	10.6	9.8	6.6	5.2	2.4	7.1	3.2	6.6	3.2	5.0	2.7	3.2	3.1	0.7	0.7	0.9	0.1	66.8				
		2020年	25,004	7.4	10.9	10.1	6.7	5.5	3.4	7.0	3.1	7.0	3.6	5.3	3.1	3.3	3.5	0.8	0.8	1.1	0.2	67.0				
		男性20代	3,942	8.9	7.6	9.3	8.0	6.2	3.8	6.5	5.7	10.0	4.7	9.8	5.0	3.9	5.8	1.6	1.7	2.0	0.1	64.0				
		男性30代	4,935	11.5	10.4	11.5	8.6	7.0	4.2	8.2	4.5	10.3	5.2	8.0	4.1	4.9	5.3	1.3	1.3	1.7	0.1	60.9				
		男性40代	5,799	8.1	11.2	11.4	7.2	6.3	3.8	7.7	2.7	7.7	4.2	4.7	3.3	3.9	3.3	0.5	0.5	0.8	0.1	65.8				
男性50代		4,816	6.1	12.2	9.7	5.0	4.2	3.0	7.3	2.1	5.4	2.6	3.2	2.1	2.1	2.3	0.4	0.5	0.6	0.3	70.1					
男性60代	5,512	3.2	12.1	8.5	4.9	4.1	2.2	5.4	1.4	2.6	1.7	2.2	1.3	2.1	1.3	0.4	0.4	0.7	0.2	73.2						
女性	2019年	24,996	20.4	11.1	9.0	9.7	8.8	6.8	3.5	7.6	2.0	4.7	2.1	4.0	2.4	2.5	3.4	1.6	0.7	0.1	55.8					
	2020年	24,996	16.2	12.5	10.2	9.8	8.7	9.2	4.3	8.0	2.8	5.0	2.7	4.6	3.0	2.8	4.5	2.2	1.1	0.1	59.0					
	女性20代	3,801	15.6	5.4	6.2	8.3	5.7	5.2	4.1	8.0	3.5	4.5	3.4	4.8	2.5	3.0	2.1	1.8	1.1	0.0	66.2					
	女性30代	4,828	21.4	9.1	9.7	10.5	8.9	9.0	5.2	11.0	3.4	6.7	2.6	6.2	3.1	3.4	2.5	1.6	1.0	0.1	58.9					
	女性40代	5,709	18.3	13.6	11.1	10.6	10.0	10.2	5.2	8.7	2.7	6.6	2.3	5.2	4.3	2.9	3.5	2.1	0.8	0.1	57.7					
	女性50代	4,847	15.3	15.6	11.7	10.4	9.9	10.3	4.2	7.5	2.4	5.0	2.7	3.8	3.1	2.4	5.2	2.2	1.1	0.2	57.1					
	女性60代	5,811	10.9	16.5	11.1	9.0	8.5	9.9	2.7	5.3	2.0	2.5	2.6	3.1	2.1	2.4	8.2	3.2	1.3	0.2	57.1					

## ▶「薄毛についてとても悩んでいる」「薄毛であることにとても抵抗感がある」など『薄毛であることの深刻度』は、女性で高い

SQ6「薄毛」に関する以下それぞれについて、あなたのお気持ちに近いものをお知らせください。(SA)

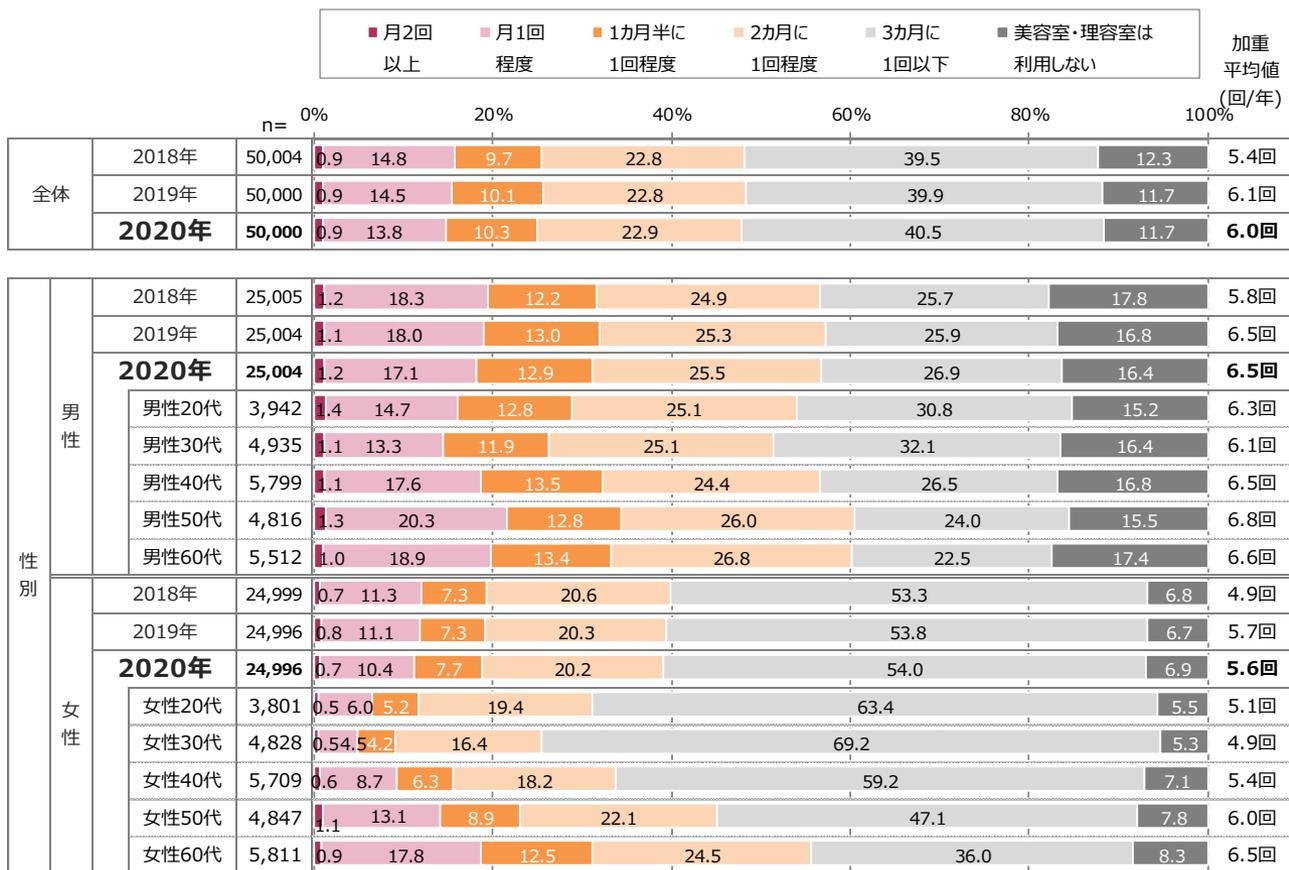


# A 理美容室利用頻度

➤ 2019年同様、理美容室の利用頻度は年に約6回で推移

➤ 男性は年代による利用頻度の差は少ないが、女性は30代と60代の差が顕著

SQ10 あなたは、美容室・理容室をどれくらいの頻度で利用していますか。(SA)

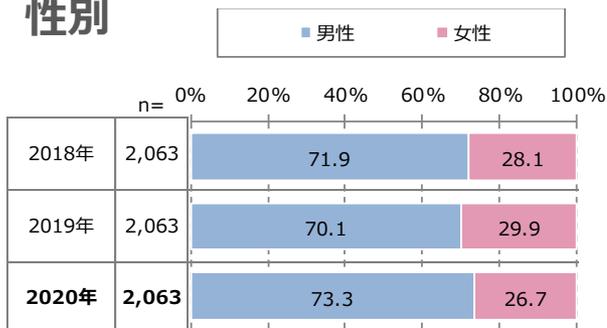




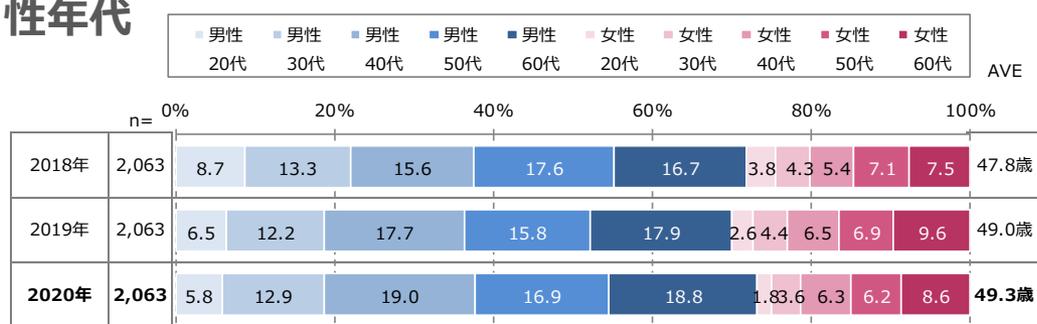
# データ編 ～薄毛調査～

# A 回答者属性①

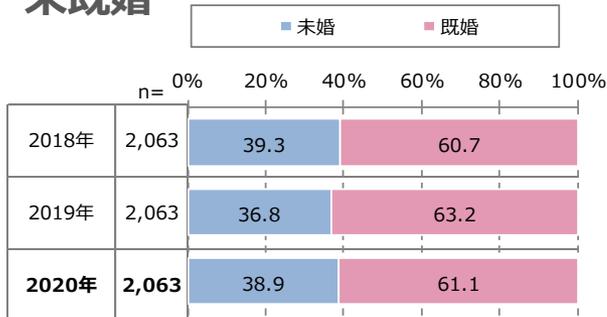
## 性別



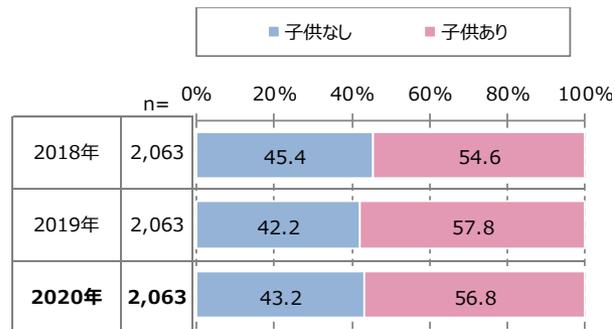
## 性年代



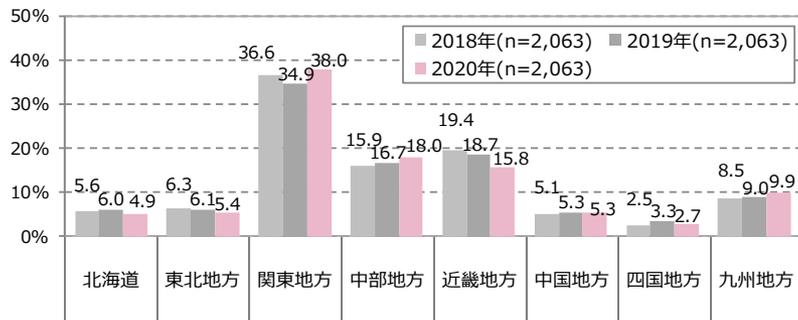
## 未既婚



## 子供有無

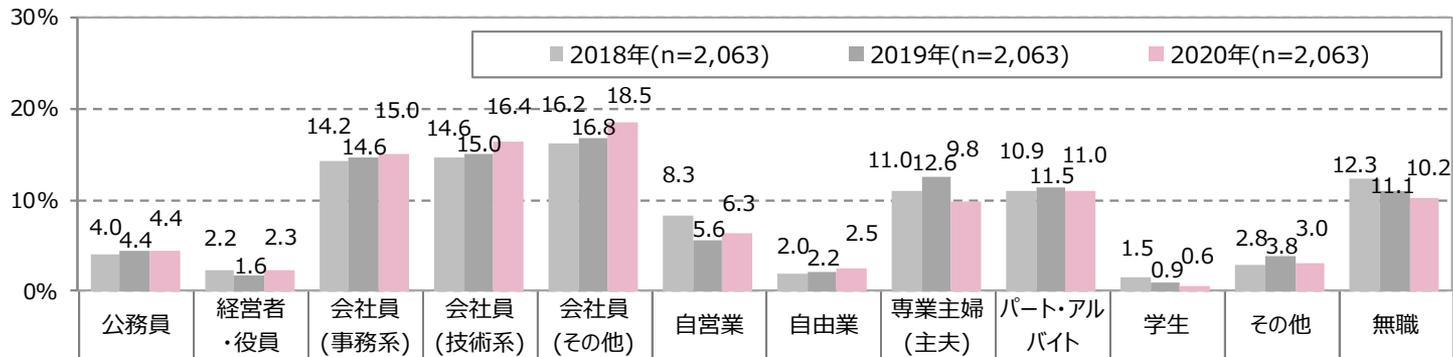


## 居住エリア

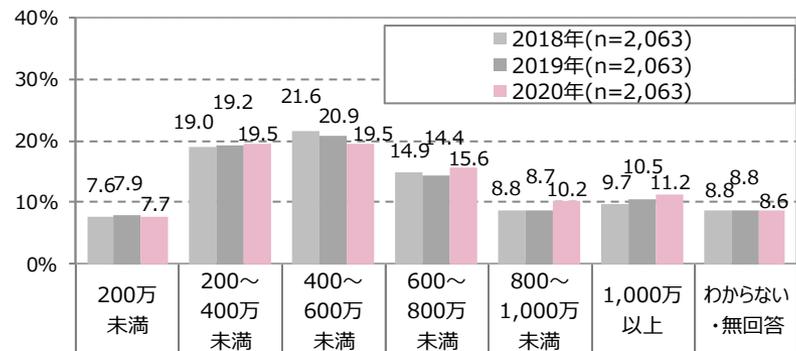


# A 回答者属性②

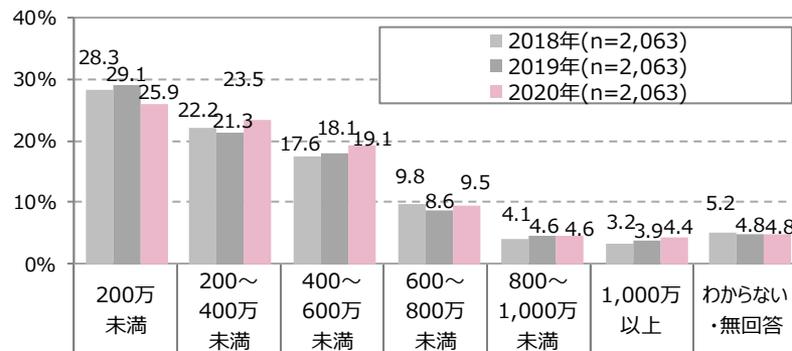
## 職業



## 世帯年収



## 個人年収



# A 現在の薄毛が気になる割合

- 2018年以降、薄毛が気になる人は約半数で大きく変わらない
- 女性は高年層ほど、薄毛が気になる割合が高まるが、男性は高年層につれ低下する

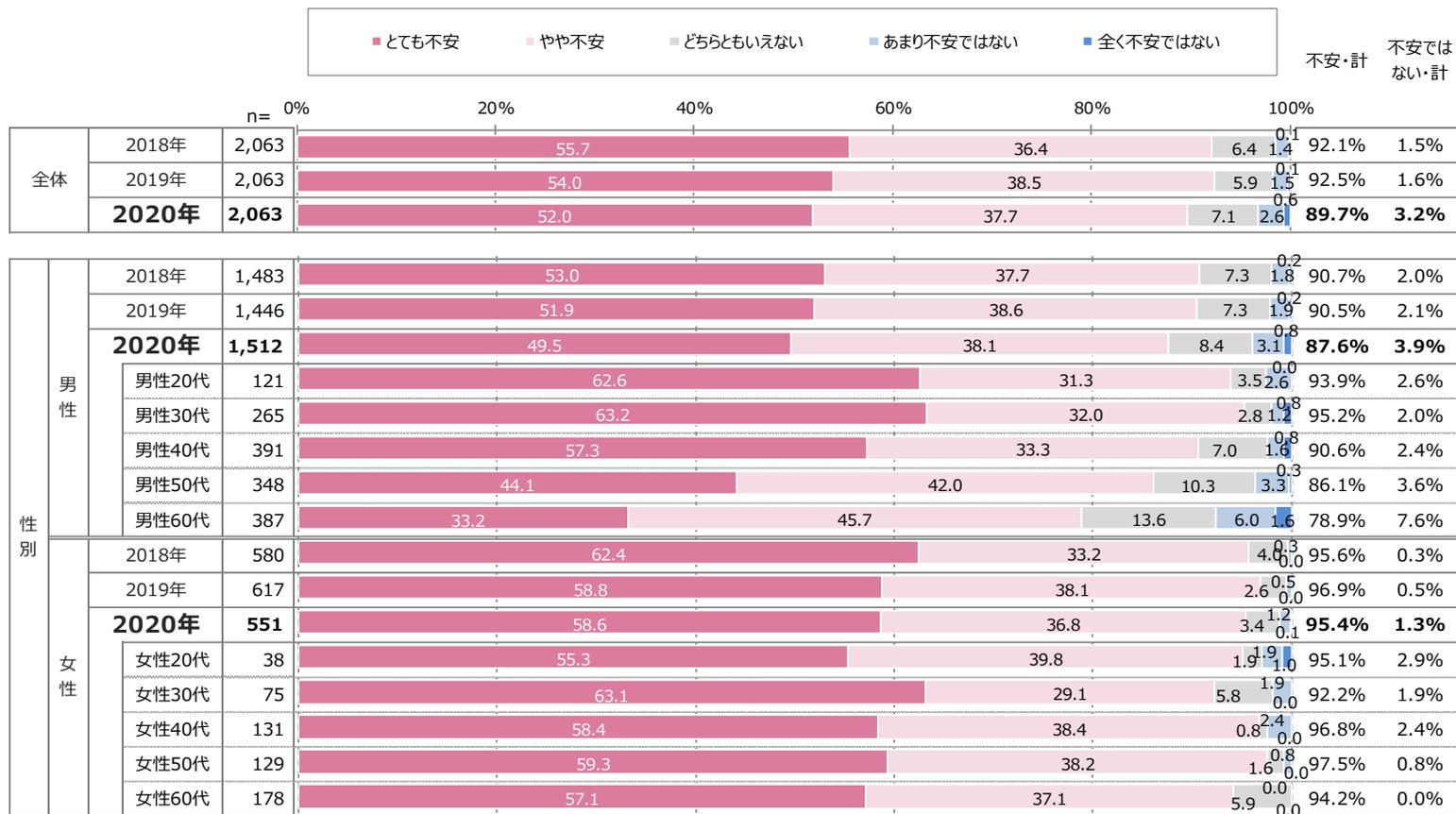
SQ2 あなたは現在、以下のことについて、どの程度気にしていますか。(SAMT)



# A 薄毛に関する今後の不安

- 薄毛に関する今後の不安を経年でみると、「とても不安」は減少
- 「とても不安」に着目すると、男性は女性に比べ年代差が大きく、30代と60代では30ptの差となっている

SQ3 今後や将来を考えたとき、以下のことについてどの程度不安に思っていますか。(SAMT)

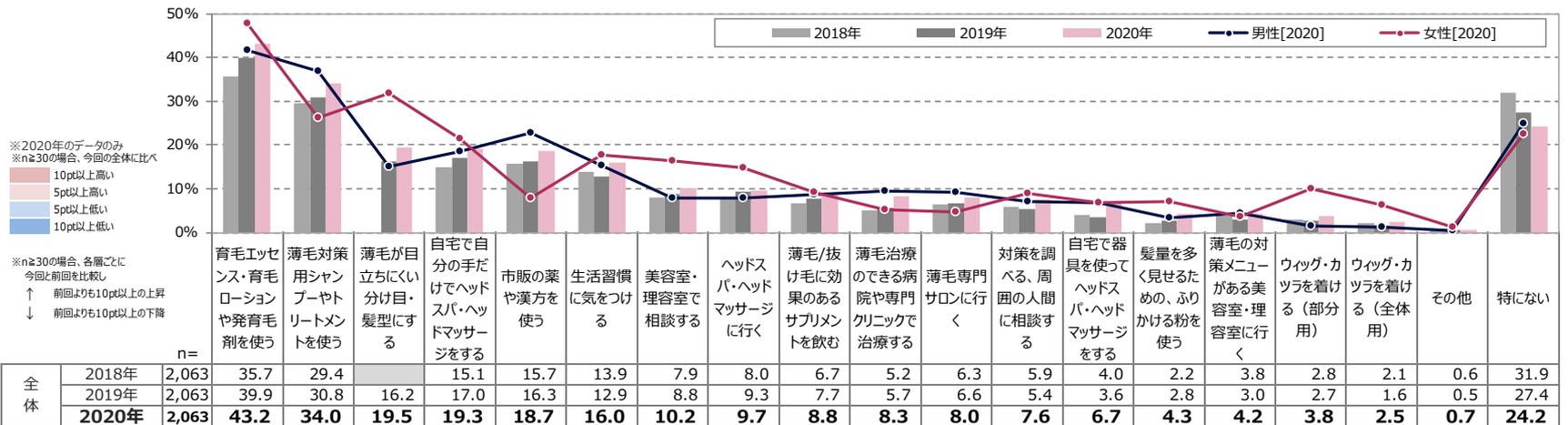


# A 薄毛に対するアクション【過去実施したことがあるもの】

- 経年でみると多くの項目で増加傾向
- 「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤」は男女でトップ
- 「薄毛対策用シャンプーやトリートメント」「市販の薬や漢方」など『薬剤』は男性で、「薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする」のほか「美容室・理容室で相談」「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」など『専門店』は女性で高め

Q5 薄毛のために行う行動について、お答えください。【過去実施したことがあるもの】(MAMT)

※2020年全体の降順ソート



性別	年齢	n	行動																			
			育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う	薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする	自宅でのヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	市販の薬や漢方を使う	生活習慣に気をつける	美容室・理容室で相談する	ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く	薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメントを飲む	薄毛治療のできる病院や専門クリニックで治療する	薄毛専門サロンに行く	対策を調べる、周囲の人に相談する	自宅で器具を使ってヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	髪量を増やすために、ふりかける粉を使う	薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く	ウィッグ・カツラを着ける(部分用)	ウィッグ・カツラを着ける(全着用)	その他	特になし	
男性	全体	2,063	35.7	29.4	15.1	15.7	13.9	7.9	8.0	6.7	5.2	6.3	5.9	4.0	2.2	3.8	2.8	2.1	0.6	31.9		
	2018年	1,483	36.6	32.6	13.7	13.7	19.8	12.4	6.4	7.0	7.4	6.3	7.3	5.4	4.3	1.6	4.3	1.2	1.2	0.5	31.5	
	2019年	1,446	40.0	35.0	12.8	15.9	20.6	12.7	6.0	6.3	8.9	7.2	8.0	5.5	3.4	2.1	3.5	1.2	0.6	0.2	27.2	
	2020年	1,512	41.6	36.9	15.1	18.5	22.7	15.4	8.0	7.8	8.6	9.4	9.2	7.1	6.7	3.3	4.4	1.5	1.1	0.5	24.8	
	男性20代	121	33.9	36.5	21.7	33.0	28.7	22.6	19.1	13.0	14.8	21.7	22.6	13.9	7.8	6.1	14.8	6.1	3.5	1.7	20.0	
	男性30代	265	39.5	45.5	19.8	28.1	26.5	22.5	13.8	13.4	13.4	15.0	12.6	11.5	9.5	3.6	9.1	3.2	1.6	0.4	17.4	
	男性40代	391	38.2	40.3	18.8	18.5	25.3	16.7	7.8	8.6	10.5	12.9	9.4	7.8	8.1	2.7	3.8	1.1	1.6	0.3	25.3	
男性50代	348	42.9	34.4	13.6	15.1	19.9	12.4	4.5	6.0	7.3	4.5	5.1	4.8	4.8	3.3	1.5	0.6	0.0	0.3	27.8		
男性60代	387	47.6	29.9	7.3	10.6	18.2	9.5	3.8	3.3	2.7	2.4	6.0	3.3	4.6	2.7	1.1	0.0	0.5	0.5	28.3		
女性	全体	2,063	39.9	30.8	16.2	17.0	16.3	12.9	8.8	9.3	7.7	6.6	5.4	3.6	2.8	3.0	2.7	1.6	0.5	27.4		
	2018年	580	33.3	21.2	18.6	18.6	5.4	17.6	12.0	10.4	5.1	2.3	3.7	7.0	3.3	3.8	2.6	7.1	4.3	0.8	33.0	
	2019年	617	39.8	21.1	24.1	19.4	6.3	13.3	15.3	16.2	5.1	2.2	3.3	5.4	4.0	4.5	1.7	6.2	3.7	1.3	27.7	
	2020年	551	47.8	26.2	31.7	21.3	7.7	17.7	16.4	14.8	9.2	5.2	4.7	9.0	6.7	7.1	3.6	10.1	6.3	1.1	22.4	
	女性20代	38	22.3	17.5	29.1	25.2	8.7	20.4	22.3	18.4	7.8	16.5	14.6	12.6	9.7	5.8	10.7	2.9	4.9	0.0	26.2	
	女性30代	75	39.8	34.0	34.0	32.0	7.8	23.3	25.2	15.5	7.8	7.8	4.9	20.4	10.7	5.8	6.8	5.8	4.9	0.0	27.2	
	女性40代	131	44.8	25.6	33.6	18.4	7.2	19.2	16.0	17.6	11.2	4.8	4.8	4.0	5.6	5.6	3.2	4.8	5.6	1.6	26.4	
女性50代	129	52.0	28.5	30.1	23.6	8.1	16.3	11.4	13.8	13.0	2.4	2.4	10.6	7.3	5.7	1.6	11.4	6.5	1.6	19.5		
女性60代	178	55.9	23.5	31.2	16.5	7.6	14.7	15.3	12.4	5.9	4.1	4.1	5.9	4.7	10.0	2.4	16.5	7.6	1.2	18.8		

# A 薄毛に対するアクション【今行っているもの】

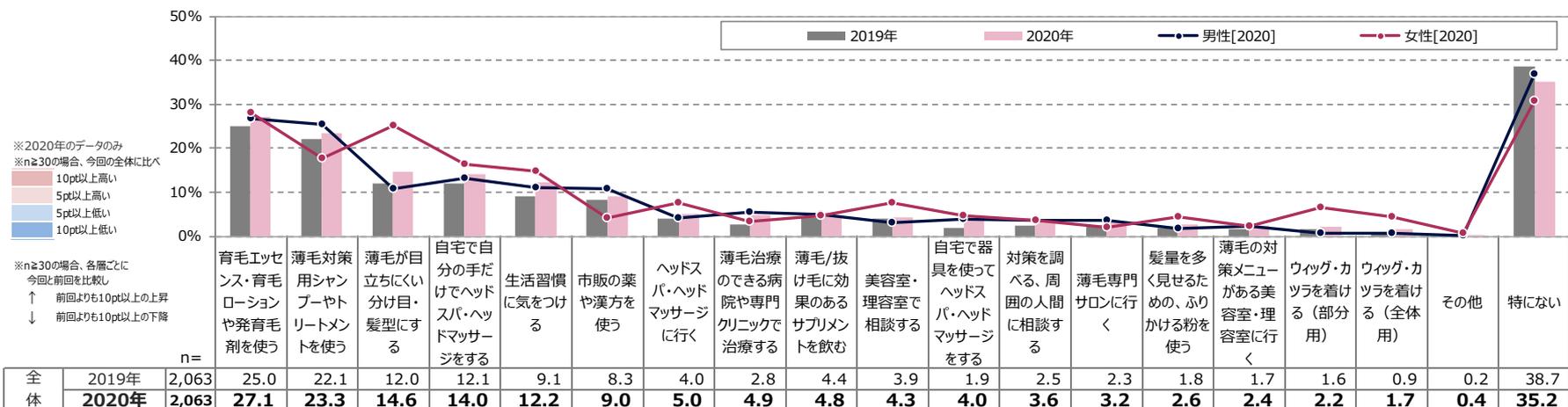
➤ 経年でみると多くの項目で増加傾向

➤ 「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤」は男女でトップ

➤ 過去実施経験同様、「薄毛対策用シャンプーやトリートメント」「市販の薬や漢方」など『薬剤』は男性で、「薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする」のほか「美容室・理容室で相談」「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」など『専門店』は女性で高め

SQ5 薄毛のために行う行動について、お答えください。【今行っているもの】(MAMT)

※2020年全体の降順ソート



性別	年齢	n=		項目																				
		2019年	2020年	育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う	薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする	自宅で自分の手だけでヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	生活習慣に気をつける	市販の薬や漢方を使う	ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く	薄毛治療のできる病院や専門クリニックで治療する	薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメントを飲む	美容室・理容室で相談する	自宅で器具を使ってヘッドスパ・ヘッドマッサージをする	対策を調べる、周囲の人間に相談する	薄毛専門サロンに行く	髪量を多く見せるための、ふりかける粉を使う	薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く	ウィッグ・カツラを着ける(部分用)	ウィッグ・カツラを着ける(全着用)	その他	特にない		
男性	全体	2,063	2,063	25.0	27.1	23.3	14.6	12.0	12.1	9.1	8.3	4.0	2.8	4.4	3.9	1.9	2.5	2.3	1.8	1.7	1.6	0.9	0.2	38.7
	2020年	1,512	1,512	26.8	25.4	10.7	13.1	11.2	10.8	4.0	5.5	4.9	3.1	3.8	3.6	3.6	1.9	2.4	0.6	0.7	0.2	36.8		
	男性20代	121	121	25.2	27.0	16.5	27.8	15.7	15.7	10.4	18.3	9.6	9.6	3.5	7.8	15.7	5.2	7.0	2.6	2.6	0.9	23.5		
	男性30代	265	265	23.3	33.6	13.0	20.6	16.2	13.4	7.1	10.3	9.1	5.9	5.5	5.9	6.3	2.0	5.5	1.2	0.8	0.0	30.0		
	男性40代	391	391	24.2	26.9	13.4	12.6	11.8	12.1	3.8	7.0	5.4	2.4	4.6	3.5	2.7	0.8	1.6	0.3	1.1	0.3	35.5		
	男性50代	348	348	26.6	22.4	10.3	10.0	8.8	8.5	2.4	3.6	0.9	3.6	1.2	2.4	0.9	1.5	0.6	0.3	0.0	0.0	42.6		
男性60代	387	387	32.3	20.7	4.9	6.8	7.9	8.4	1.6	0.8	1.4	1.6	3.0	1.6	1.4	2.2	1.1	0.0	0.3	0.3	41.6			
女性	全体	617	617	23.6	14.9	19.1	14.6	9.8	2.7	7.2	1.2	2.1	7.8	1.5	2.4	1.1	2.7	1.0	4.2	1.9	0.7	38.5		
	2020年	551	551	28.2	17.6	25.2	16.4	14.8	4.0	7.6	3.2	4.6	7.7	4.7	3.7	2.0	4.5	2.3	6.6	4.4	0.8	30.8		
	女性20代	38	38	16.5	11.7	24.3	22.3	17.5	5.8	11.7	9.7	4.9	13.6	7.8	3.9	12.6	4.9	7.8	2.9	3.9	0.0	36.9		
	女性30代	75	75	21.4	21.4	23.3	22.3	23.3	2.9	10.7	4.9	5.8	14.6	6.8	9.7	2.9	3.9	4.9	4.9	3.9	0.0	34.0		
	女性40代	131	131	26.4	15.2	28.8	12.0	14.4	4.0	8.0	4.0	4.8	8.8	4.8	1.6	1.6	2.4	1.6	3.2	4.0	1.6	37.6		
	女性50代	129	129	27.6	17.9	23.6	20.3	13.8	4.1	6.5	1.6	5.7	4.1	5.7	4.9	0.0	3.3	1.6	6.5	4.1	0.8	29.3		
女性60代	178	178	35.3	18.8	24.7	12.9	11.8	4.1	5.9	1.8	2.9	5.3	2.4	1.8	1.2	7.1	1.2	10.6	5.3	0.6	24.1			

# A 薄毛に対するアクション【今後試してみたいもの】

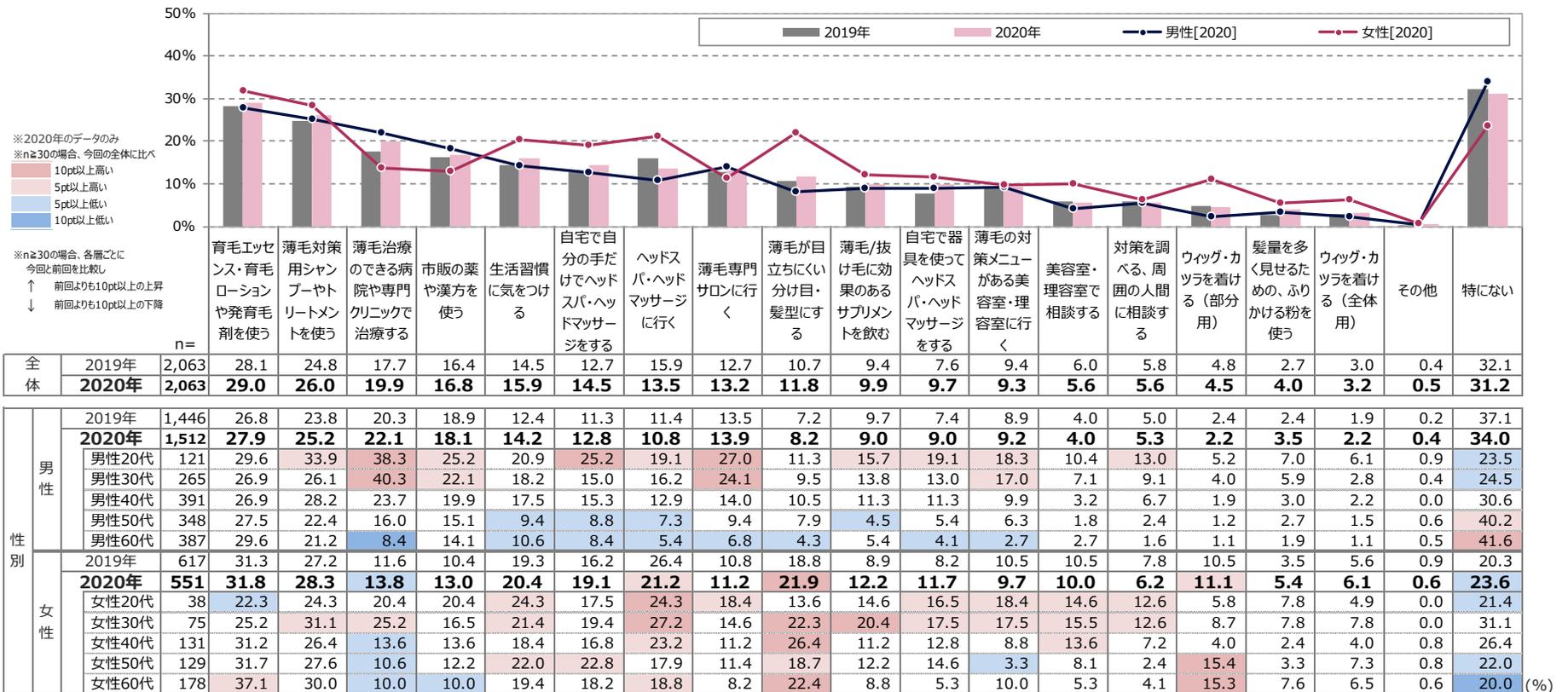
➤ 経年でみると上位項目で増加

➤ 「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤」は男女でトップ

➤ 「薄毛治療のできる病院や専門クリニックで治療」「薄毛専門サロンへ行く」など『薄毛に特化した専門施設』は男性で、「薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする」のほか「美容室・理容室で相談」「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」など『一般的なサロン』は女性で高め

SQ5 薄毛のために行う行動について、お答えください。【今後試してみたいもの】(MAMT)

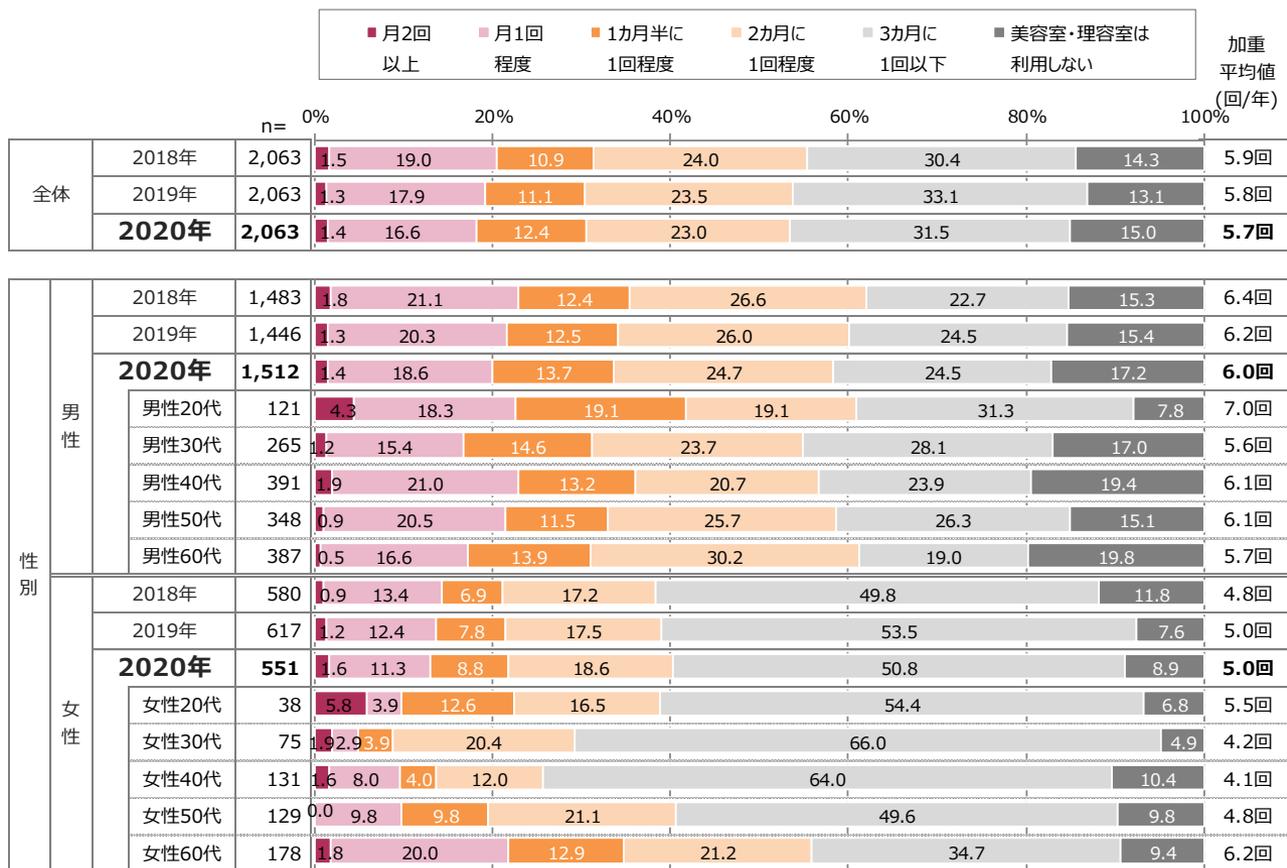
※2020年全体の降順ソート



# A 理美容室利用頻度

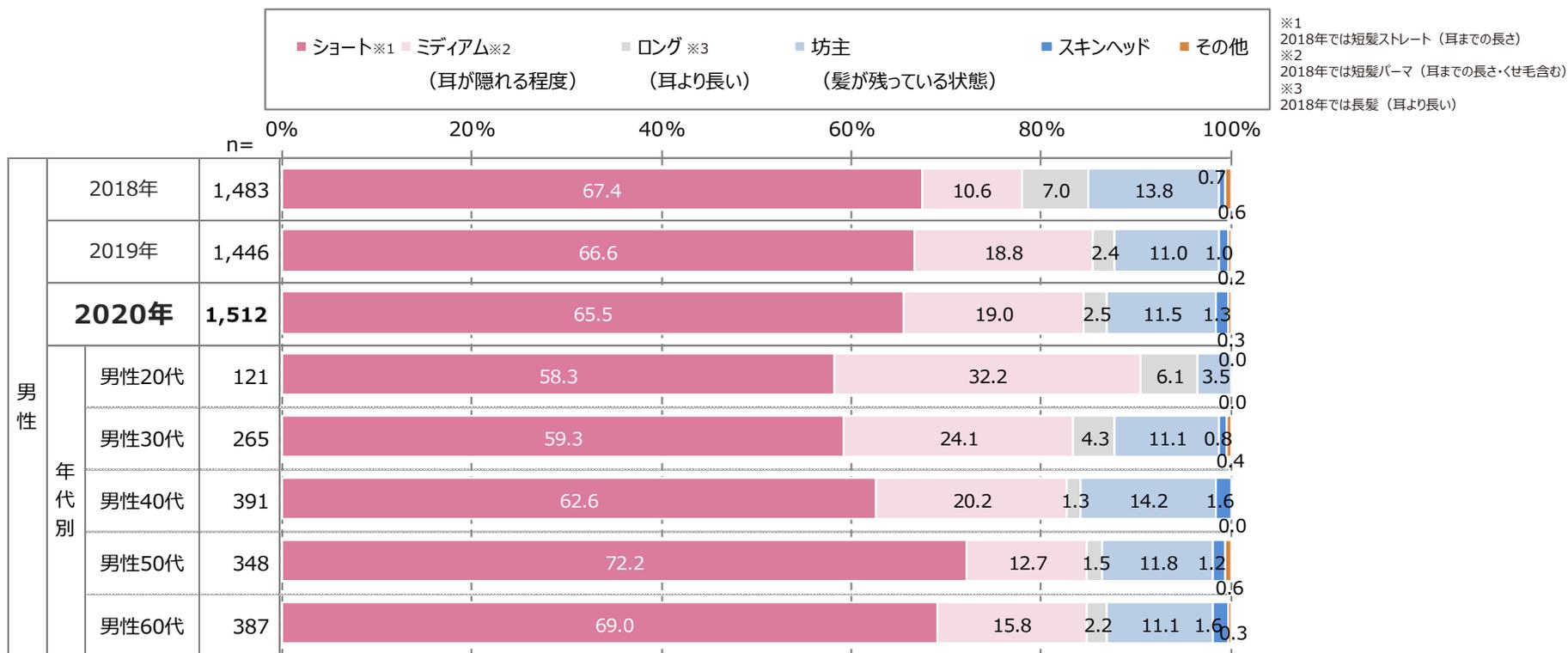
- 2018年以降、理美容室の利用頻度は年に平均約6回で推移
- 男性は年代による利用頻度の差は少ないが、女性は30・40代と60代の差が顕著

SQ10 あなたは、美容室・理容室をどれくらいの頻度で利用していますか。(SA)



## 経年でみると「ショート」は7割弱で推移、「ミディアム」が昨年同様2割弱

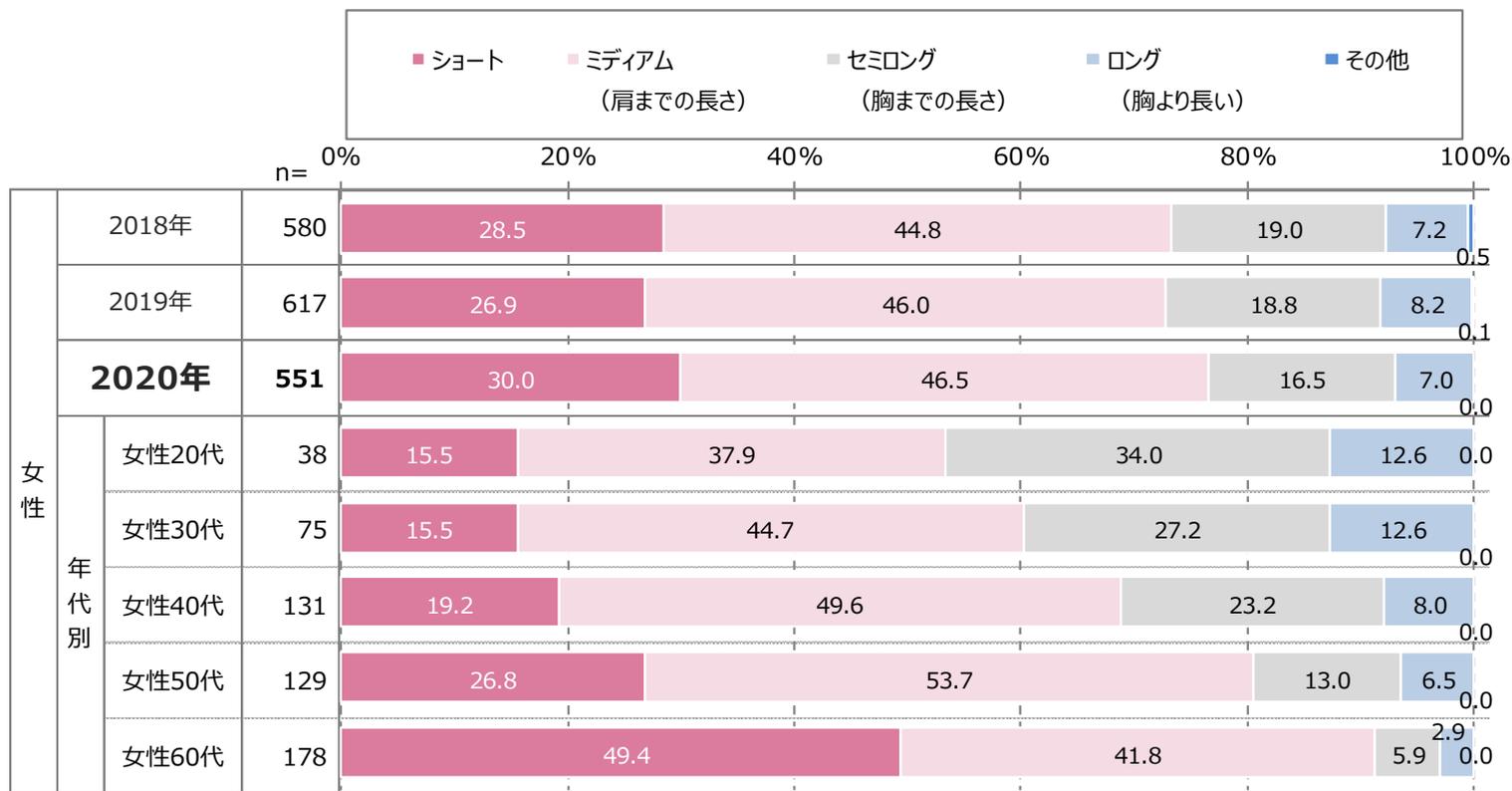
Q1 あなたの現在の髪型として、最も近いものをお選びください。【男性】(SA)



# A 現在の髪型【女性】

- 経年でみると、今回も「ミディアム」が4割台半ばでトップと、大きな変化はない
- 女性は高年層ほど「ショート」が増え、「セミロング」+「ロング」が減少する

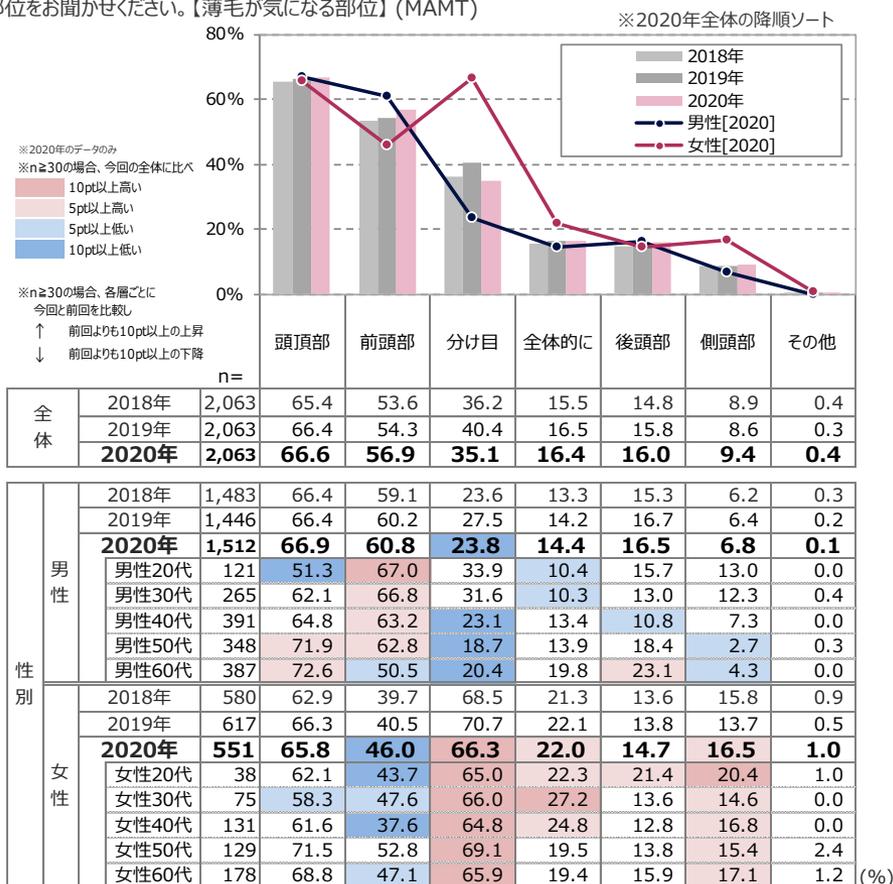
Q1 あなたの現在の髪型として、最も近いものをお選びください。【女性】(SA)



# A 薄毛が気になる部位【薄毛が気になる部位】

- 経年では大きな変化はみられない
- 薄毛が気になる部位は、男性では「頭頂部」「前頭部」がトップ2、女性では「分け目」「頭頂部」がトップ2
- 男性の「前頭部」は20代で、女性の「分け目」は各年代で高めにっている

Q2 あなたが今、薄毛に関して具体的に気になる部位をお聞かせください。【薄毛が気になる部位】(MAMT)

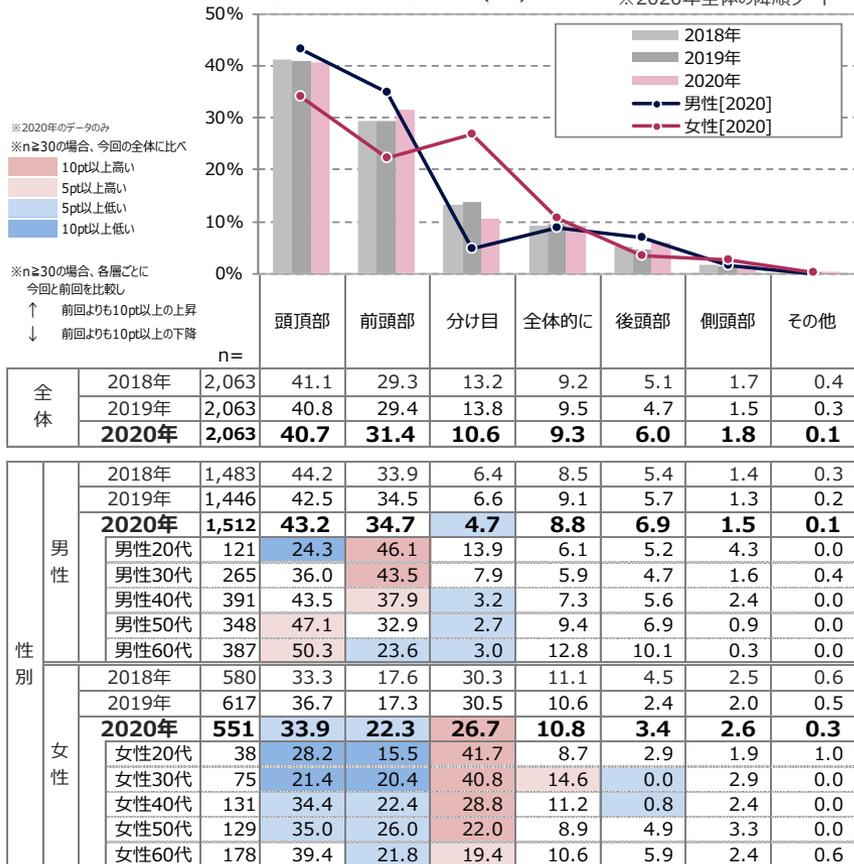


# A 薄毛が気になる部位【最も薄毛が気になっている部位】

- 経年でみると、全般的に同水準で推移しているが「分け目」の減少がやや目立つ
- 最も薄毛が気になる部位も、男性では「頭頂部」「前頭部」が、女性では「頭頂部」「分け目」がトップ2
- 男性の「前頭部」は20・30代で、女性の「分け目」は20・30代で特に高い

Q2 あなたが今、薄毛に関して具体的に気になる部位をお聞かせください。【最も薄毛が気になっている部位】(SA)

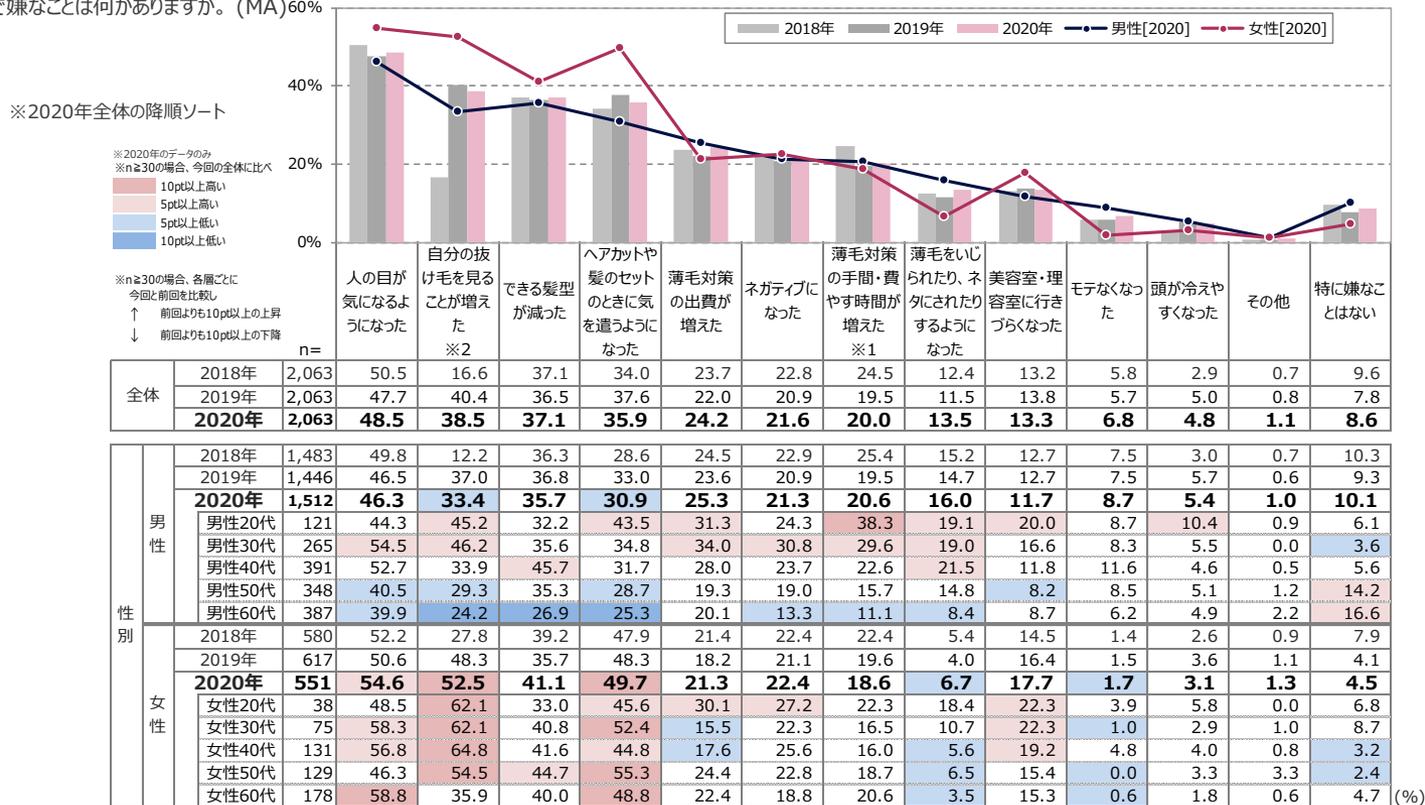
※2020年全体の降順ソート



# A 薄毛で嫌なこと

- ▶ 昨年と比べ「薄毛対策の出費増」「薄毛をいじられたり、ネタにされたりする」の増加、「自分の抜け毛を見ることが増えた」「ヘアカットや髪の設定のときに気を遣うようになった」の減少がやや目立つ
- ▶ 薄毛で嫌なことは、男女とも「人の目が気になる」がトップ。「自分の抜け毛を見ることが増えた」「ヘアカットや髪の設定のときに気を遣うようになった」は女性でより高い

Q3 薄毛で嫌なことは何かありますか。(MA)60%

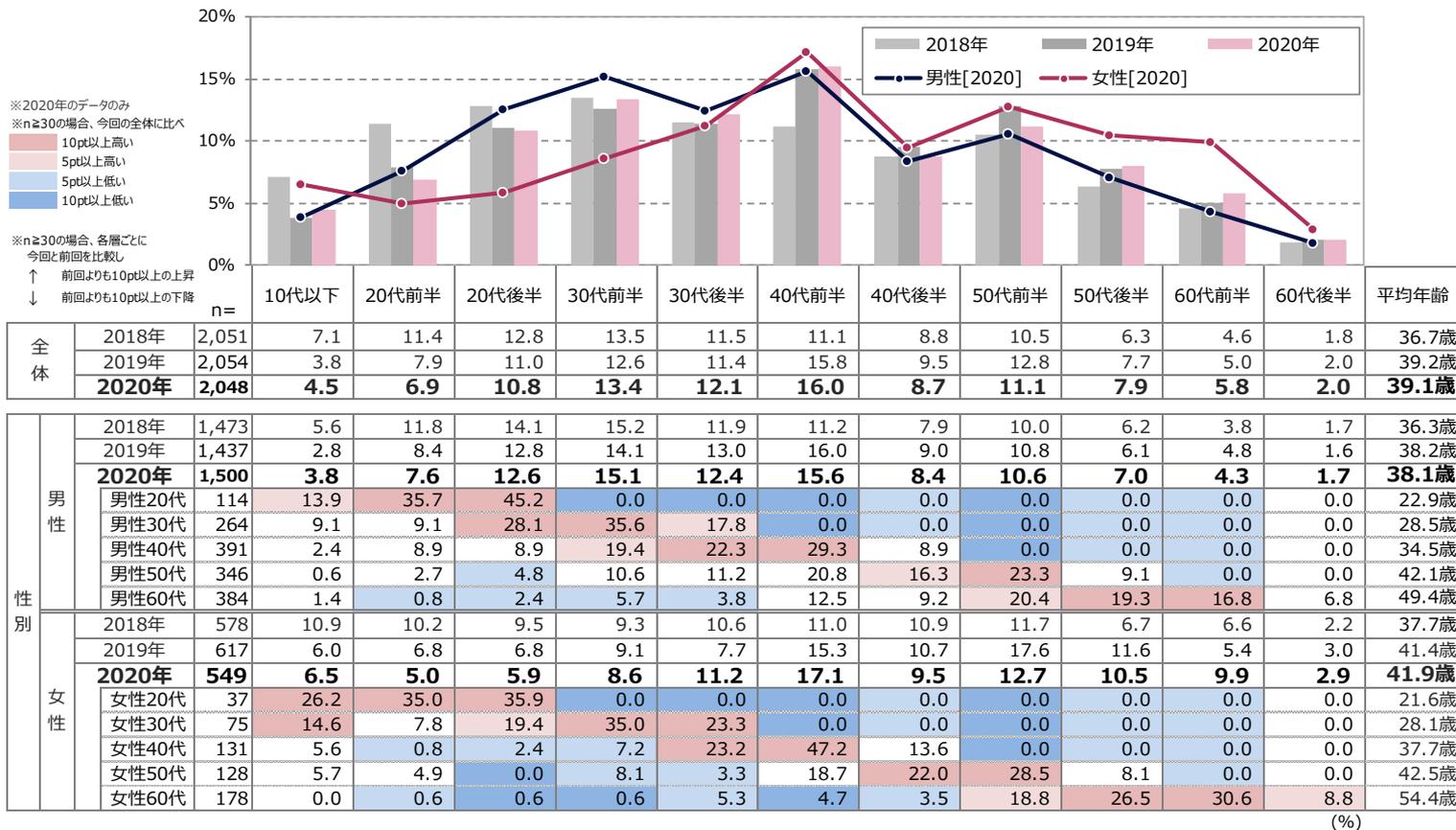


※1：2018年以前は「薄毛対策の手間が増えた」 ※2：2018年以前は「抜け毛を掃除する手間が増えた」

# A 薄毛が気になりだした年齢

- 経年でみると、前回に比べ30代が微増
- 性差が著しく、「20代後半」～「30代前半」は男性の方が、「50代後半」～「60代前半」は女性の方が高い

Q4 薄毛に関して、あなたは、何歳くらいから気になり始めましたか。気になりだした具体的な年齢をお聞かせください。(N)

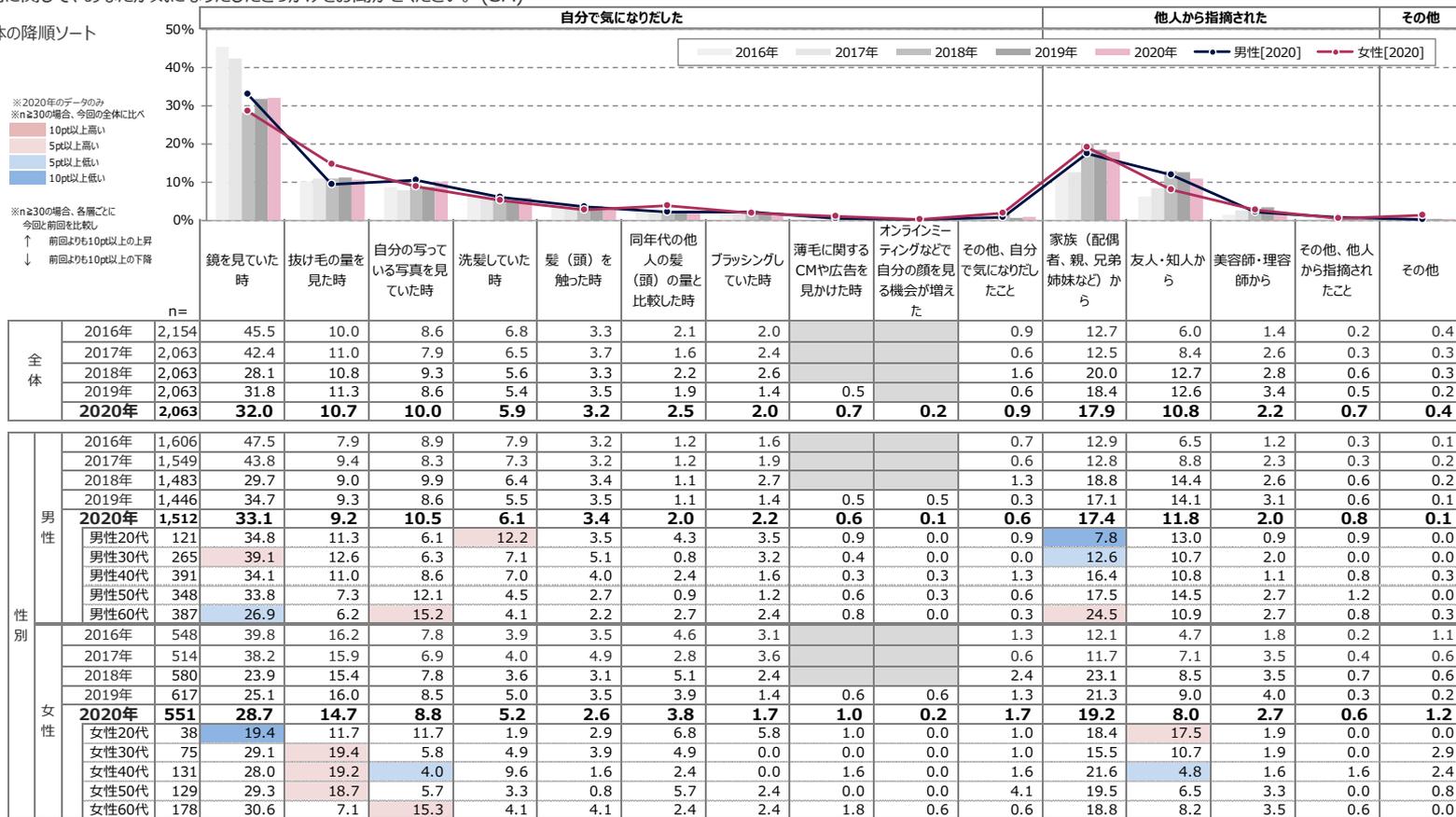


# A 薄毛が気になりだしたきっかけ

- ▶ 前回と比較し、項目全般に大きな変化はみられない
- ▶ 薄毛が気になりだしたきっかけとして、「鏡を見ていたとき」が男女とも最多
- ▶ 次いで「家族から」が続く
- ▶ 「鏡を見ていたとき」「友人・知人から」は男性で、「抜け毛の量を見たとき」は女性で高め

Q5 薄毛に関して、あなたが気になりだしたきっかけをお聞かせください。(SA)

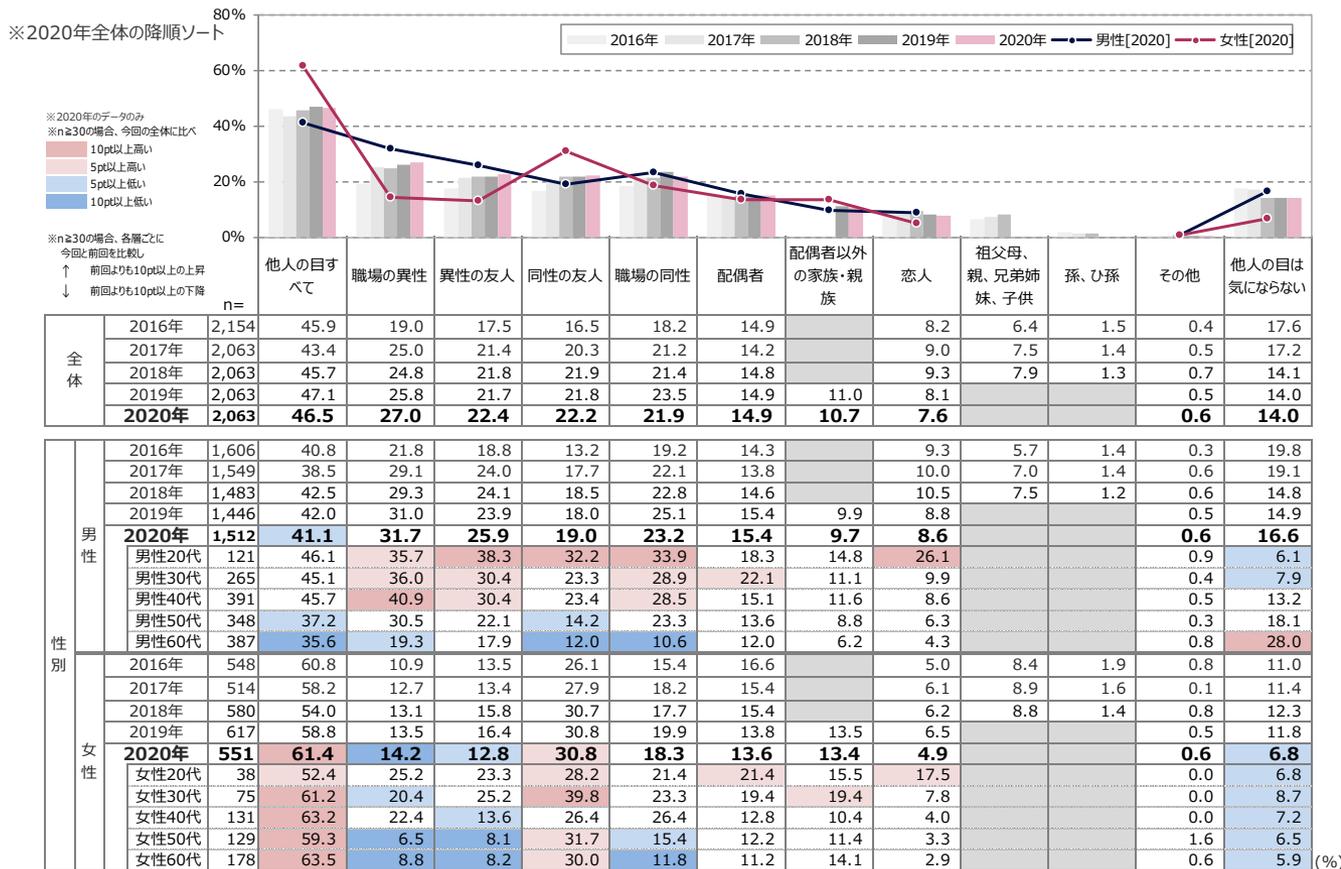
※2020年全体の降順ソート



# A 気になる目線

- 経年でみると、項目全般に大きな変化はみられない
- 気になる目線は、男女いずれも「他人の目すべて」が最多。女性で顕著に高い
- 「職場の異性」「異性の友人」は男性の方が、「同性の友人」は女性の方が高い

Q6 薄毛について、あなたは誰の目が気になりますか。あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

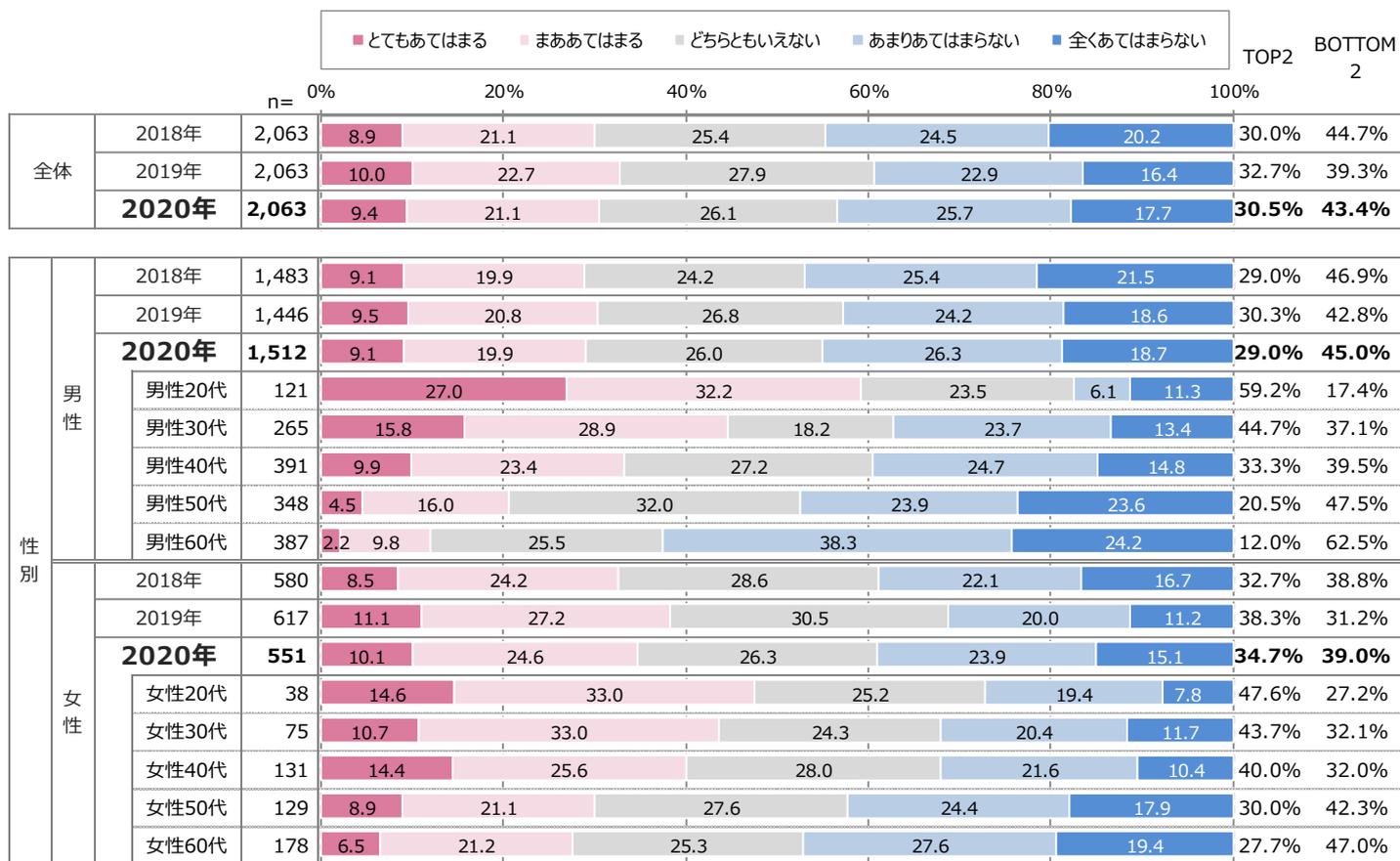


# A 薄毛の話をしたいか/意見の交換をしたいか

➤ 経年でみると「話したいと思う」人は約3割。大きな変化はない

➤ 「とてもあてはまる」の比率は、男性20・30代と女性20・40代でやや高い

Q7 あなたは、周囲に自分と同じような薄毛の人がいた場合、その人と薄毛について話したい/意見交換をしたいと思いますか。【薄毛の人と、薄毛について話したい/意見を交換をしたいと思う】(SAMT)

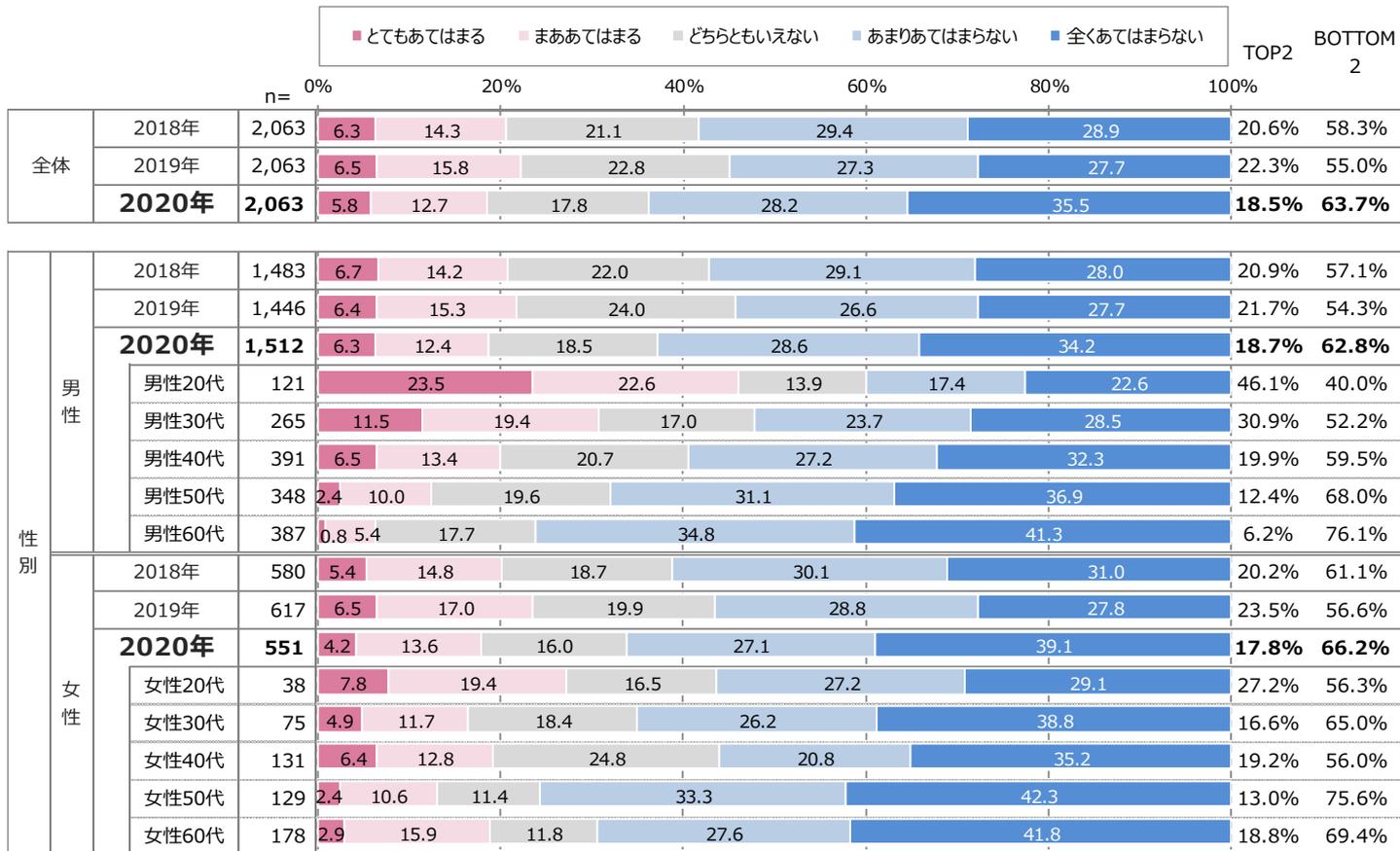


# A 薄毛の話を実際にしているか/意見の交換をしているか

➤ 経年でみると「実際に話す」人は約2割で推移

➤ 「とてもあてはまる」の比率は、男性20代で顕著に高い

Q7 あなたは、周囲に自分と同じような薄毛の人がいた場合、その人と薄毛について話したい/意見交換をしたいと思いますか。【薄毛の人と、薄毛について話す/意見交換することがある】(SAMT)

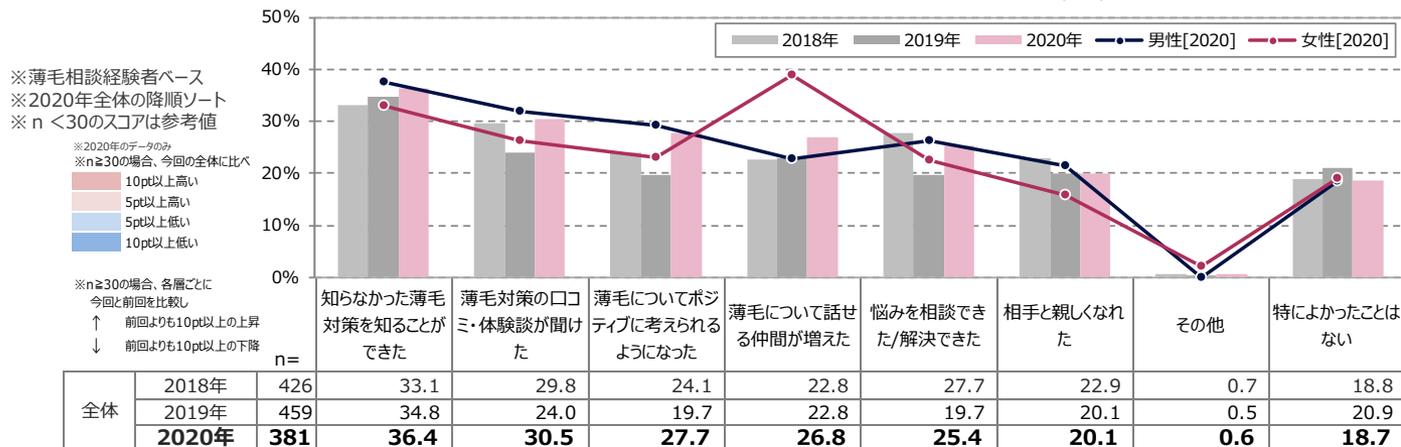


# A 薄毛について話してよかったこと

➤ 経年でみると、今回も「知らなかった薄毛対策を知ることができた」がトップ、かつ増加傾向にある

➤ 「悩みを相談できた/解決できた」は男性20代で、「薄毛について話せる仲間が増えた」は女性60代で特に高い

Q8 実際に周囲の薄毛の人と薄毛について話す/意見を交換することがある方に伺います。薄毛について話してよかったことはなんですか？ (MA)



※薄毛相談経験者ベース  
 ※2020年全体の降順ソート  
 ※n<30のスコアは参考値  
 ※2020年のデータのみ  
 ※n≥30の場合、今回の全体に比べ  
 10pt以上高い  
 5pt以上高い  
 5pt以上低い  
 10pt以上低い  
 ※n≥30の場合、各層ごとに今回と前回は比較し  
 ↑ 前回よりも10pt以上の上昇  
 ↓ 前回よりも10pt以上の下降

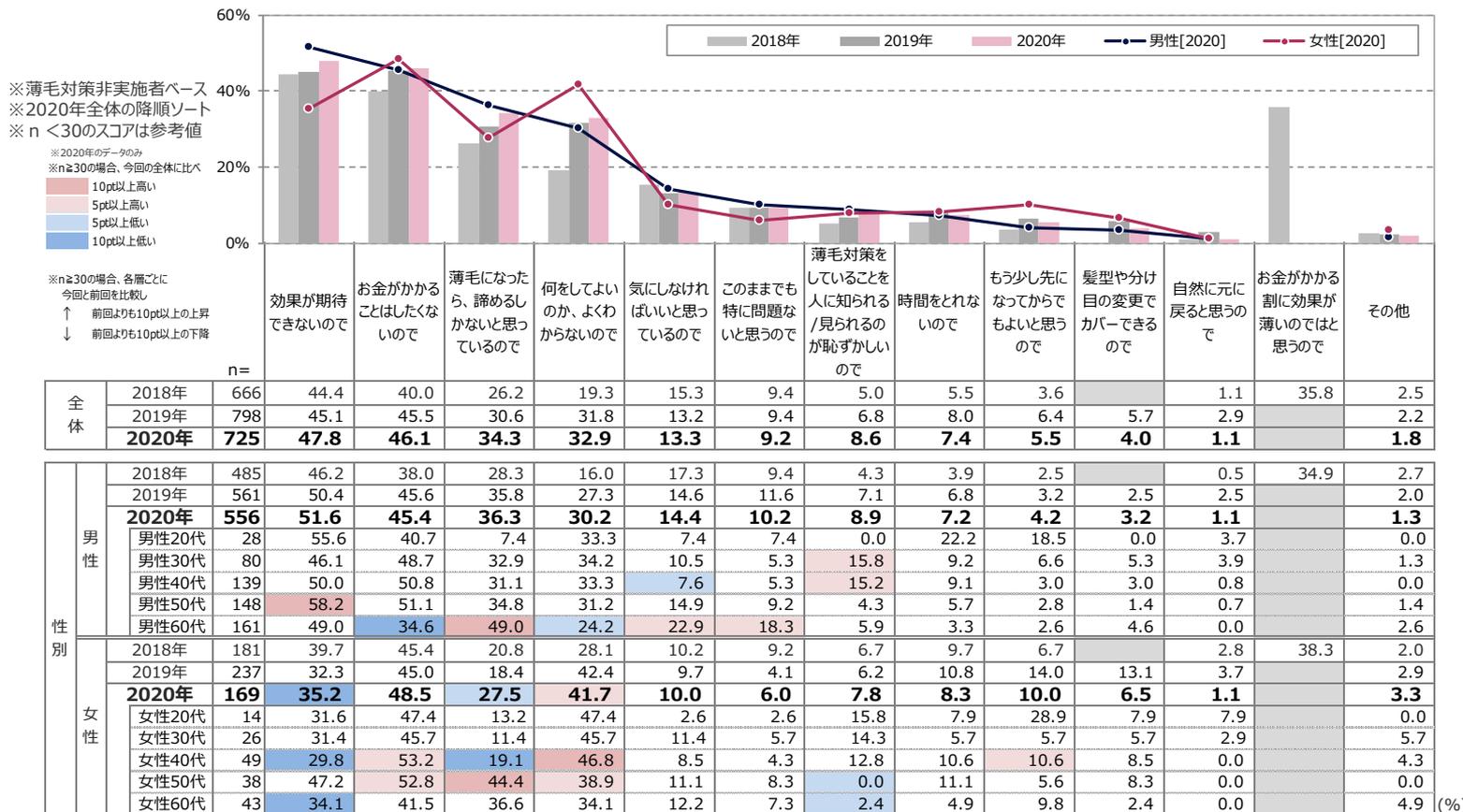
性別	年	n	薄毛について話してよかったこと							その他	特によかったことはない
			知らなかった薄毛対策を知ることができた	薄毛対策の口コミ・体験談が聞けた	薄毛についてポジティブに考えられるようになった	薄毛について話せる仲間が増えた	悩みを相談できた/解決できた	相手と親しくなれた	その他		
男性	2018年	309	37.2	33.4	26.7	19.9	30.9	26.2	0.6	17.9	
	2019年	314	38.2	25.8	20.7	21.7	22.3	23.6	0.0	18.8	
	2020年	283	37.5	32.0	29.4	22.7	26.4	21.6	0.0	18.6	
	男性20代	56	41.5	35.8	28.3	13.2	39.6	28.3	0.0	11.3	
	男性30代	82	39.7	33.3	37.2	25.6	35.9	16.7	0.0	15.4	
	男性40代	78	33.8	31.1	23.0	21.6	17.6	21.6	0.0	24.3	
	男性50代	43	34.1	29.3	24.4	17.1	14.6	19.5	0.0	26.8	
男性60代	24	39.1	26.1	34.8	47.8	13.0	26.1	0.0	13.0		
女性	2018年	117	22.3	20.0	17.3	30.3	19.3	14.2	0.9	21.1	
	2019年	145	27.6	20.3	17.5	25.3	14.1	12.5	1.6	25.5	
	2020年	98	33.1	26.4	23.1	↑ 38.8	22.4	15.9	2.1	19.0	
	女性20代	10	35.7	32.1	35.7	25.0	35.7	28.6	0.0	17.9	
	女性30代	12	29.4	47.1	17.6	41.2	29.4	17.6	0.0	17.6	
	女性40代	25	20.8	16.7	12.5	29.2	16.7	4.2	4.2	25.0	
	女性50代	17	43.8	31.3	6.3	43.8	12.5	12.5	6.3	31.3	
女性60代	34	37.5	21.9	37.5	46.9	25.0	21.9	0.0	9.4		

# A 薄毛対策の非実施理由

➤ 経年でみると上位項目が概ね増加基調にある

➤ 「効果が期待できない」「薄毛になったら、諦めるしかないと思っている」は男性の方が、「何をしてもいいのかわからない」は女性の方が高い

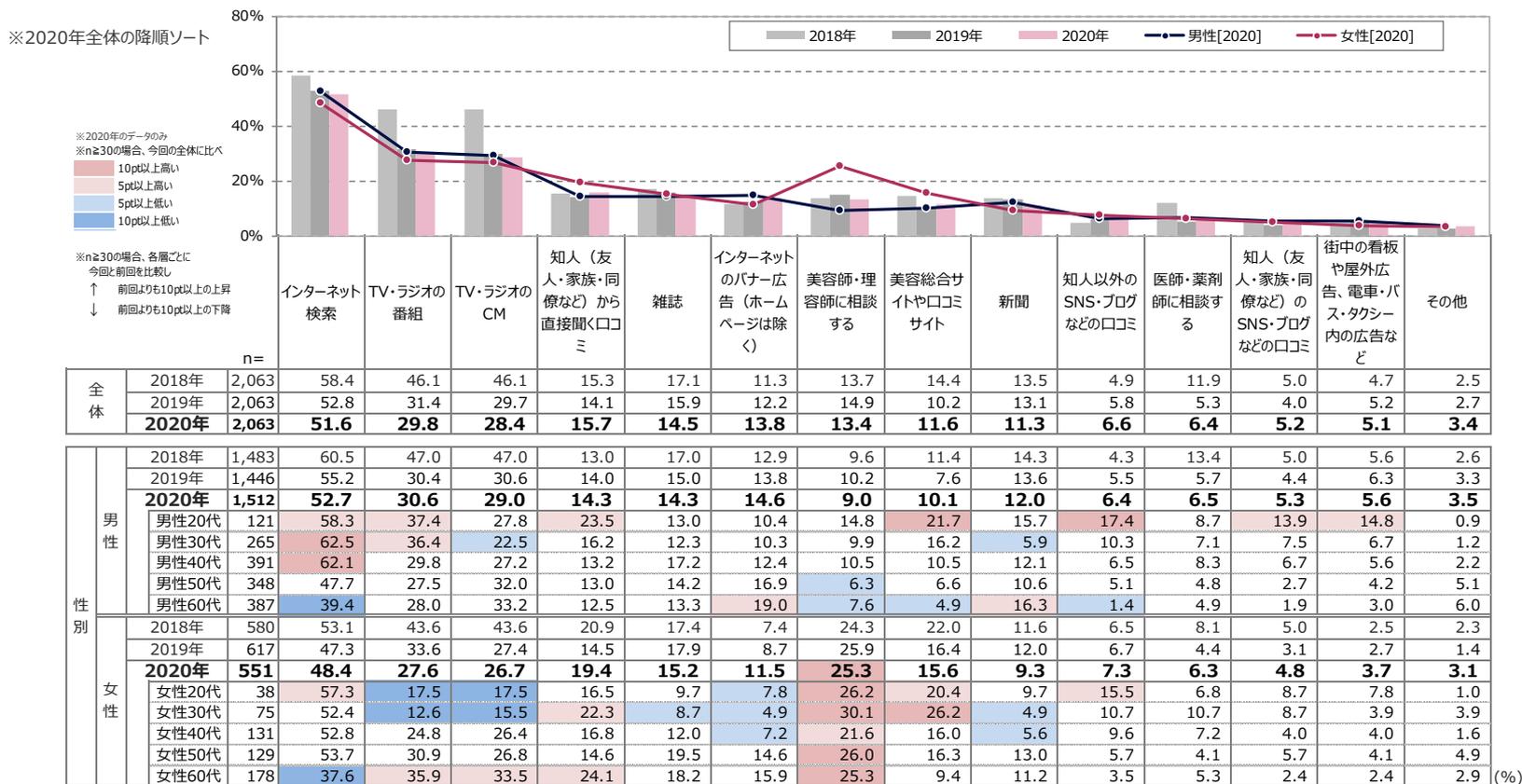
Q9 薄毛に関して、気になりながらも、特に対策アクションをしない理由をお答えください。(MA)



# A 薄毛対策の情報源【参考にする情報源】

- ▶ 前年に対し、項目全般に大きな変化はみられない
- ▶ 男女いずれも「インターネット検索」「TV・ラジオの番組」「TV・ラジオのCM」がトップ3
- ▶ 上位情報源は性差がほとんどないが、「美容師・理容師に相談」「美容総合サイトや口コミサイト」など『口コミ』は女性の方が高い

Q10 あなたは薄毛の対策を検討する際に、どのような情報を参考にしていますか。【薄毛対策について参考にする情報源】(MAMT)

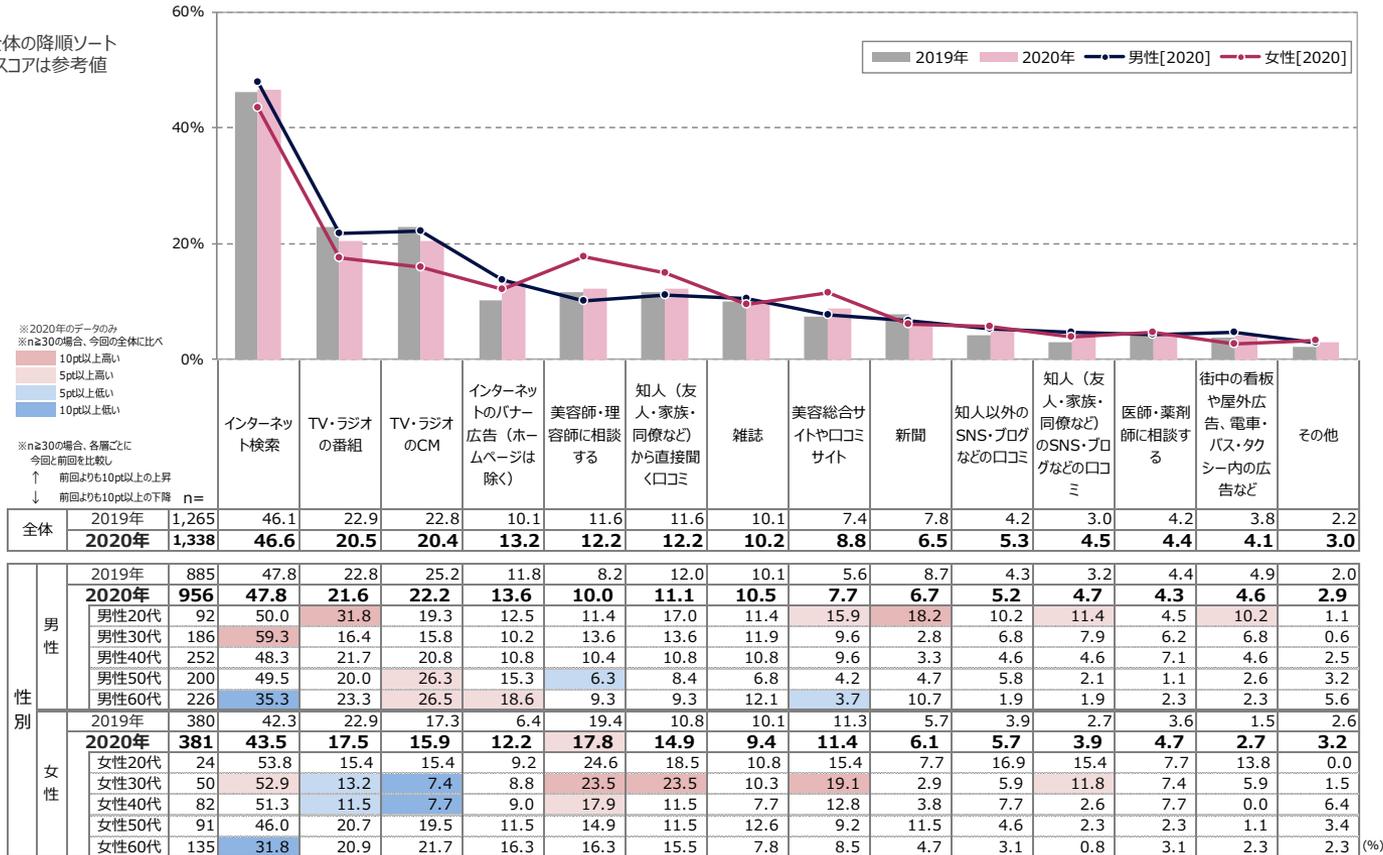


# A 薄毛対策の情報源【ふだんやっている対処法のきっかけ】

- 全体で「インターネット検索」「TV・ラジオの番組」「TV・ラジオのCM」がトップ3
- 「TV・ラジオの番組」「新聞」は男性20代で高め
- 「美容師・理容師に相談」「知人から聞く口コミ」「美容総合サイトや口コミサイト」など『口コミ』は女性30代で高め

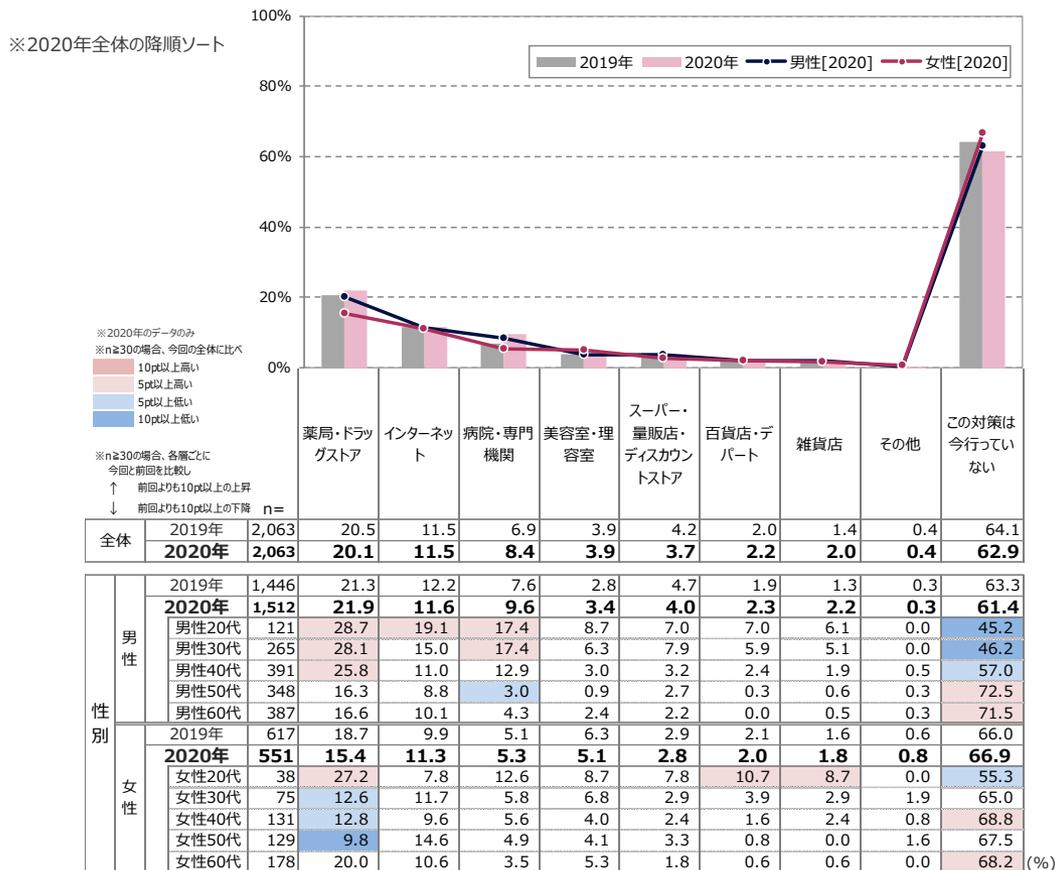
Q10 あなたは薄毛の対策を検討する際に、どのような情報を参考にしていますか。【ふだんやっている対処法を始めるきっかけとなった情報源】(MAMT)

※2020年全体の降順ソート  
 ※n < 30のスコアは参考値



## 男女いずれも「薬局・ドラッグストア」「インターネット」「病院・専門機関」がトップ3

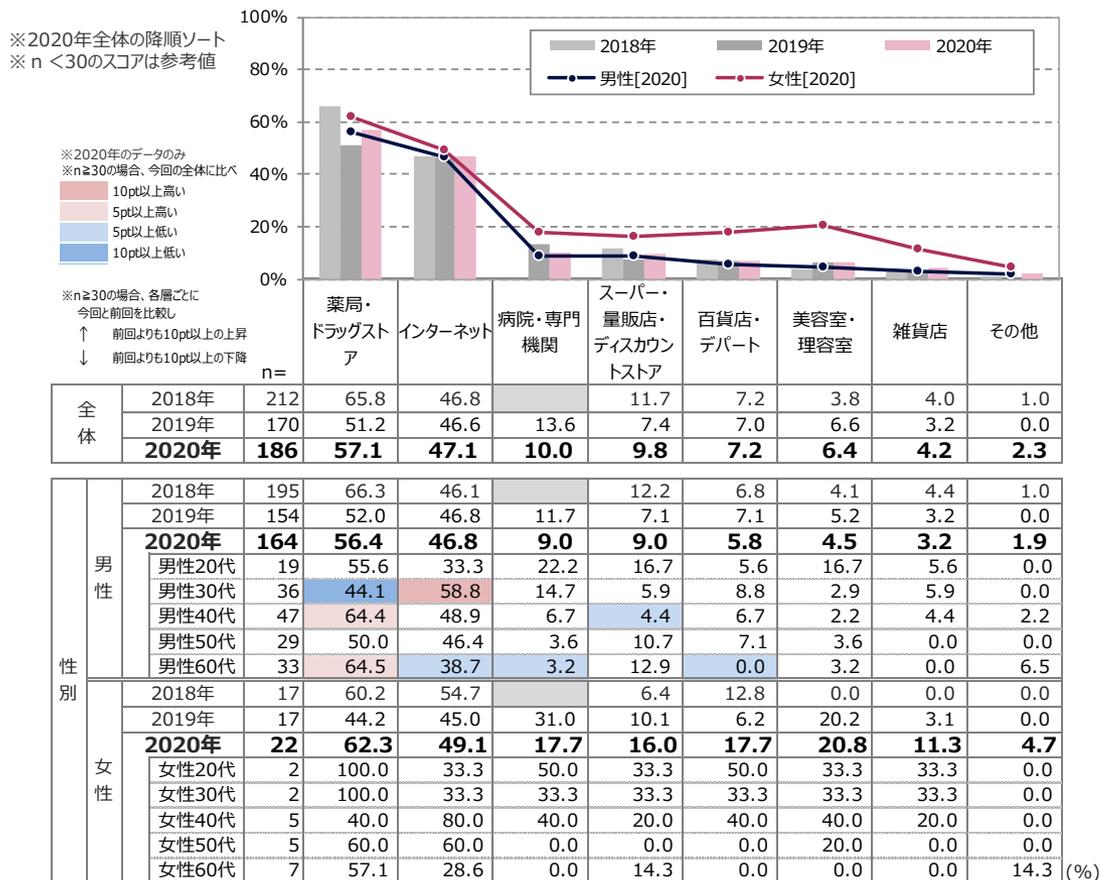
Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【病院・専門機関で処方してもらった薬・漢方や育毛エッセンスなど】(MAMT)



# A 薄毛対策の購入チャネル【市販の薬や漢方】

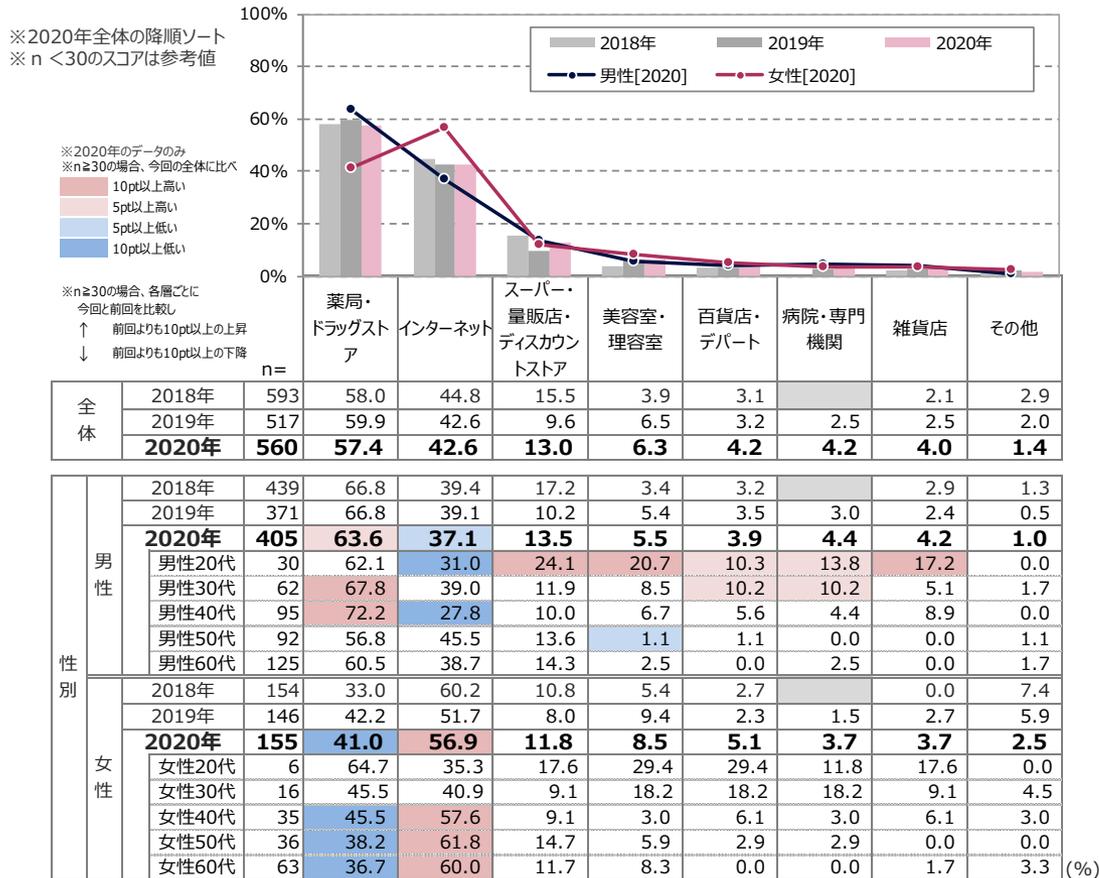
- 「薬局・ドラッグストア」「インターネット」がトップ2
- 「インターネット」では特に男性30代のスコアが高め

Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【市販の薬や漢方】(MAMT)



- 経年でみるとチャネル全般に大きな変化はみられない
- 男性で「薬局・ドラッグストア」が、女性で「インターネット」が高め

Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤（市販品）】(MAMT)

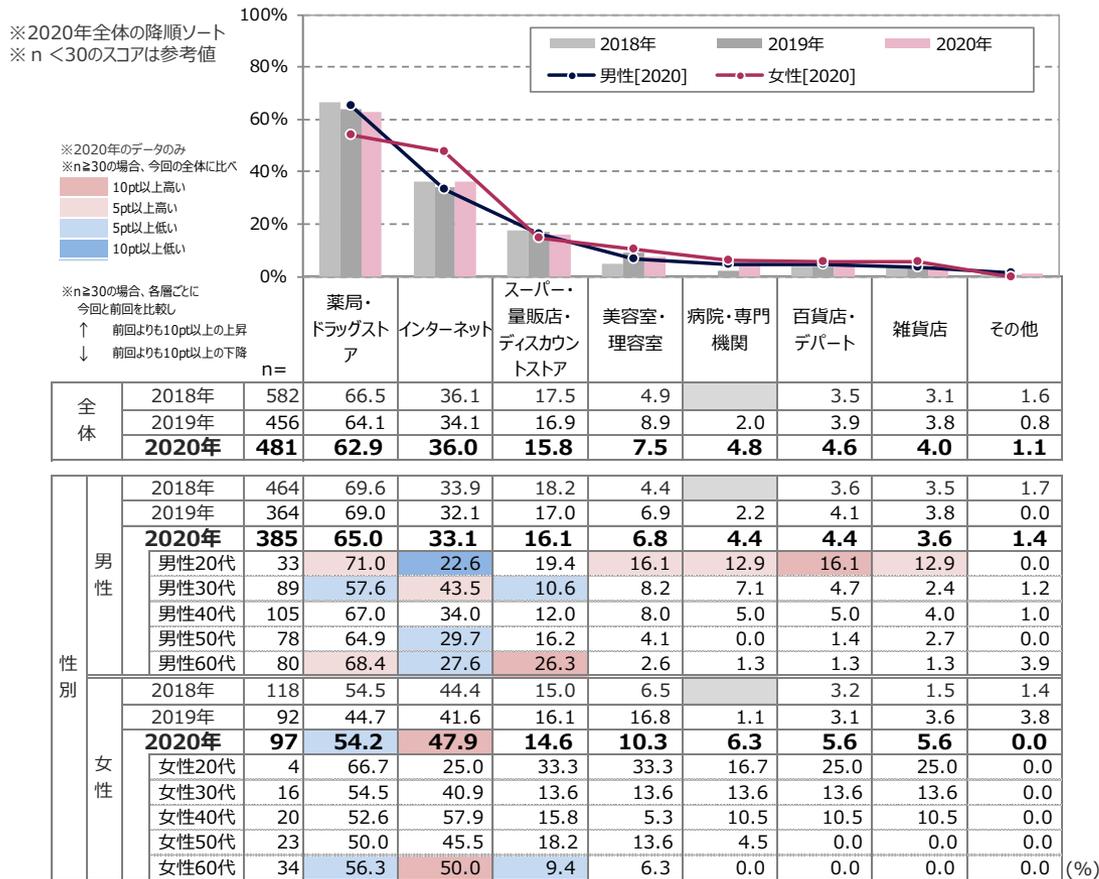


# A 薄毛対策の購入チャネル【薄毛対策用シャンプーやトリートメント】

➤ 経年でみると、全般に大きな変化はみられない

➤ 男女ともに「薬局・ドラッグストア」が中心。女性では「インターネット」も高い

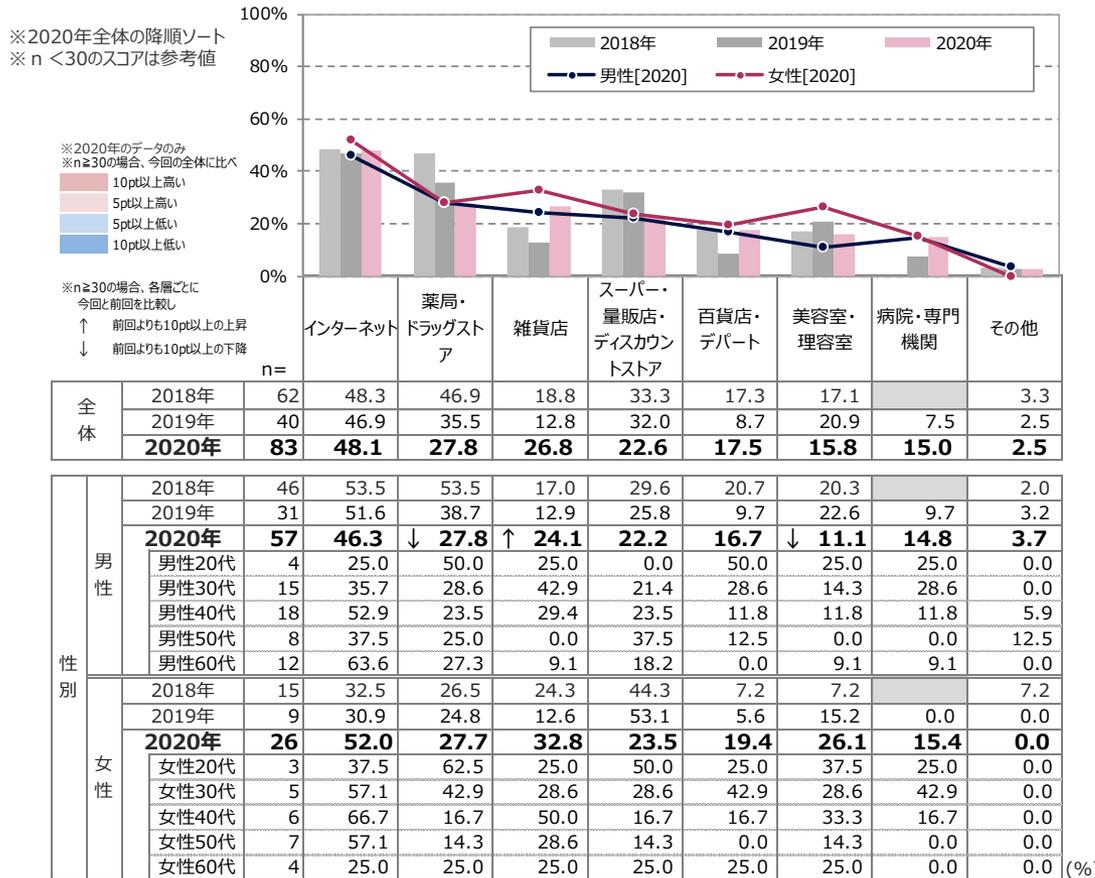
Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【薄毛対策用シャンプーやトリートメント（髪のボリュームアップやエイジングケア、地肌ケア、育毛/養毛効果がある）】(MAMT)



## ➤経年でみると、「薬局・ドラッグストア」が減少傾向

## ➤男性で「雑貨店」の増加、「薬局・ドラッグストア」「美容室・理容室」の減少が目立つ

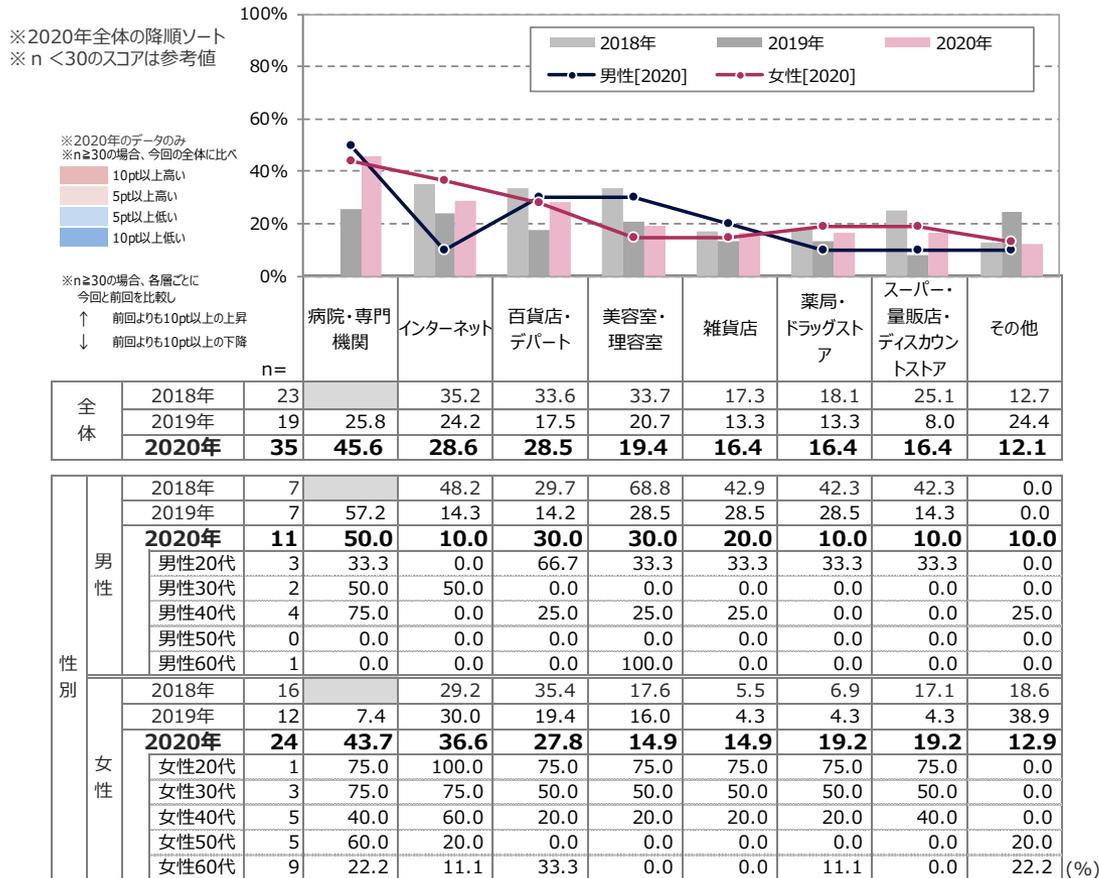
Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【自宅のヘッドスパ・ヘッドマッサージで使う器具】(MAMT)



# A 薄毛対策の購入チャネル【ウィッグ・カツラ（全体用）】

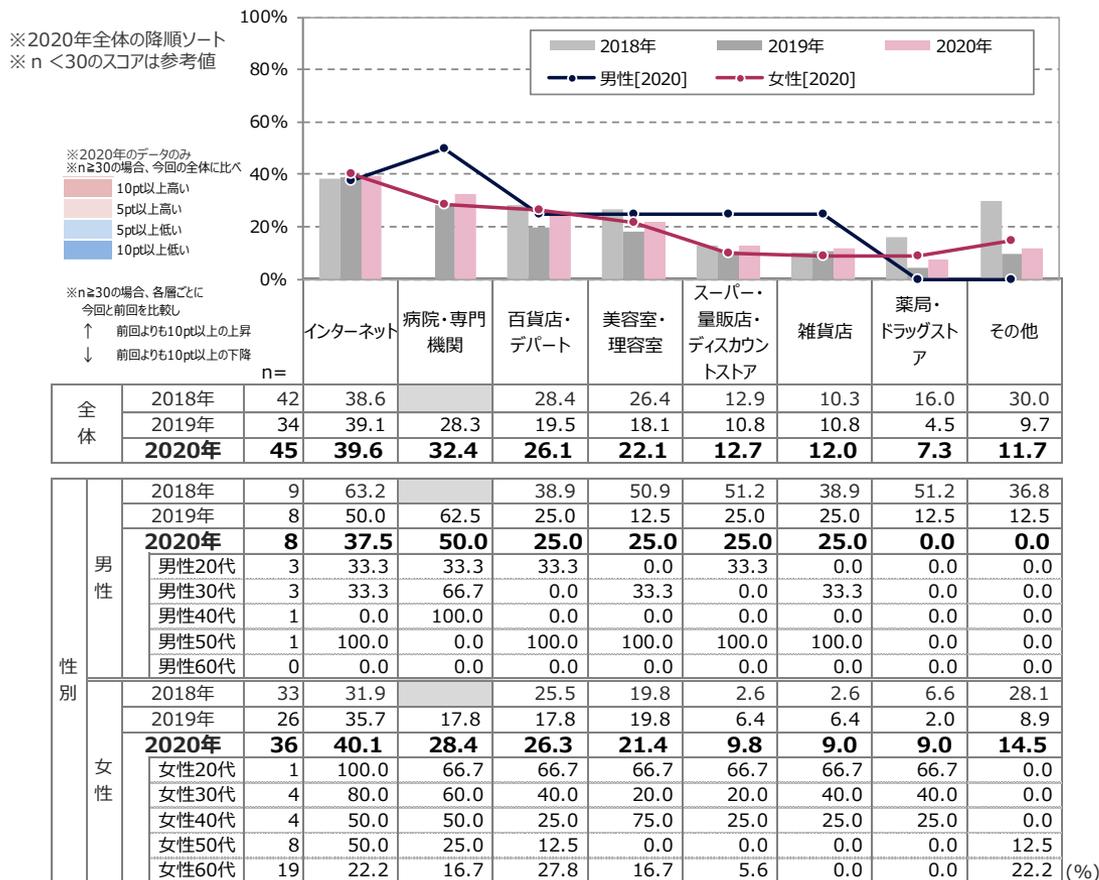
## ▶「病院・専門機関」「インターネット」がTOP2

Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【ウィッグ・カツラ（全体用）】(MAMT)



## ➤経年でみると、「百貨店・デパート」が増加幅が顕著

Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【ウィッグ・カツラ（頭頂部、前髪などの部分用）】(MAMT)

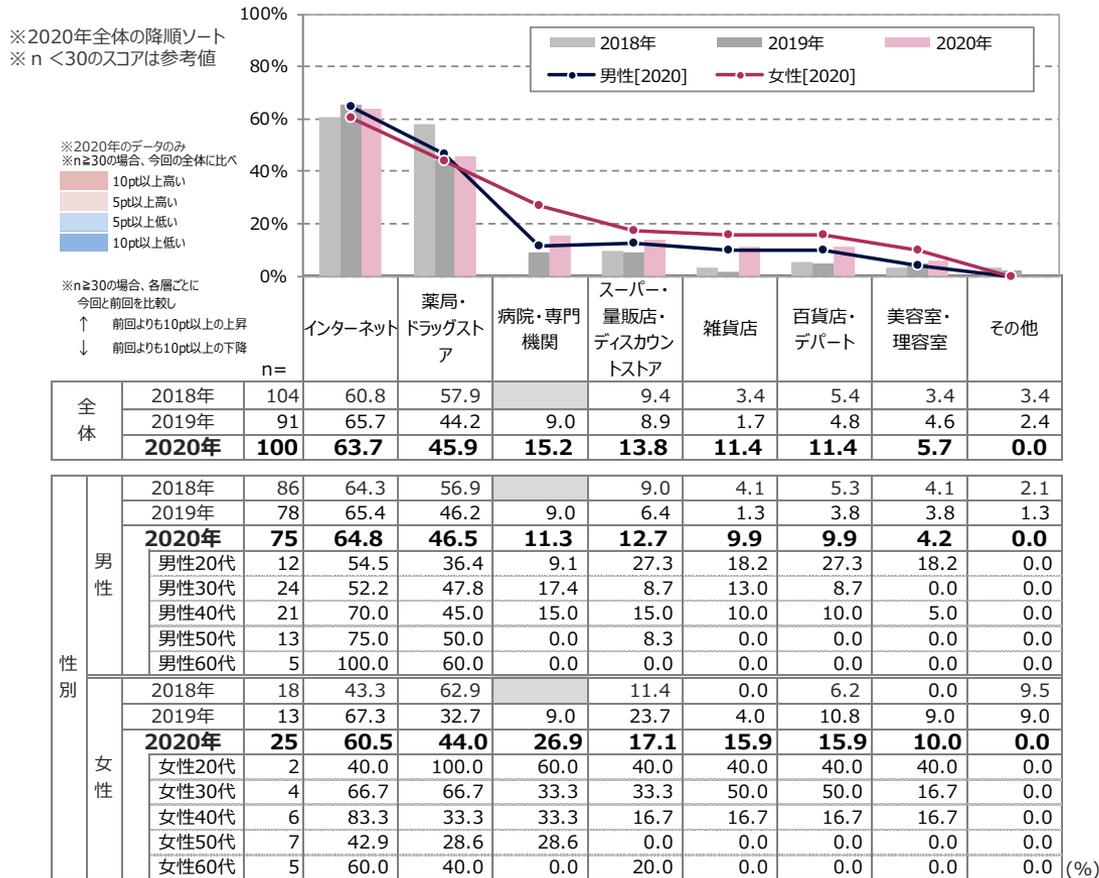


# A 薄毛対策の購入チャネル【薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメント】

## ➤「インターネット」「薬局・ドラッグストア」がトップ<sup>2</sup>

## ➤「病院・専門機関」は増加傾向

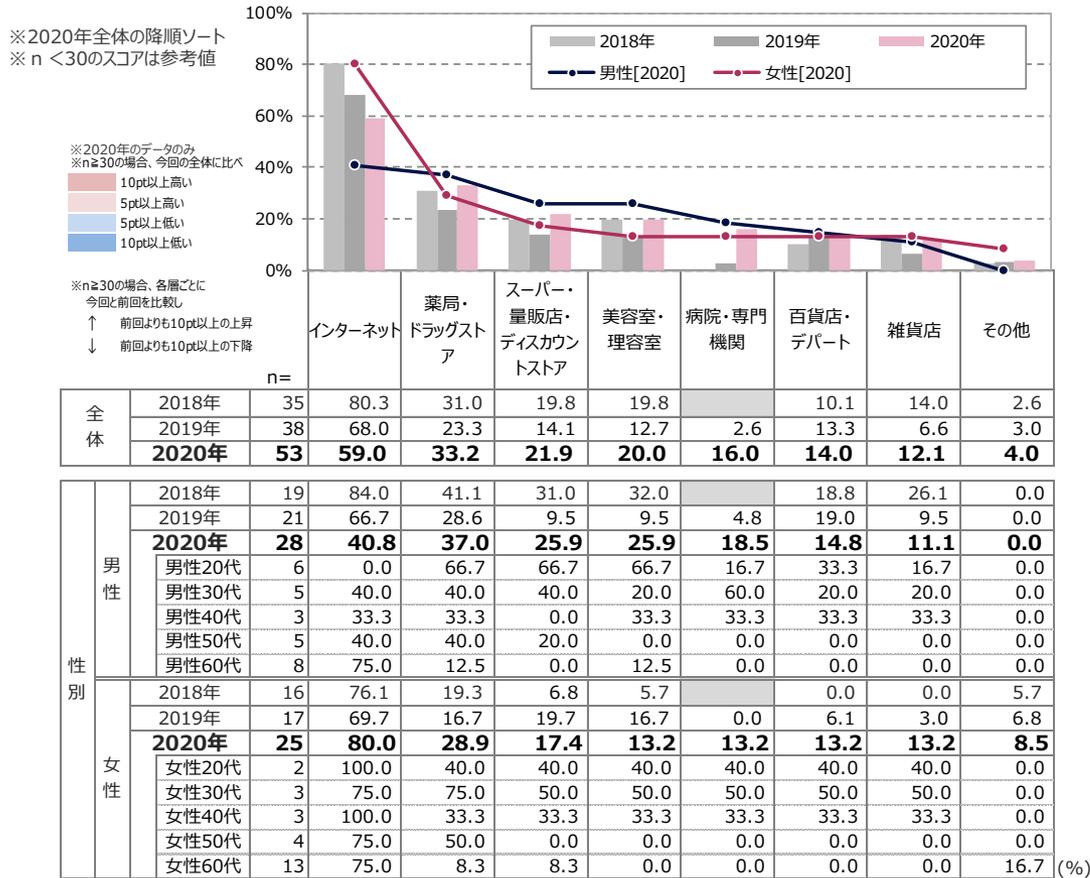
Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメント（健康補助剤、健康食品など）】(MAMT)



# A 薄毛対策の購入チャネル【髪量を多く見せるための、ふりかける粉】

- ▶ 前回同様「インターネット」の減少が目立つ
- ▶ 「百貨店・デパート」は増加基調

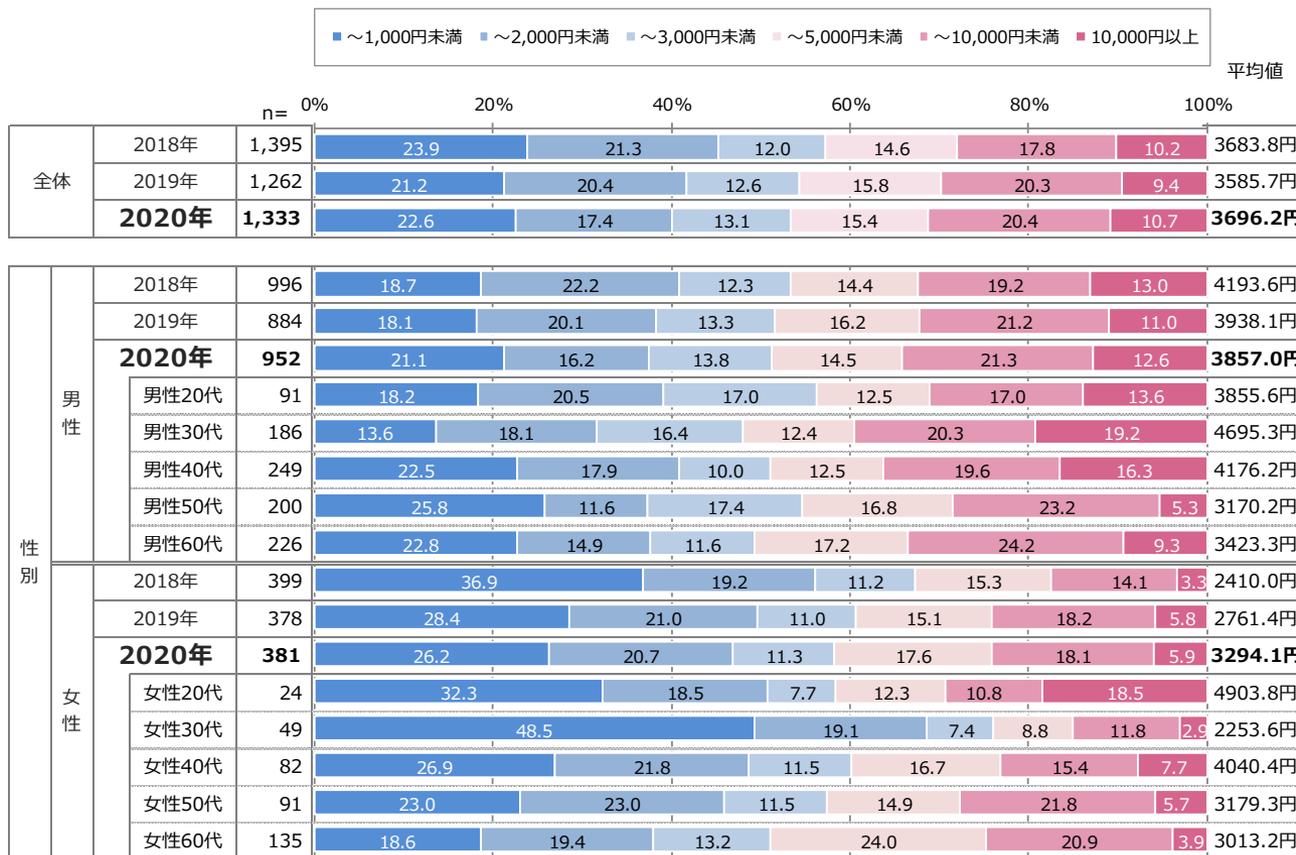
Q11 あなたがふだんやっている対策に関して、それぞれどこで購入していますか。【髪量を多く見せるための、ふりかける粉（パウダー）】(MAMT)



# A 現在、薄毛対策にかけている金額（1カ月あたり）

- 経年でみると、「5,000円以上」が増加基調。今回の平均値は3,696円
- 男性平均3,857円、女性平均3,294円と、前回に比べ男女差が縮まった
- 女性20代で平均4,903円と最も高い

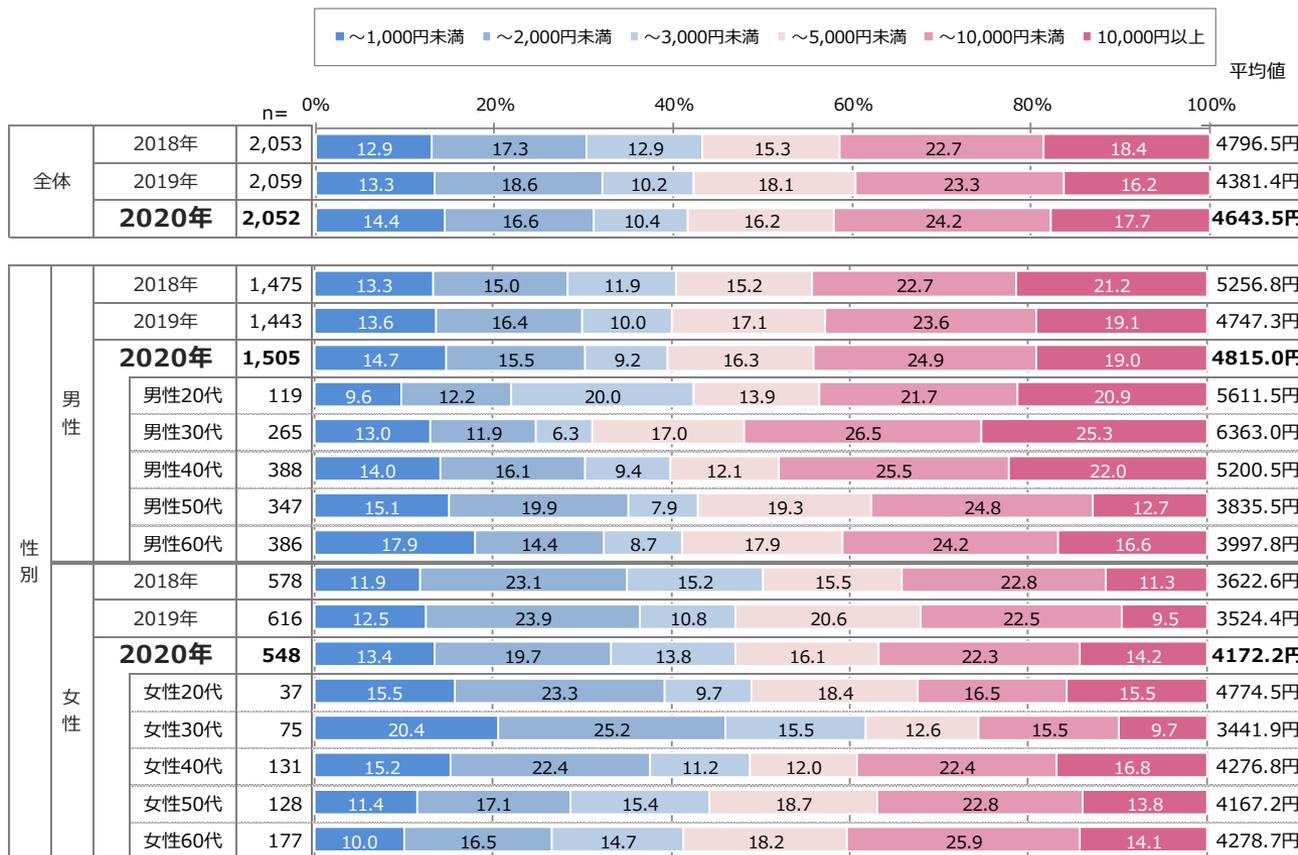
Q12 薄毛対策として、現在、月にいくらくらいかかっていますか。また、薄毛対策として、月にいくらくらいならかけてもよいと思いますか。【現在、薄毛対策にかけている金額（1カ月あたり）】(N)



# A 薄毛対策にかけてもよいと思う金額の上限（1カ月あたり）

- 経年で平均金額をみると、前々回と近い水準に戻った
- 男性平均4,815円、女性平均4,172円と、前回に比べ男女差が縮まった
- 男性30代で平均6,363円と特に高く、女性30代で3,441.9円と最も低い

Q12 薄毛対策として、月にいくらくらいかかっていますか。また、薄毛対策として、月にいくらくらいならかけてもよいと思いますか。【薄毛対策にかけてもよいと思う金額の上限（一カ月あたり）】(N)



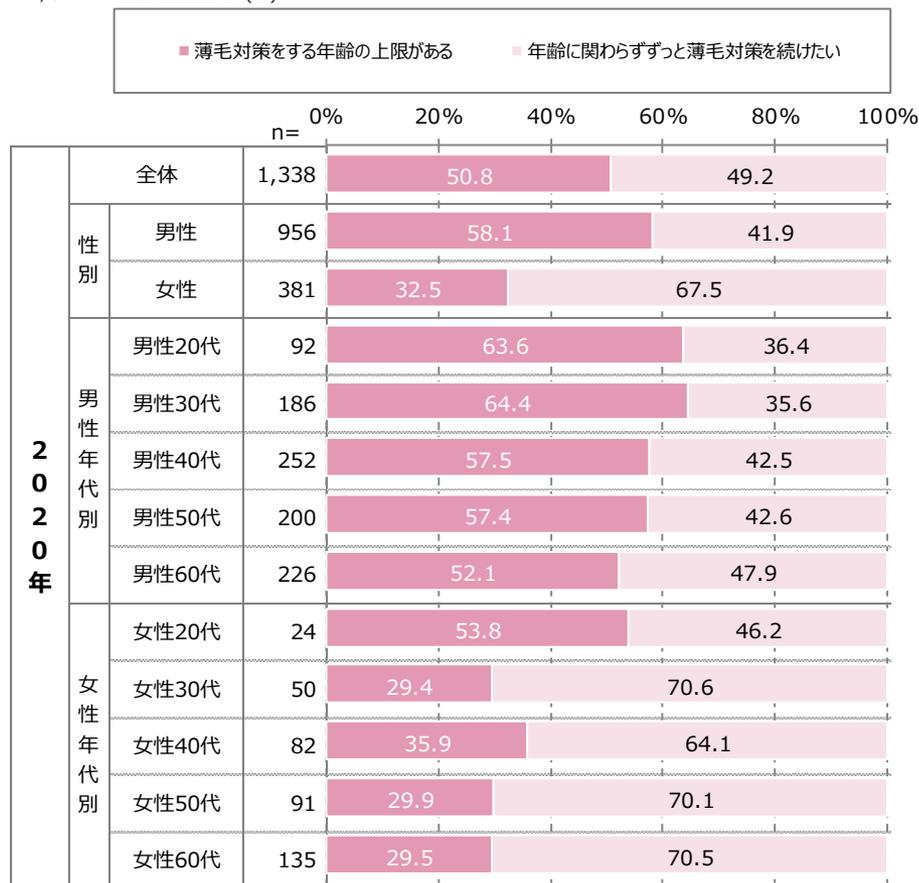
# A 薄毛対策を続ける年齢（上限有無）

➤ 年齢による上限有無は五分五分

➤ 女性は20代を除き、年齢に関わらず対策を続ける意向が高い

Q13 あなたは、何歳くらいまで薄毛対策をしたい/続けようと思いますか。(N)

※薄毛対策実施者ベース  
※n < 30のスコアは参考値

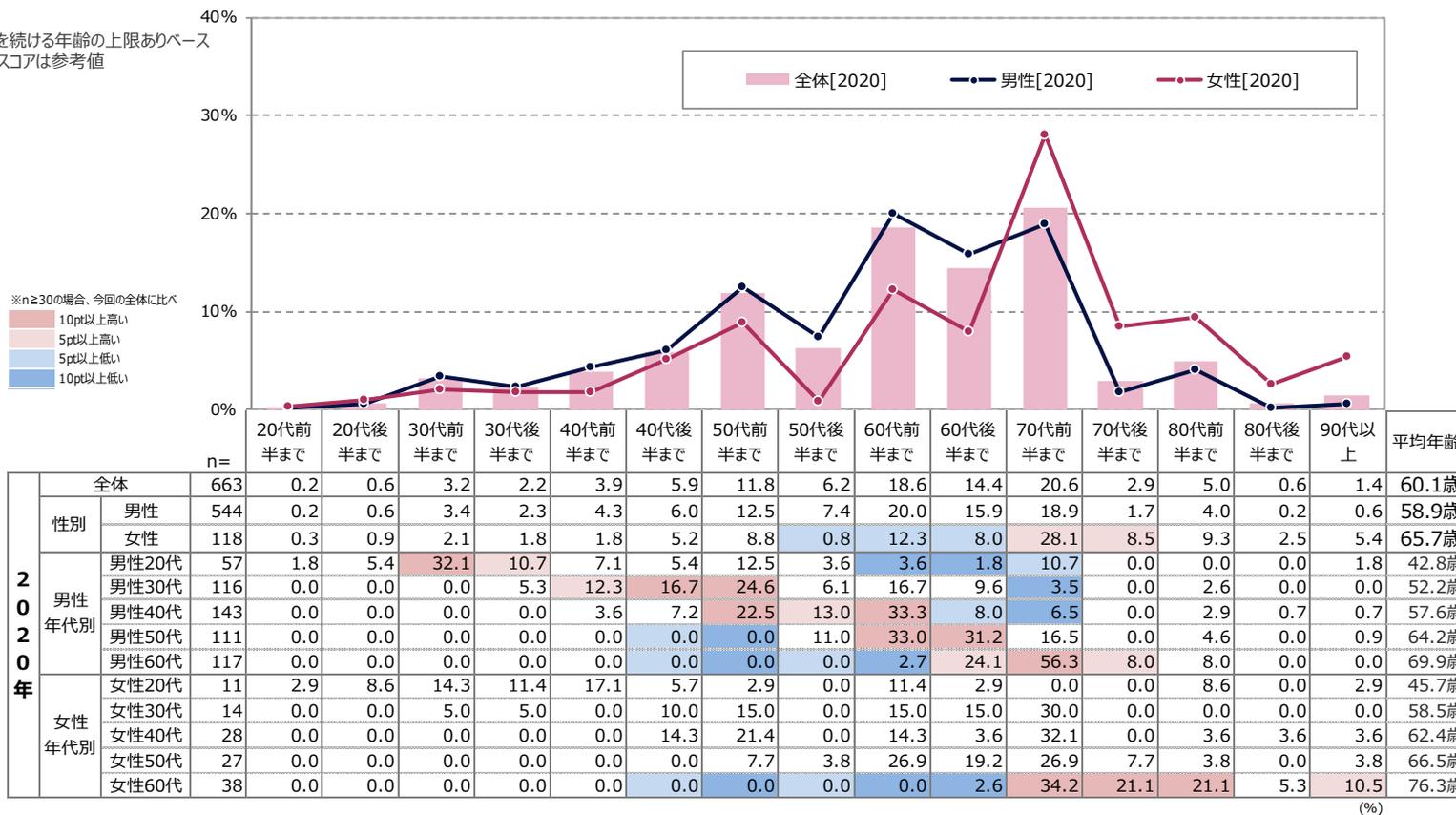


# A 薄毛対策を続ける年齢（上限年齢）

- 薄毛対策を続ける年齢は70代前半が最も高く、そこを境に激減する
- 男性に比べ、女性の上限の平均が約7歳高い

Q13 あなたは、何歳くらいまで薄毛対策をしたい/続けようと思いますか。(N)

※薄毛対策を続ける年齢の上限ありベース  
 ※n < 30のスコアは参考値

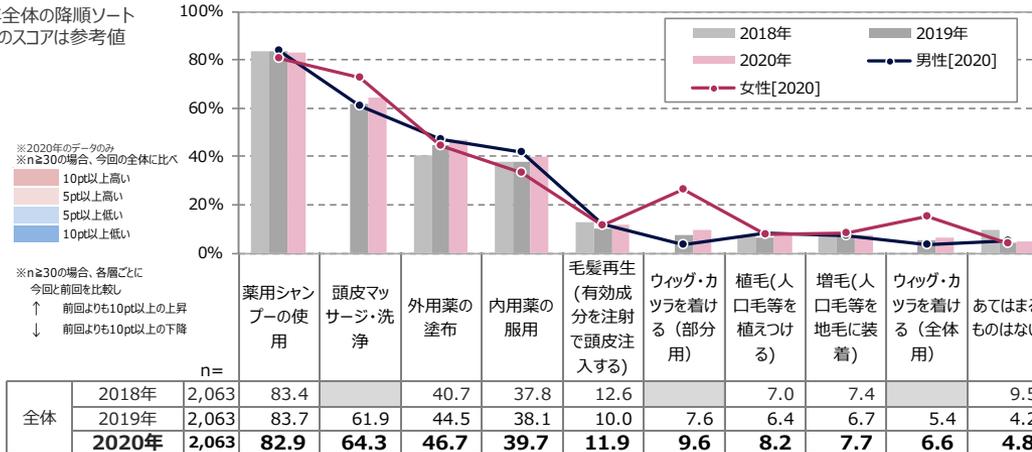


# A 施術のハードル【実施するとして特に抵抗感はない薄毛対策】

- 経年でみると、項目全般に大きな変化はみられない
- 「薬用シャンプー」は各年代で8割前後の実施率
- 「頭皮マッサージ・洗浄」は女性、特に30・40代で高め

Q14 病院や専門クリニックで行う下記薄毛対策のうち、自身が実施するとして抵抗感がないものはどれですか。反対に、自身が実施するとして抵抗感があるものはありますか。  
【実施するとして特に抵抗感はない薄毛対策】(MAMT)

※2020年全体の降順ソート  
※n<30のスコアは参考値



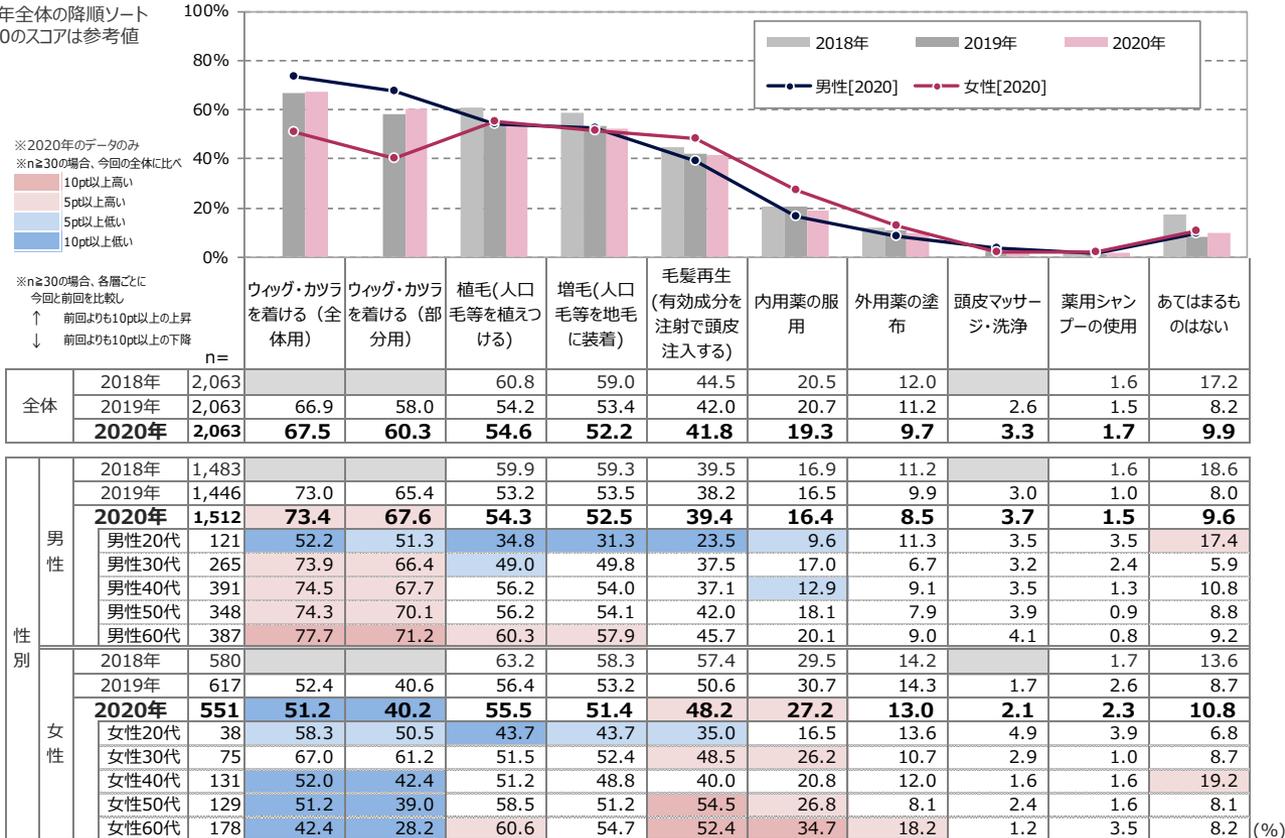
性別	年齢	n	実施率 (%)											
			2018年	2019年	2020年	薬用シャンプーの使用	頭皮マッサージ・洗浄	外用薬の塗布	内用薬の服用	毛髪再生(有効成分を注射で頭皮注入する)	ウィッグ・カツラを着ける(部分用)	植毛(人口毛等を植えつける)	増毛(人口毛等に装着)	ウィッグ・カツラを着ける(全体用)
女性	全体	2,063	83.4	83.7	82.9	61.9	44.5	38.1	10.0	7.6	6.4	7.4	5.4	9.5
	2018年	1,483	83.2	84.9	83.7	61.2	47.4	42.0	11.9	3.5	8.3	7.4	3.5	5.1
	2019年	1,446	84.9	59.2	46.6	42.6	10.8	2.8	6.3	6.3	3.0	4.0		
	2020年	1,512	83.7	61.2	47.4	42.0	11.9	3.5	8.3	7.4	3.5	5.1		
	男性20代	121	74.8	60.0	53.9	26.1	11.3	19.1	19.1	12.2	6.1			
	男性30代	265	85.8	60.5	49.8	50.6	13.0	4.7	12.6	9.9	3.6	1.2		
	男性40代	391	84.9	64.5	47.8	43.8	12.6	3.2	6.5	5.4	3.0	4.3		
男性50代	348	84.6	59.8	42.3	39.3	11.8	2.4	7.6	7.3	2.1	6.0			
男性60代	387	82.9	60.1	47.8	33.2	6.2	1.6	4.6	4.3	2.4	7.3			
女性	全体	580	84.0	80.9	80.8	72.9	44.7	33.4	11.7	26.3	7.8	8.3	15.1	4.0
	2018年	580	84.0	68.1	39.6	27.5	8.2	18.9	6.6	7.7	11.0	4.7		
	2019年	617	80.9	68.1	39.6	27.5	8.2	18.9	6.6	7.7	11.0	4.7		
	2020年	551	80.8	72.9	44.7	33.4	11.7	26.3	7.8	8.3	15.1	4.0		
	女性20代	38	78.6	65.0	43.7	39.8	9.7	11.7	7.8	10.7	7.8	1.9		
	女性30代	75	85.4	80.6	50.5	35.0	19.4	12.6	11.7	13.6	11.7	5.8		
	女性40代	131	76.0	77.6	53.6	42.4	14.4	20.8	13.6	11.2	16.0	6.4		
女性50代	129	84.6	73.2	48.8	31.7	7.3	30.9	4.9	5.7	16.3	2.4			
女性60代	178	80.0	67.6	32.9	25.9	10.0	35.9	4.1	5.3	16.5	2.9			

# A 施術のハードル【実施するとして抵抗感がある薄毛対策】

- 経年でみると、項目全般に大きな変化はみられない
- 「ウィッグ・カツラ」は男性、特に30代以上でやや高め
- 「毛髪再生」「内用薬」はいずれも女性、特に20・40代を除き、やや高め

Q14 病院や専門クリニックで行う下記薄毛対策のうち、自身が実施するとして抵抗感がないものはどれですか。反対に、自身が実施するとして抵抗感があるものはありますか。  
【実施するとして抵抗感がある薄毛対策】（MAMT）

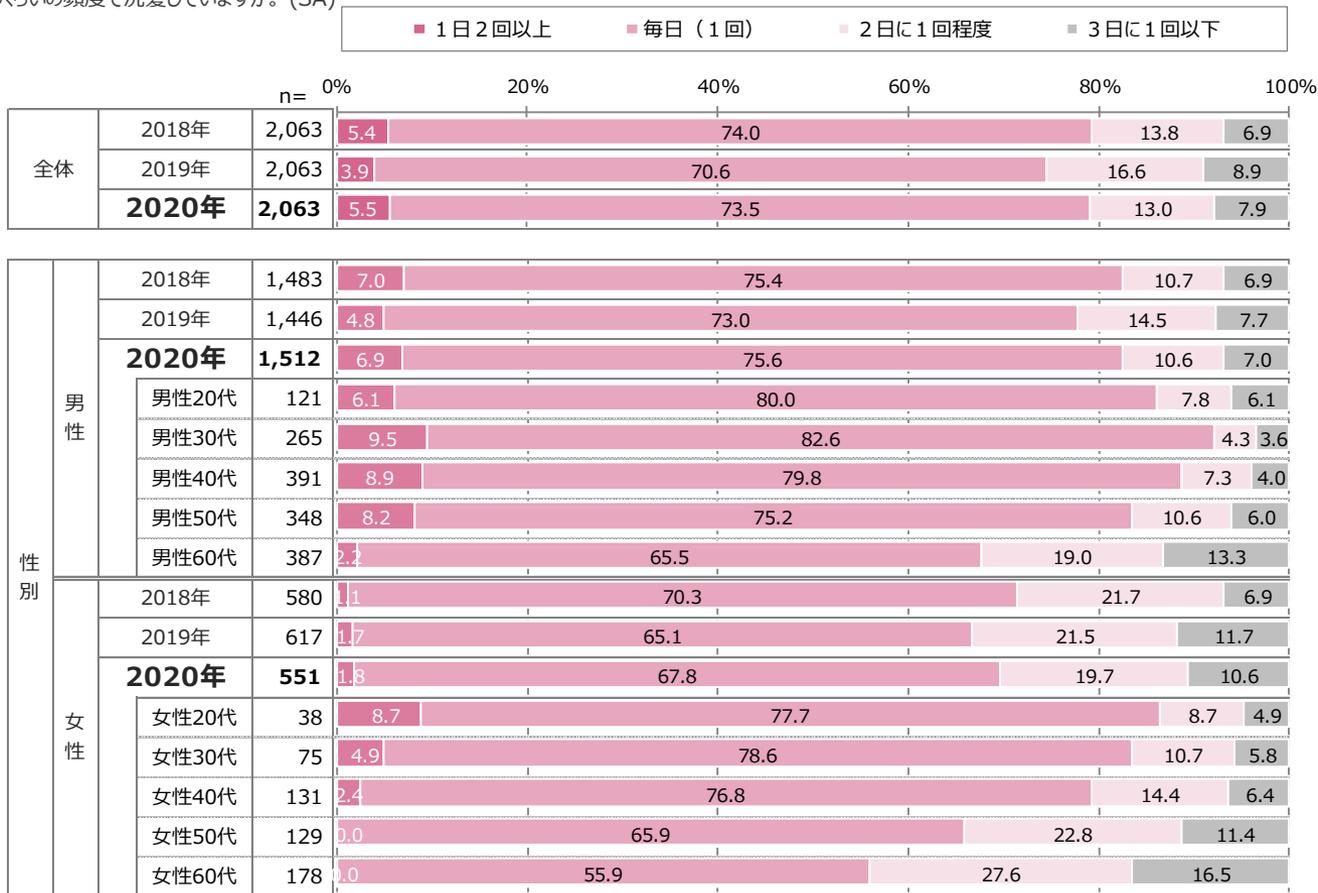
※2020年全体の降順ソート  
※n < 30のスコアは参考値



# A 洗髪頻度

- 経年でみると、「1日2回以上」+「毎日（1回）」が7割台で推移
- 「1日2回以上」+「毎日（1回）」でみると、男性20～50代、女性20・30代で高め
- 「2日に1回程度」+「3日に1回以下」は、男性60代、女性50・60代でやや高め

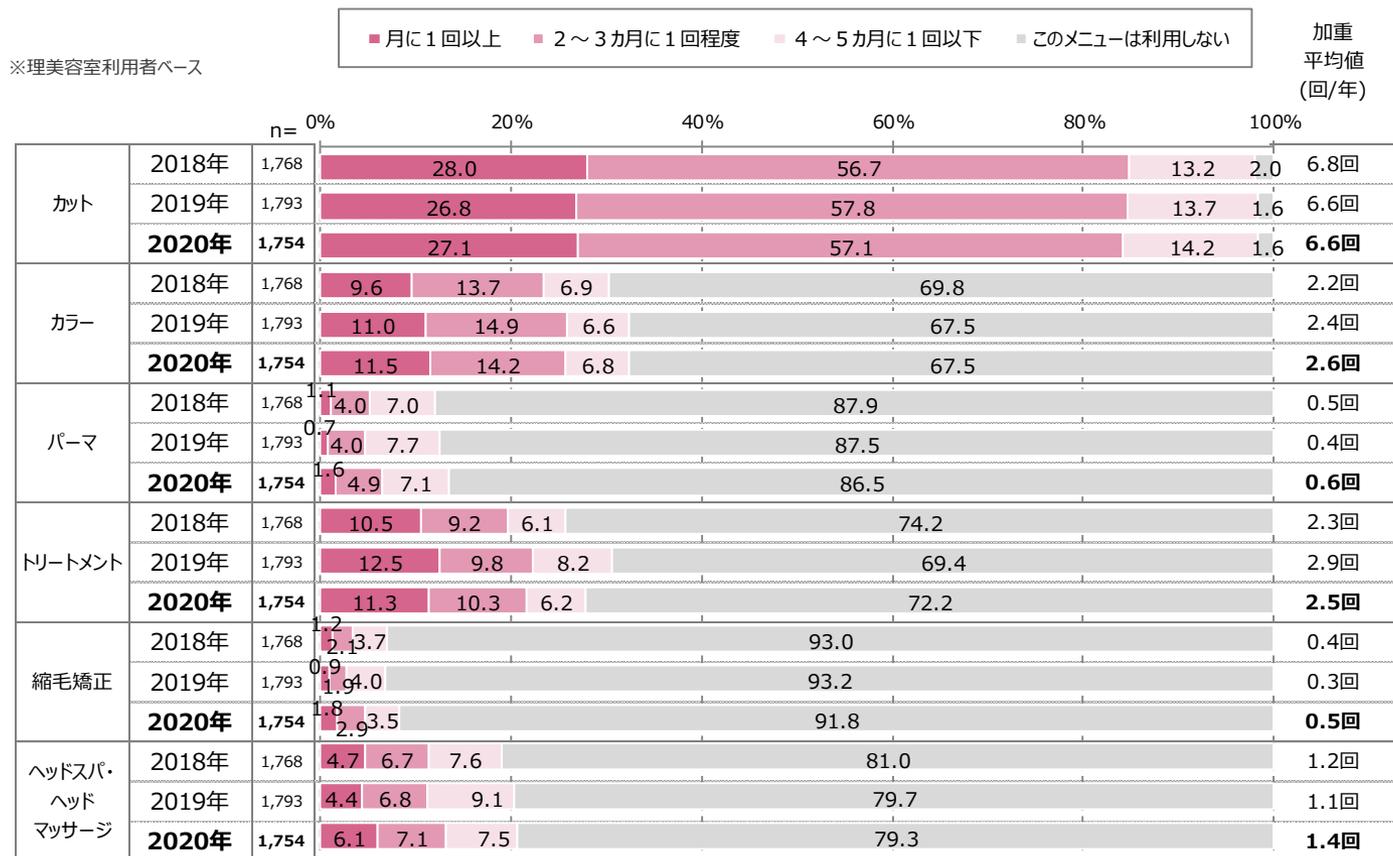
Q15 あなたはふだん、どのくらいの頻度で洗髪していますか。(SA)



# A 理美容室のメニュー利用頻度【全体サマリー】

## 経年で平均頻度をみると、項目全般に大きな変化はみられない

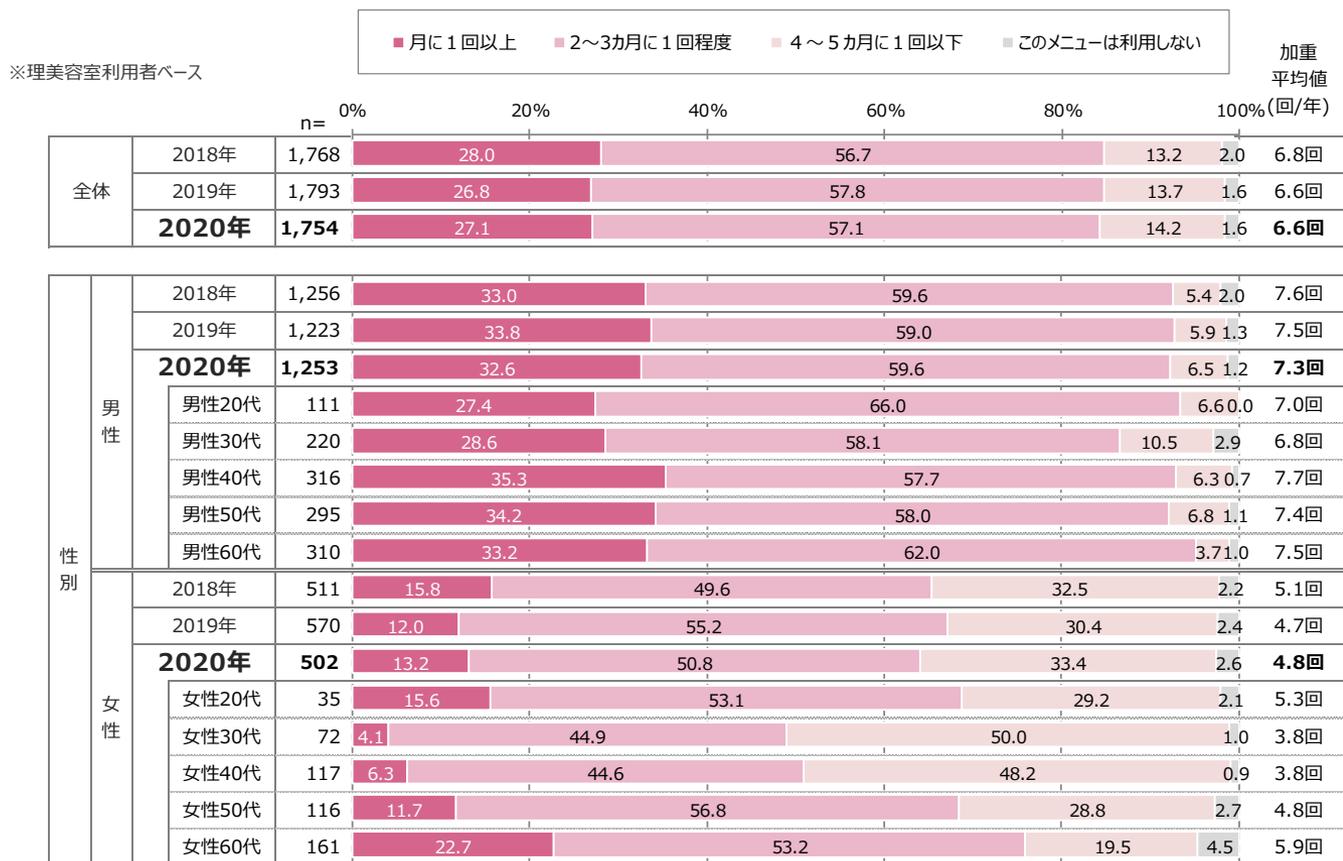
Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。(SAMT)



# A 理美容室の利用頻度【カット】

- 年平均をみると、男性は各年代で約7回と平均的
- 一方、女性は30・40代で3.8回、60代で5.9回と、年代差が大きい

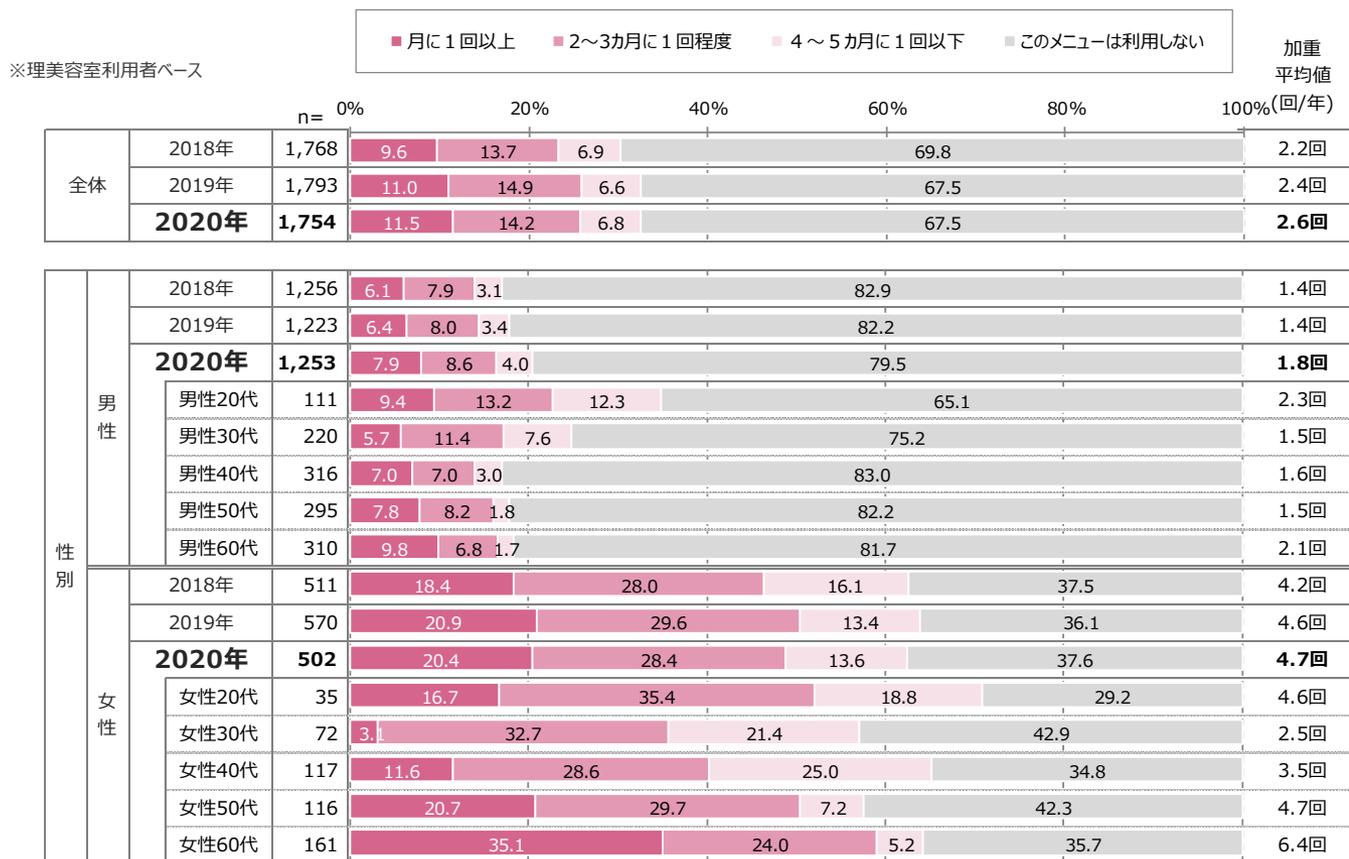
Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。【カット】(SAMT)



# A 理美容室の利用頻度【カラー】

- 経年でみると、男女ともに平均利用頻度が増加傾向にある
- 平均利用頻度において性差が著しく、男性1.8回に対し、女性は4.7回
- 女性は60代の利用頻度が高い

Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。【カラー】(SAMT)



# A 理美容室の利用頻度【パーマ】

- 経年でみると、大きな変化はみられない
- 男女ともに20代の利用頻度が高め

Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。【パーマ】(SAMT)

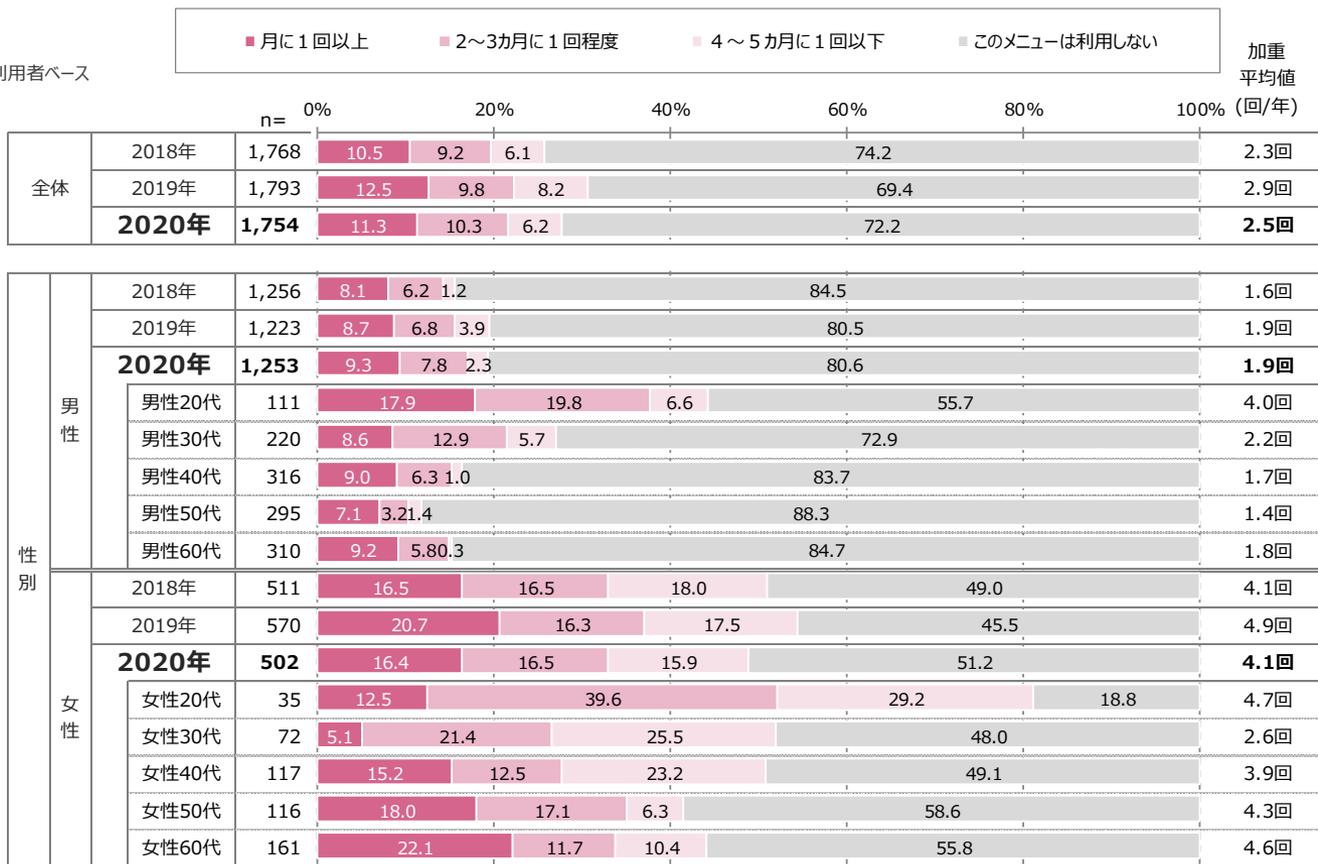


# A 理美容室の利用頻度【トリートメント】

- 経年でみると、女性の平均利用頻度が前々回と同程度に戻った
- 平均利用頻度において性差が著しく、男性1.9回に対し、女性は4.1回
- 女性は20代、50・60代の利用頻度が高め

Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。【トリートメント】(SAMT)

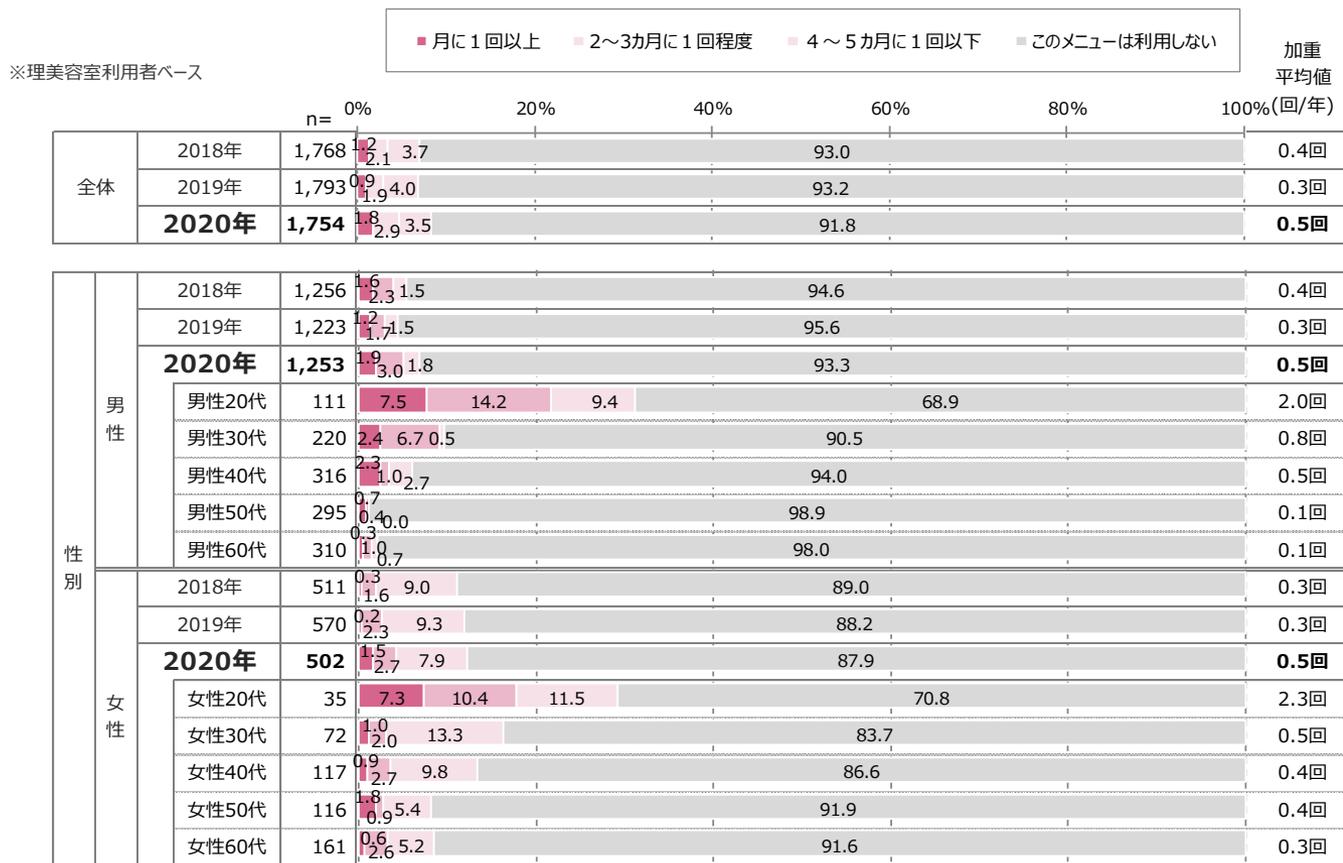
※理美容室利用者ベース



# A 理美容室の利用頻度【縮毛矯正】

- 経年でみると、大きな変化はみられない
- 平均利用頻度は男女とも非常に低く、年0.5回
- 男女20代で平均利用頻度がやや高め

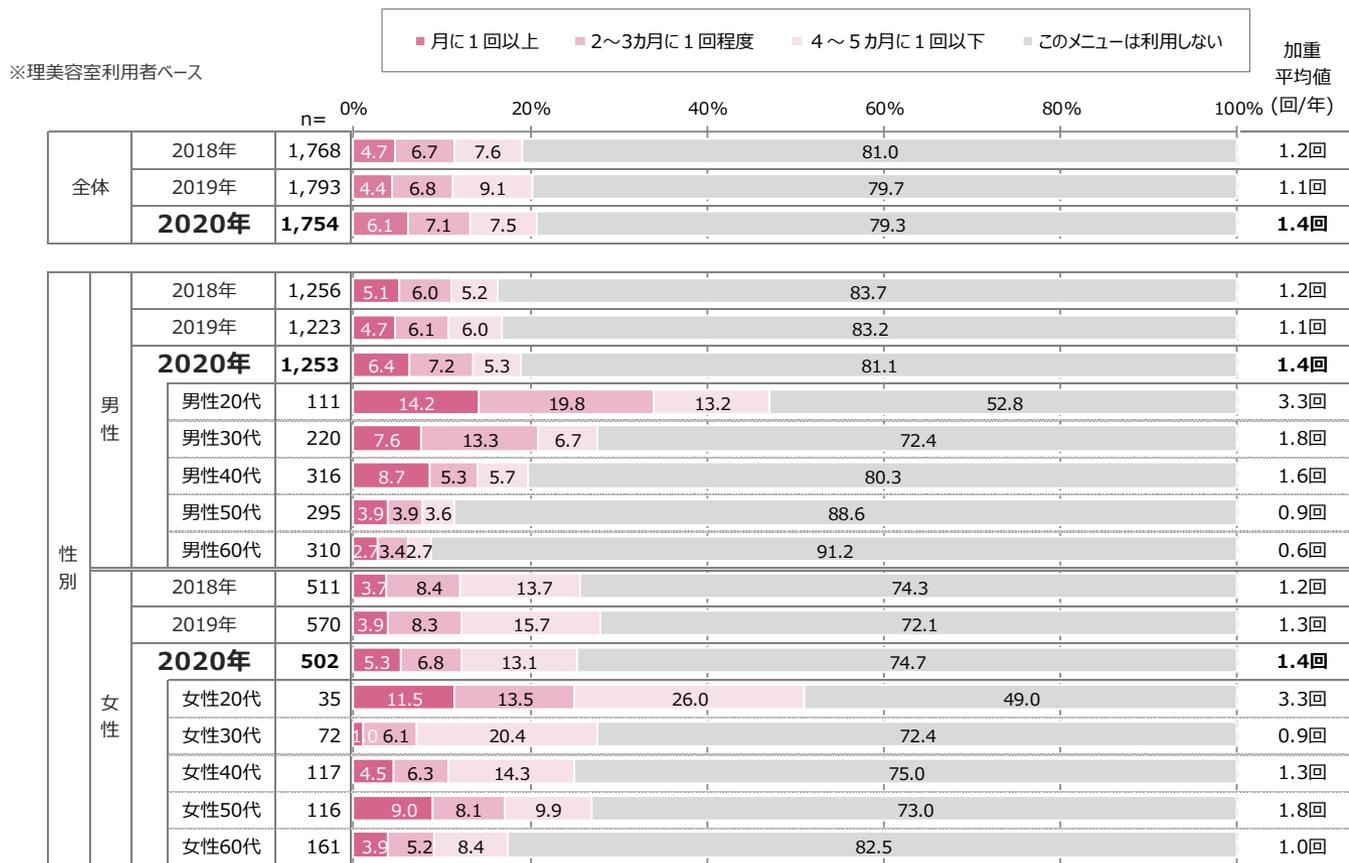
Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。【縮毛矯正】(SAMT)



# A 理美容室の利用頻度【ヘッドスパ・ヘッドマッサージ】

- 経年でみると、大きな変化はみられない
- 平均利用頻度は男女とも年に1.4回
- 男女20代で平均利用頻度が3.3回と高い

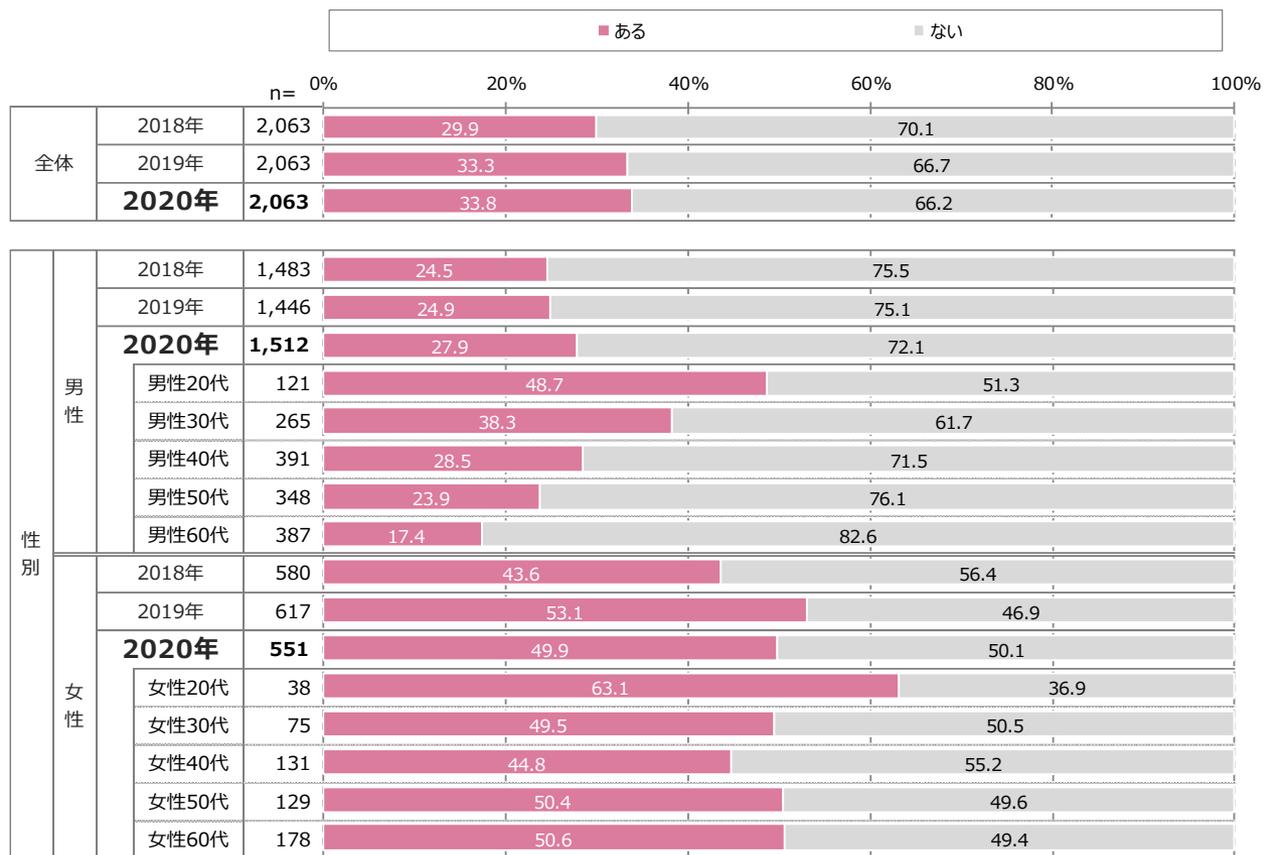
Q16 あなたはふだん、どのくらいの頻度で美容室・理容室の下記メニューを利用していますか。【ヘッドスパ・ヘッドマッサージ】(SAMT)



# A 理美容室への相談経験有無

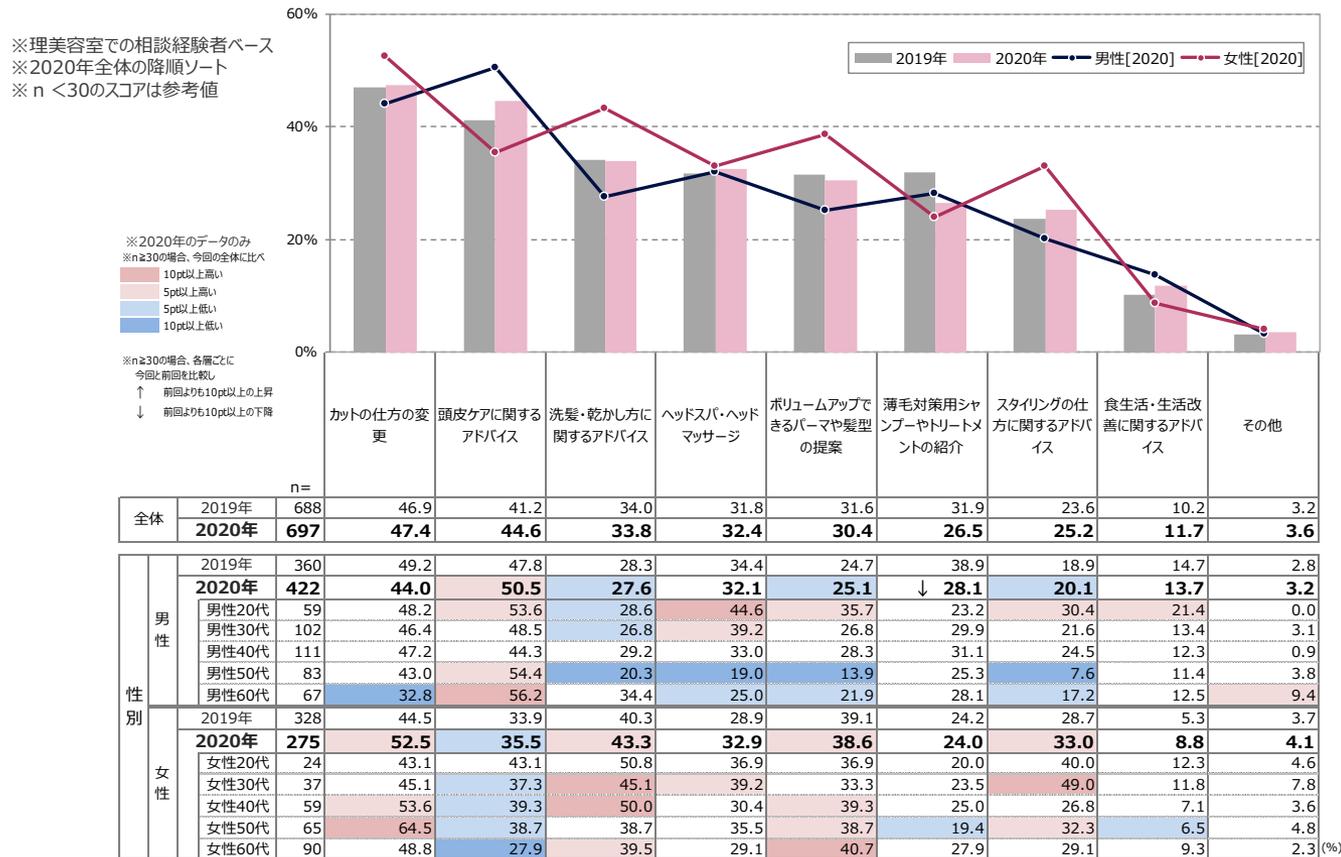
- 経年でみると、「理美容室への相談経験」は3割前後で推移
- 相談経験をみると、男性で3割弱、女性で約5割と、女性の方が高い
- 男性は若年層ほど高く、女性は20代の相談経験の高さが目立つ

Q17 薄毛が気になっていることについて、これまでに美容室・理容室で相談したことがありますか。(SA)



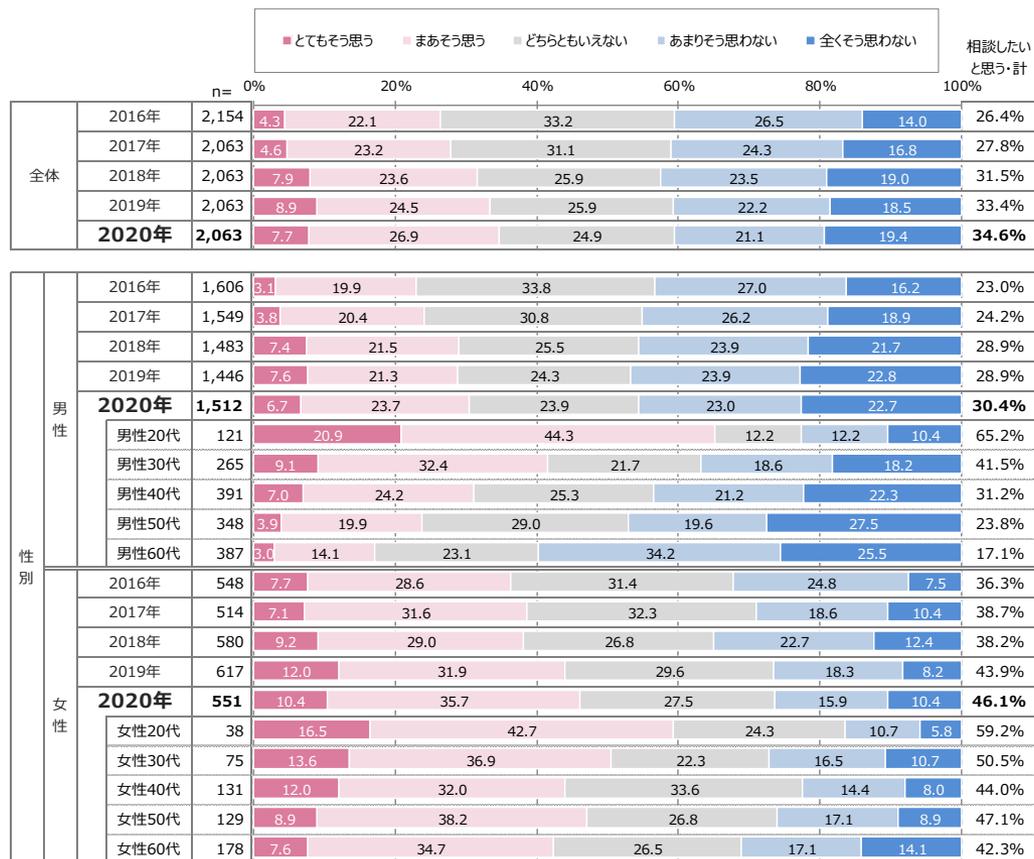
- 経年でみると、「頭皮ケア」が増加、「シャンプーやトリートメントの紹介」が減少
- 男性で「頭皮ケア」が目立って高い
- 女性で「カットの仕方の変更」「洗髪・乾かし方」など目立って高い項目が多い

Q18 薄毛について美容室・理容室で相談した際、どのようなアドバイスや対策をされましたか。(MA)



- 経年でみると、美容室への相談意向率が増加しつつある
- 性別でみると、男性で3割、女性で5割弱と、女性の方が高い
- 男女ともに若年層ほど相談経験率が高い

Q19 薄毛が気になっていることを、今後、美容室・理容室で相談したいとどのくらい思いますか。(SA)

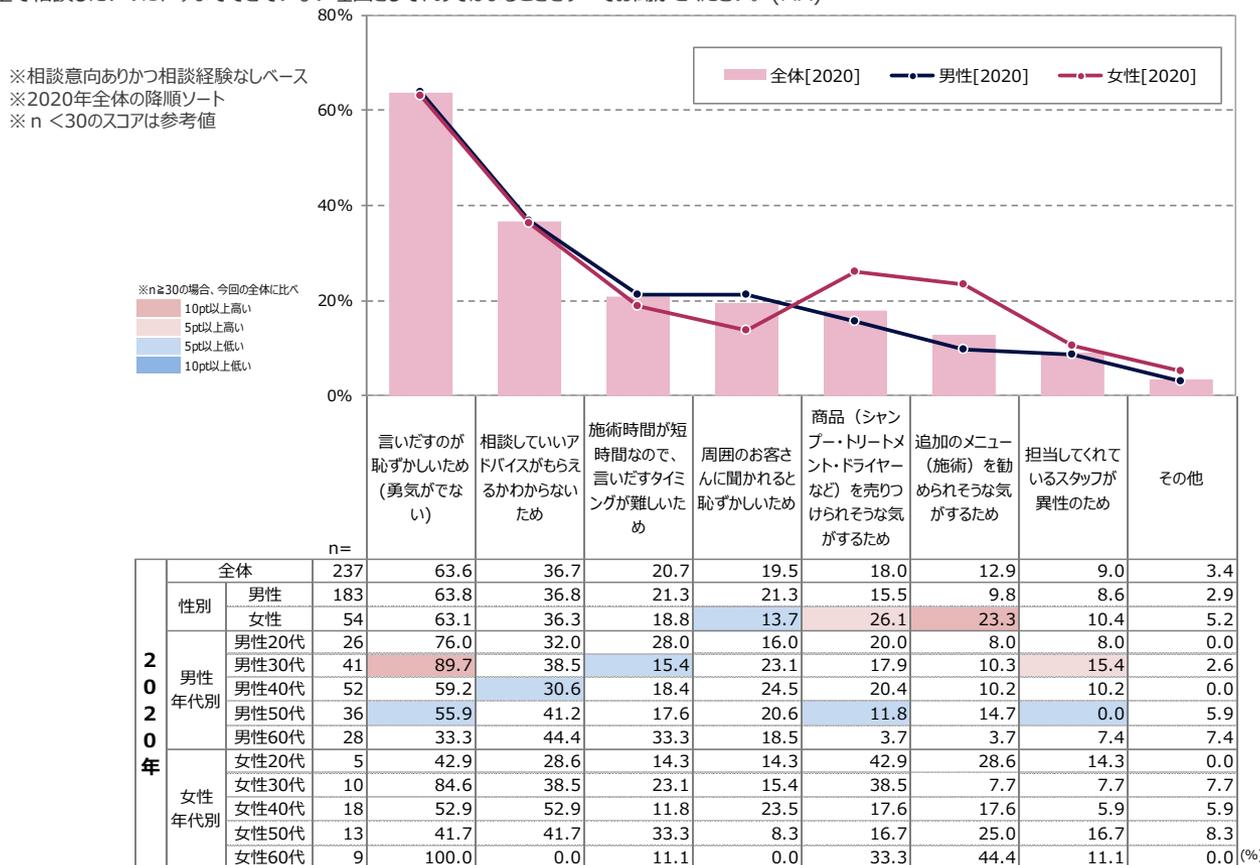


# A 理美容室へ相談したいのにできていない理由

- 「言いたすのが恥ずかしい」が顕著に高い
- 女性で「商品売りつけられそう」「追加のメニューを進められそう」など費用がかさむことへの懸念が強い

Q20 美容室・理容室で相談したいのに、今までできていない理由として、あてはまることをすべてお聞かせください。(MA)

※相談意向ありかつ相談経験なしベース  
 ※2020年全体の降順ソート  
 ※n < 30のスコアは参考値



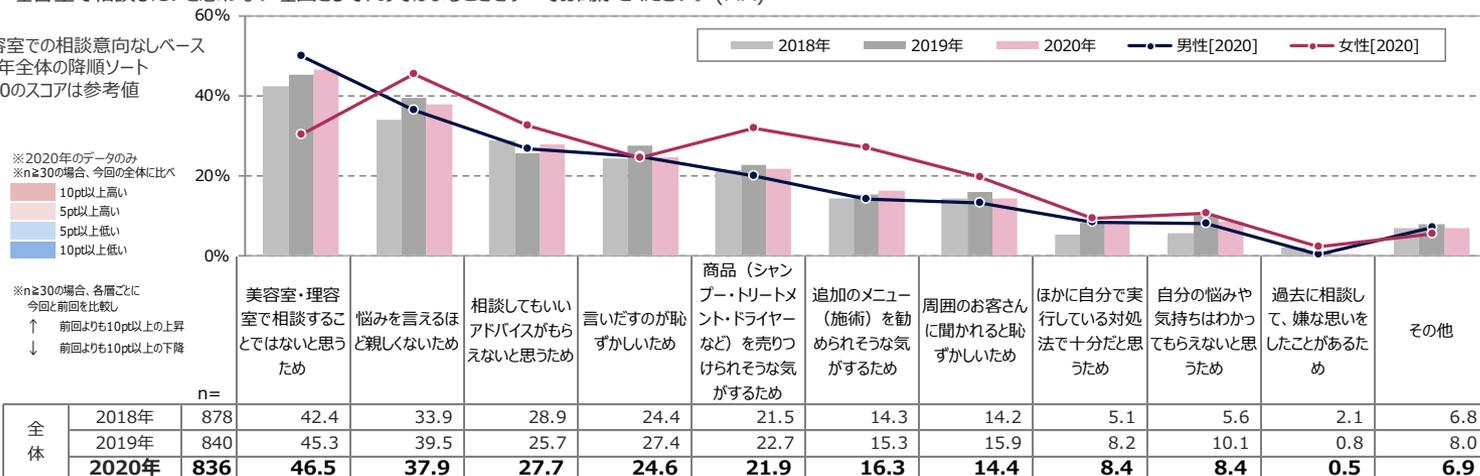
# A 理美容室へ相談したくない理由

➤経年でみると、「美容室・理容室で相談することではない」「ほかに自分で実行している対処法で十分だと思う」が増加傾向

➤「美容室・理容室で相談することではない」の男女差が最も大きい

Q21 美容室・理容室で相談したいと思わない理由として、あてはまることをすべてお聞かせください。(MA)

※理美容室での相談意向なしベース  
 ※2020年全体の降順ソート  
 ※n < 30のスコアは参考値



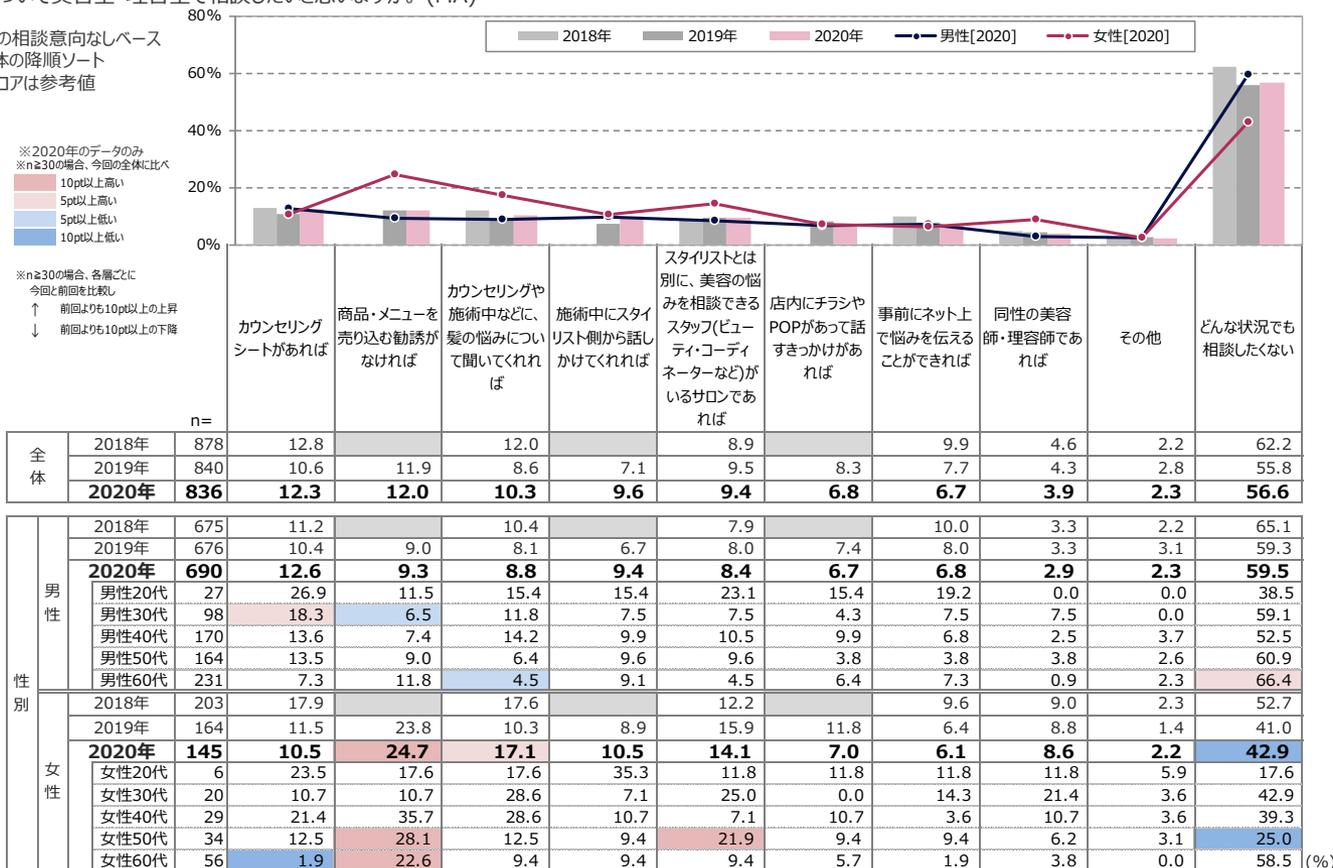
性別	年齢	理由												
		2018年	2019年	2020年										
全体	2018年	878	42.4	33.9	28.9	24.4	21.5	14.3	14.2	5.1	5.6	2.1	6.8	
	2019年	840	45.3	39.5	25.7	27.4	22.7	15.3	15.9	8.2	10.1	0.8	8.0	
	2020年	836	46.5	37.9	27.7	24.6	21.9	16.3	14.4	8.4	8.4	0.5	6.9	
	男性	2018年	675	45.3	30.6	27.5	23.1	16.9	11.1	12.4	5.5	4.6	1.2	7.4
		2019年	676	50.6	37.9	25.0	25.3	18.8	13.2	13.9	7.5	9.2	0.4	8.4
		2020年	690	49.9	36.4	26.6	24.7	19.8	14.0	13.2	8.2	7.9	0.2	7.2
		男性20代	27	42.3	34.6	15.4	34.6	11.5	15.4	7.7	0.0	26.9	0.0	3.8
男性30代		98	47.3	44.1	23.7	37.6	21.5	15.1	17.2	11.8	8.6	0.0	6.5	
男性40代		170	47.5	41.4	22.8	34.6	19.8	14.8	19.1	6.8	9.3	0.6	8.0	
女性	2020年	145	30.3	45.3	32.7	24.5	31.7	27.2	19.7	9.4	10.7	2.2	5.6	
女性	女性20代	6	29.4	47.1	17.6	52.9	17.6	17.6	17.6	5.9	17.6	5.9	0.0	
	女性30代	20	32.1	71.4	21.4	50.0	25.0	28.6	32.1	3.6	14.3	3.6	3.6	
	女性40代	29	28.6	57.1	25.0	25.0	35.7	28.6	25.0	7.1	10.7	0.0	3.6	
	女性50代	34	31.3	37.5	31.3	21.9	37.5	40.6	18.8	12.5	6.2	0.0	12.5	
	女性60代	56	30.2	34.0	43.4	13.2	30.2	18.9	13.2	11.3	11.3	3.8	3.8	

# A 理美容室に相談したくなる状況

- 経年でみると、項目全般に大きな変化はみられない
- 「商品・メニューを売り込む勧誘がなければ」は女性50・60代、「スタイリストとは別に、美容の悩みを相談できるスタッフがいるサロンであれば」は女性50代でやや高め

Q22 どうなれば、薄毛について美容室・理容室で相談したいと思いますか。(MA)

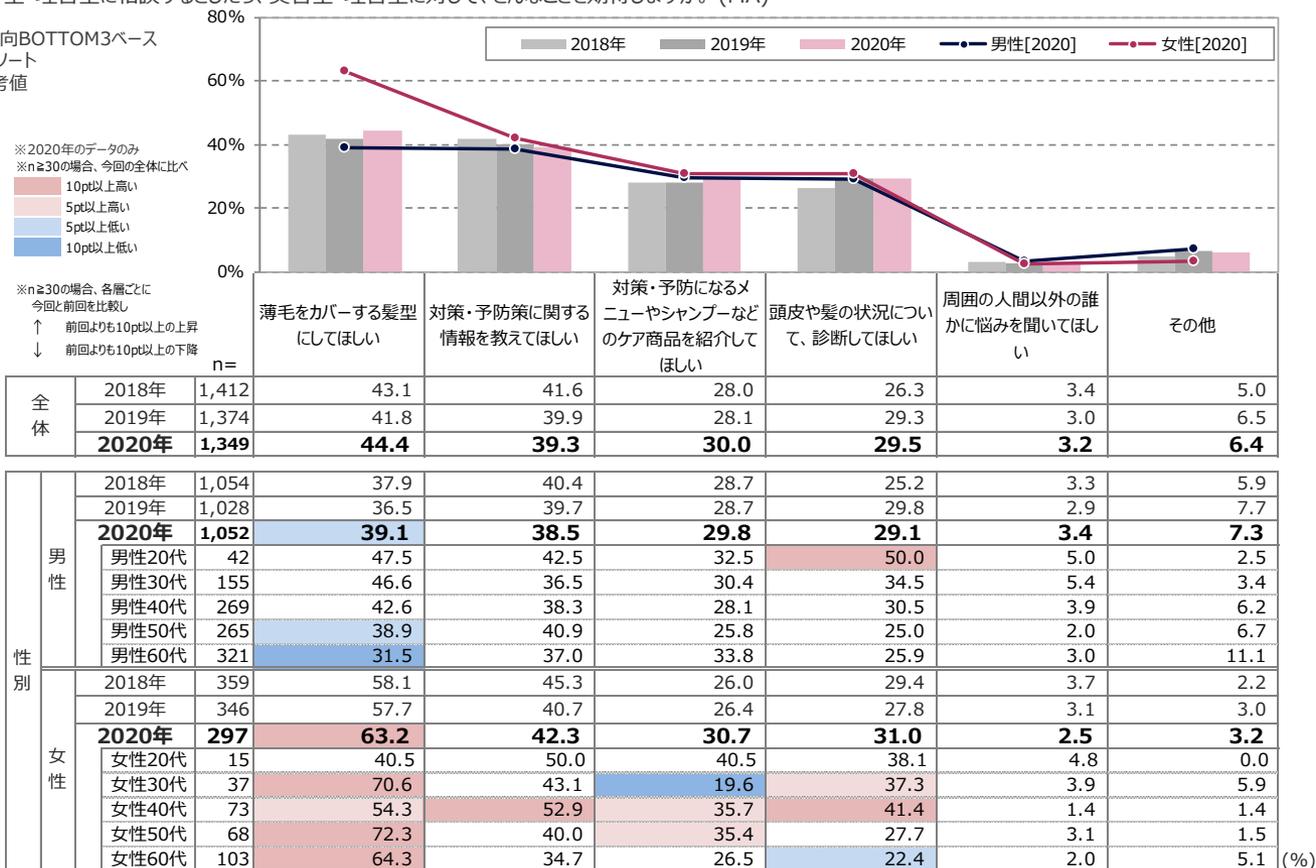
※理美容室での相談意向なしベース  
 ※2020年全体の降順ソート  
 ※n<30のスコアは参考値



- 経年でみると、項目全般に大きな変化はみられない
- 「薄毛をカバーする髪型にしてほしい」は女性の方が非常に高い
- 「対策・予防策に関する情報を教えてほしい」は女性40代、「頭皮や髪の状況について、診断してほしい」は男性20代、女性40代で特に高い

Q23 薄毛に関して、美容室・理容室に相談するとしたら、美容室・理容室に対して、どんなことを期待しますか。(MA)

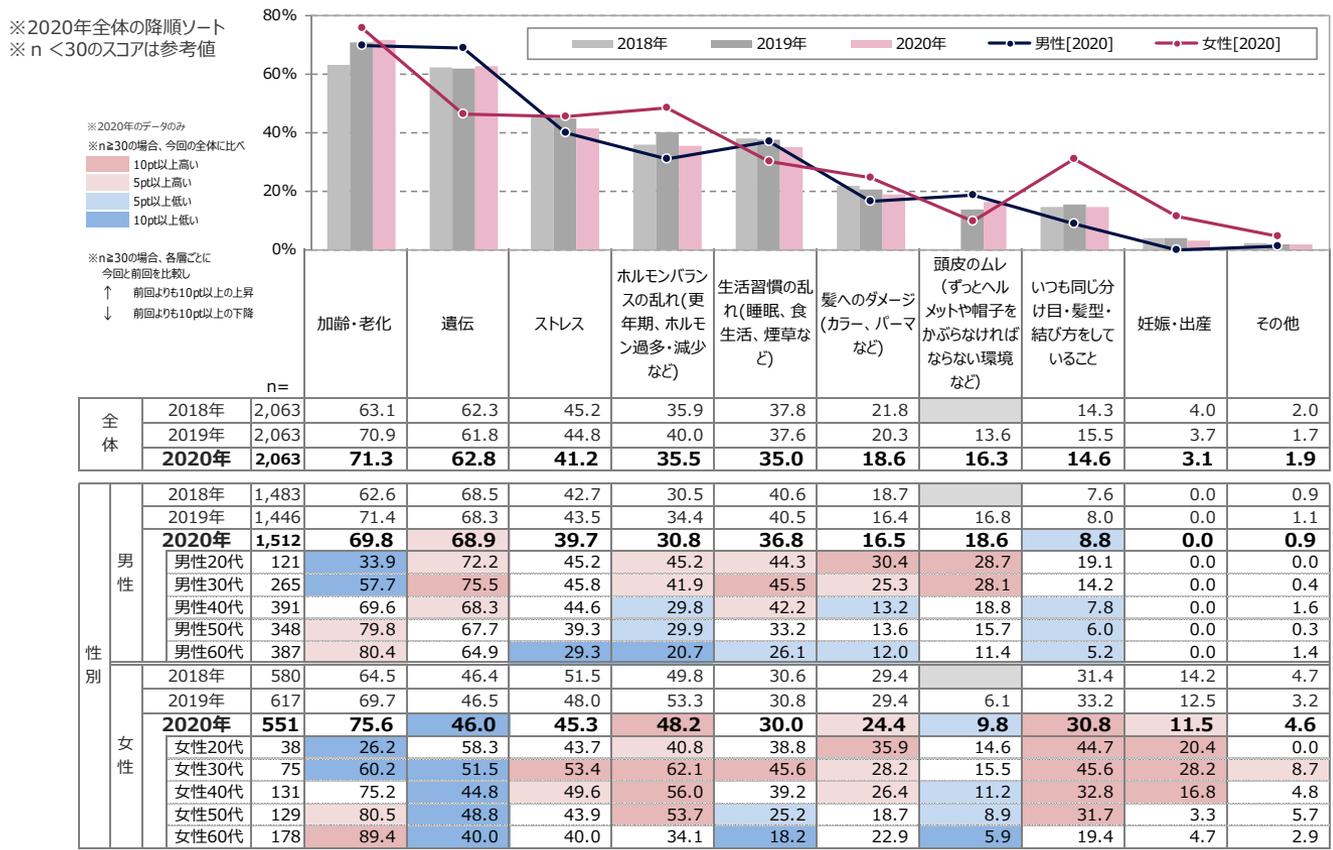
※理美容室での相談意向BOTTOM3ベース  
 ※2020年全体の降順ソート  
 ※n < 30のスコアは参考値



# A 薄毛の原因

- 経年でみると、上位項目に大きな変化はみられない
- 男性では「加齢・老化」「遺伝」、女性では「加齢・老化」「ホルモンバランスの乱れ」がトップ2
- 女性で「ホルモンバランスの乱れ」「いつも同じ分け目・髪型・結び方をしている」が高い

Q24 あなたの薄毛は、どんなことが原因だと思いますか。(MA)

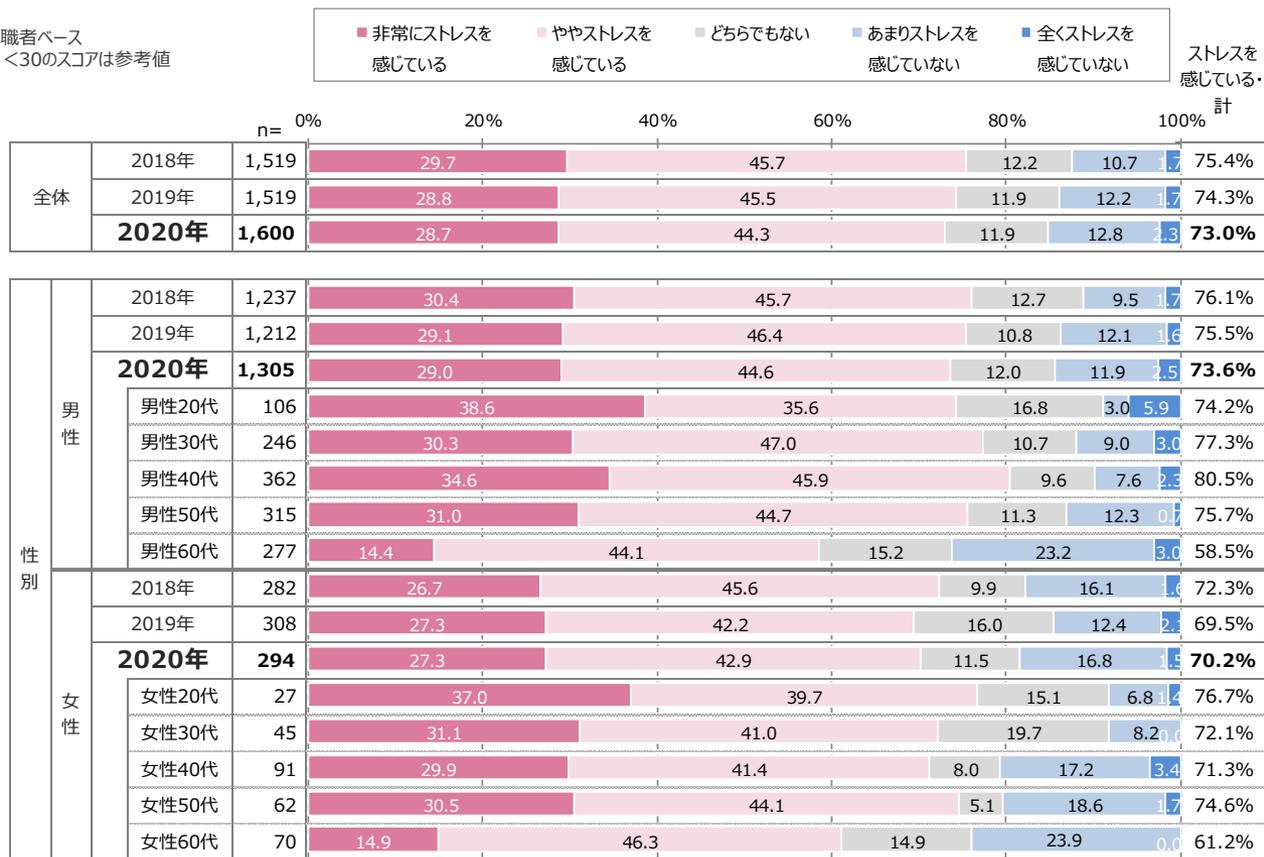


# A ストレスの有無【仕事上のストレス】

- 経年でみると、仕事上のストレスを感じている人の比率は7割台を安定して推移
- 男女いずれも約7割の人が仕事上のストレスを感じている
- 男性は30～50代で、女性は20代で仕事上のストレスを感じている人の比率がやや高め

Q26 今、あなたは、どのくらい「ストレス」を感じていますか。【仕事上のストレス】(SAMT)

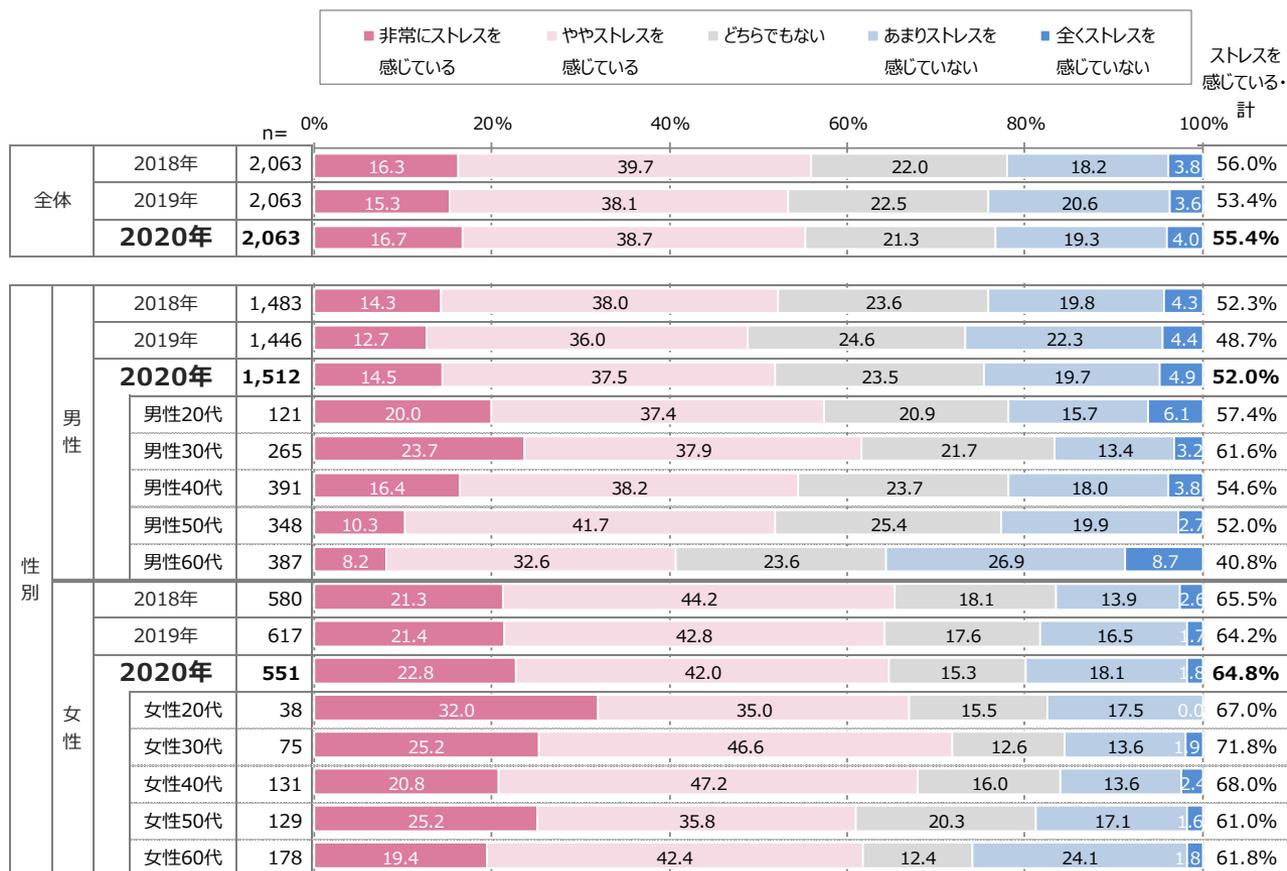
※有職者ベース  
※n < 30のスコアは参考値



# A ストレスの有無【プライベートでのストレス】

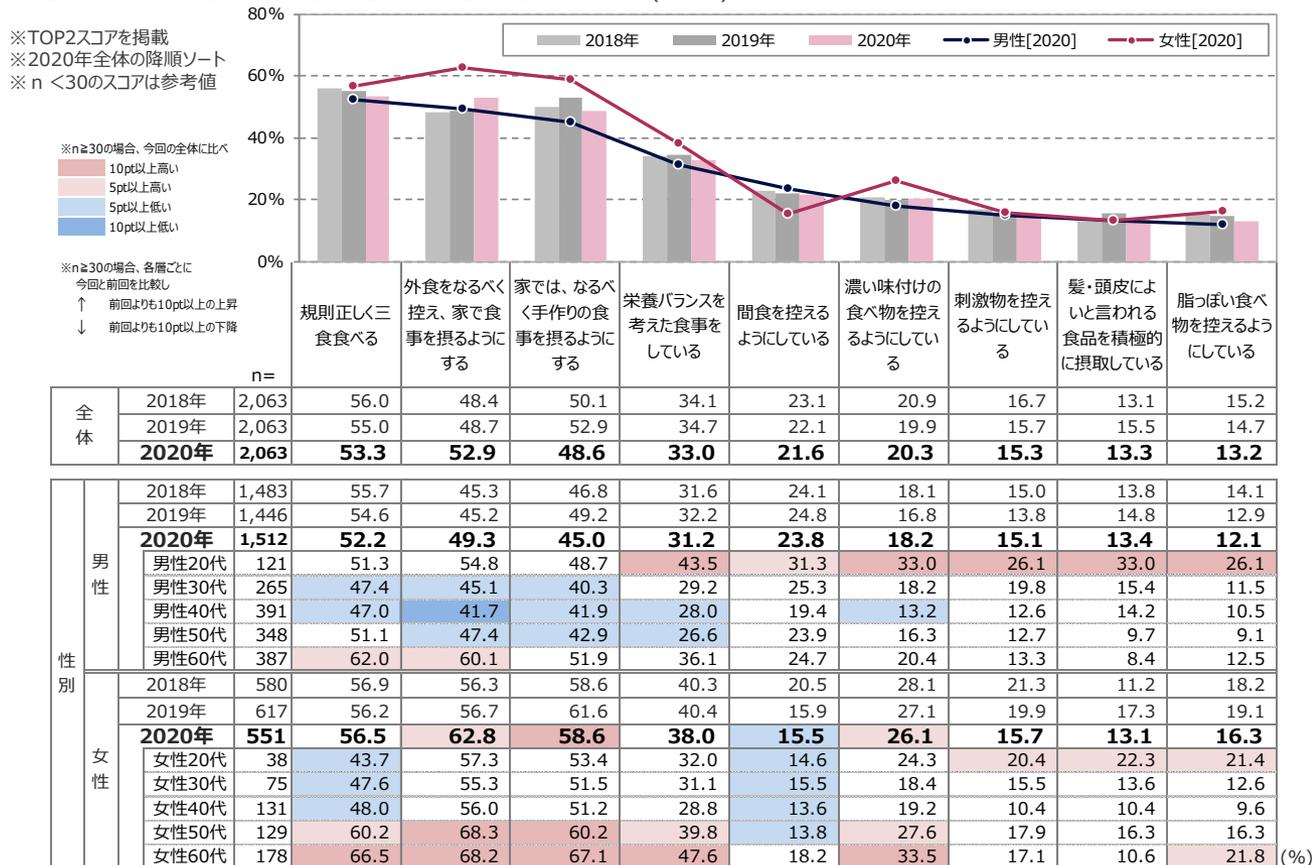
- 経年でみると、プライベートでのストレスを感じている人の比率は5割台を安定して推移
- 男性よりも女性の方がプライベートでのストレスを感じている人の比率が高い
- 女性は20～40代でプライベートでのストレスを感じている人の比率が高い

Q26 今、あなたは、どのくらい「ストレス」を感じていますか。【プライベートでのストレス】(SAMT)



- 経年でみると、「外食をなるべく控え、家で食事を摂るようにする」が増加傾向にある
- 下位項目では男性20代が高め
- 項目全般に女性60代が高め

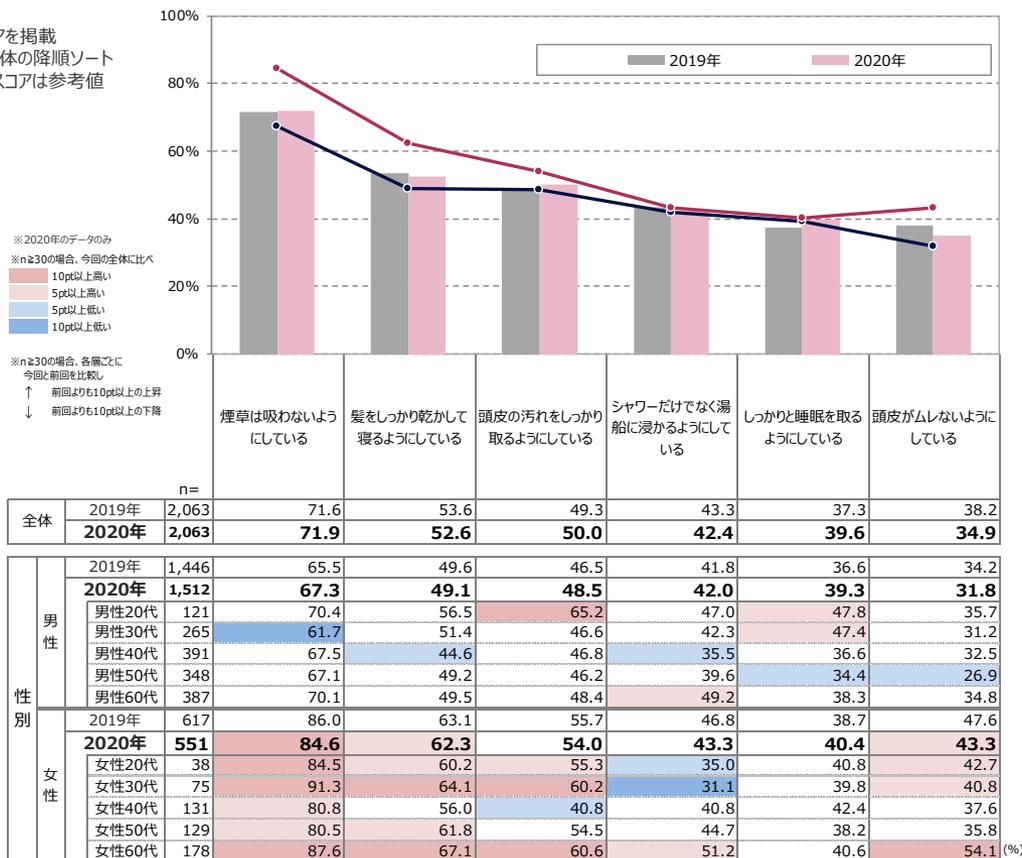
Q27 ふだんの食生活に関する以下のことについて、あなたの行動や意識にどの程度あてはまりますか。(SAMT)



- ▶ 男女いずれも「煙草は吸わないようにしている」がトップ
- ▶ 項目全般に女性、特に60代で高め

Q28 ふだんの生活習慣に関する以下のことについて、あなたの行動や意識にどの程度あてはまりますか。(SAMT)

※TOP2スコアを掲載  
 ※2020年全体の降順ソート  
 ※n < 30のスコアは参考値



# A 1カ月あたりの可処分所得（平均金額）

- ▶ 前は全項目で支出減少だったが、今回は「習い事関連費」を除く項目で増加に転じた
- ▶ 「美容関連のサロン利用費」は男性よりも女性の方が高い
- ▶ 女性の「1カ月に自由に使えるお金のトータル」「交際費・外食関連費」以外は、若年層で高め

Q29 あなたが1カ月に自由に使えるお金（生活費などを抜いて、「自分のために使えるお金」）はいくらくらいですか。（SA）

